



BMW Motorcycle 1997



BMW モーターサイクル、その哲学

P 2-3

BMW R シリーズ

P 4-5

BMW R1100R Roadster

P 6-9

BMW R1100RS

P 10-13

BMW R1100GS

P 14-17

BMW R1100RT

P 18-21

BMW K シリーズ

P 22-23

BMW K1200RS

P 24-27

BMW K1100LT

P 28-31

BMW F シリーズ

P 32-33

BMW F650ST STRADA

P 34-37

BMW モーターサイクル

コンセプト&テクノロジー

P 38-43

主要諸元

P 44-45

BMW モーターサイクル

ブランドシステム

P 46-47

「良質を目指す。最高品質だけを目標に」

これは、過去70年間に渡ってBMW モーターサイクルを開発してきた私たちが、常に心に刻みつけてきた信念のひとつです。他のどのモーターサイクルメーカーもおよばない情熱的な研究開発に私たちを駆り立てるのはまさにこの信念であり、独自のデザインと機能誇るBMW モーターサイクルが、いつの時代にもライバルから抜き出た存在としてあり続けられるのは、その確固たる信念を持ち続けているからに他なりません。

例えば幅広いエンジン回転域で高トルクが得られるようチューンされ、結果として容易に交通の流れをリードすることを可能にした余裕のトルク特性は、すべてのBMW モーターサイクルに共通した大きなメリットであり魅力でもあります。そのトルクフルな加速力はいつでも必要な時に得られ、しかもギアの選択、エンジンのオーバーレブなどといった心配をする必要はまったくありません。このようにBMW は究極のライディングプレジャーを具現化することに努めてきましたが、それを端的に表しているのがBMW モーターサイクルの最新モデルK1200RSです。パワフルかつコンパクトなスポーツ性能を組み合わせた最高のクオリティは、きっと情熱に満ちあふれたまったく新しい次元のモーターサイクル体験へ、あなたを誘うことでしょう。

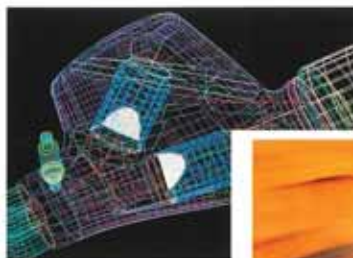


BMW モーターサイクルが開発した数えきれないほどのエンジン技術、ユニークなサスペンション技術、そして安全性を向上させるための独自のテクノロジーを見れば、私たちの開発理念が当初からひとつの貫いた思想に貫かれていることがお分かりいただけるはずです。それは中途半端なものに満足せず、長続きしない表面的な流行を追わず、普遍的かつ持続性がありライダーにとって真の有用性を持つものだけを開発するというものです。デザインであれ、パフォーマンスであれ、私たちは自らの責任の重大さを認識し、モーターサイクルの将来の新たな可能性までを見据えて開発にあたります。

ライダーのマインドにアピールする斬新な設計、高品質素材や高度な加工技術、ひととき目立つ独特なスタイリングといった要素はすべて、モーターサイクルライディングの喜びを満喫させ、現在そして将来にまで豊かな満足を提供するものでなければなりません。さらにはモーターサイクルの世界にスタイリングの新しい基準を打ち立て、デザインと性能の両面で世界のモーターサイクルをリードするものでなければならぬのです。

これまでに、BMW モーターサイクルが世界中の専門誌や公的機関からいただいた数多くの賞、そしてその設計の斬新さに対して与えられた様々な称賛は、私たちの進んでいる方向が決して間違っていないことを示しています。

技術は、常に人を幸福にし、社会に貢献するものでなければなりません。スピードやエキサイティングな遊びを提供すると同時に、モーターサイクルそのものの安全性や環境保護対策を真剣に追求することは、私たちモーターサイクルメーカーにとって最も重要な作業のひとつです。BMW モーターサイクルの多くにキャタライザーやABS（アンチロック・ブレーキ・システム）が標準装備されているのは、BMW モーターサイクルがこのような理念に基づいて設計されているためなのです。こうした設備はBMW ブランドの伝統的とも言える信頼性の高さとともに、なぜBMW モーターサイクルが常に特別な存在として世界中のライダーから支持されているのかを端的に説明しています。



理想的なパートナーをお探しですか？ BMW モーターサイクルは皆様の御要望にお応えできるモーターサイクルを各種取り揃えています。屋外アドベンチャー向けモデル、快適なロングツーリング向けモデル、スポーティなオールラウンドモデル、小粋に市街を走り回るストリート向けモデル…。どんなモーターサイクルの御要望にもお応えする自信が私たちにはあります。モーターサイクルの初心者や、大型モデルはどうも…という方もご安心ください。ライトウェイト・ストリートモデルとして純粋培養されたF650STが、BMW モーターサイクルの選択を大きく広げています。

これから先のページでは、あなたにぴったりのBMW 探しのお手伝いをいたします。本カタログをご覧になれば、どのモデルも間違いなくBMW モーターサイクルでありながら、同じタイプのモデルがふたつとないことにお気づきになるでしょう。これは趣味であるモーターサイクルをあなた自身の好みに合わせて楽しんでいただきたいと願う私たちの気持ちのあらわれとお考えください。

他の追随を許さない高品質性。揺るぎない信頼性と耐久性。世界基準をリードする安全性と環境保護性。BMW モーターサイクルならではの完璧さは必ず、あなたにとって最高のモーターサイクルライフを実現することでしょう。



BMW モーターサイクル、その哲学

P 2-3

BMW R シリーズ

P 4-5

BMW R1100R Roadster

P 6-9

BMW R1100RS

P 10-13

BMW R1100GS

P 14-17

BMW R1100RT

P 18-21

BMW K シリーズ

P 22-23

BMW K1200RS

P 24-27

BMW K1100LT

P 28-31

BMW F シリーズ

P 32-33

BMW F650ST STRADA

P 34-37

**BMW モーターサイクル
コンセプト&テクノロジー**

P 38-43

主要諸元

P 44-45

**BMW モーターサイクル
ブランドシステム**

P 46-47

「良質を目指すな。最高品質だけを目指せ」

これは、過去70余年に渡ってBMWモーターサイクルを開発してきた私たちが、常に心に刻みつけてきた信念のひとつです。他のどのモーターサイクルメーカーもおよばない情熱的な研究開発に私たちを駆り立てるのはまさにこの信念であり、独自のデザインと機能を誇るBMWモーターサイクルが、いつの時代にもライバルから抜きん出た存在としてあり続けられるのは、その確固たる信念を持ち続けているからに他なりません。

例えば幅広いエンジン回転数で高トルクが得られるようチューンされ、結果として容易に交通の流れをリードすることを可能にした余裕のトルク特性は、すべてのBMWモーターサイクルに共通した大きなメリットであり魅力でもあります。そのトルクフルな加速力はいつでも必要な時に得られ、しかもギアの選択、エンジンのオーバーレブなどといった心配をする必要はまったくありません。このようにBMWは究極のライティングプレジャーを具現化することに努めてきましたが、それを端的に表しているのがBMWモーターサイクルの最新モデルK1200RSです。パワフルかつコンパクトなスポーツ性能を組み合わせた最高のクオリティは、きっと情熱に満ちあふれたまったく新しい次元のモーターサイクル体験へ、あなたを誘うことでしょう。

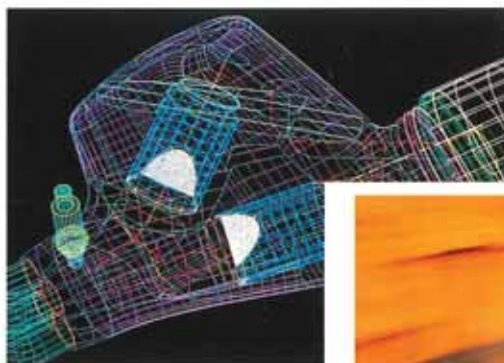


BMW モーターサイクルが開発した数えきれないほどのエンジン技術、ユニークなサスペンション技術、そして安全性を向上させるための独自のテクノロジーを見れば、私たちの開発理念が当初からひとつの一貫した思想に貫かれていることがお分かりいただけるはずです。それは中途半端なものに満足せず、長続きしない表面的な流行を追わず、普遍的かつ持続性がありライダーにとって真の有用性を持つものだけを開発するというものです。デザインであれ、パフォーマンスであれ、私たちは自らの責任の重大さを認識し、モーターサイクルの将来の新たな可能性までを見据えて開発にあたります。

ライダーのマインドにアピールする斬新な設計、高品質素材や高度な加工技術、ひととき目立つ独特なスタイリングといった要素はすべて、モーターサイクルライディングの喜びを沸き立たせ、現在そして将来にまで豊かな満足を提供するものでなければなりません。さらにはモーターサイクルの世界にスタイリングの新しい基準を打ち立て、デザインと性能の両面で世界のモーターサイクルをリードするものでなければならぬのです。

これまでに、BMWモーターサイクルが世界中の専門誌や公的機関からいただいた数多くの賞、そしてその設計の斬新さに対して与えられた様々な称賛は、私たちの進んでいる方向が決して間違っていないことを示しています。

技術は、常に人を幸福にし、社会に貢献するものでなければなりません。スピードやエキサイティングな喜びを提供すると同時に、モーターサイクルそのものの安全性や環境保護対策を真剣に追求することは、私たちモーターサイクルメーカーにとって最も重要な作業のひとつです。BMWモーターサイクルの多くにキャタライザーやABS（アンチ・ロック・ブレーキ・システム）が標準装備されているのは、BMWモーターサイクルがこのような理念に基づいて設計されているためなのです。こうした装備はBMWブランドの伝説的とも言える信頼性の高さとともに、なぜBMWモーターサイクルが常に特別な存在として世界中のライダーから支持されているのかを端的に説明しています。



理想的なパートナーをお探しですか？ BMWモーターサイクルは皆様のご要望にお応えできるモーターサイクルを各種取り揃えています。屈強なアドベンチャー向けモデル、快適なロングツーリング向けモデル、スポーティなオールラウンドモデル、小粋に市街を走り回るストリート向けモデル…。どんなモーターサイクルのご要望にもお応えする自信が私たちにはあります。モーターサイクルの初心者や、大型モデルはどうも…という方もご安心ください。ライトウェイト・ストリートモデルとして純粋培養されたF650STが、BMWモーターサイクルの選択肢を大きく広げています。

これから先のページでは、あなたにぴったりのBMW探しのお手伝いをいたします。本カタログをご覧になれば、どのモデルも間違いなくBMWモーターサイクルでありながら、同じタイプのモデルがふたつとないことにお気づきになるでしょう。これは趣味であるモーターサイクルをあなた自身の好みに合わせて楽しんでいただきたと願う私たちの気持ちのあらわれとお考えください。

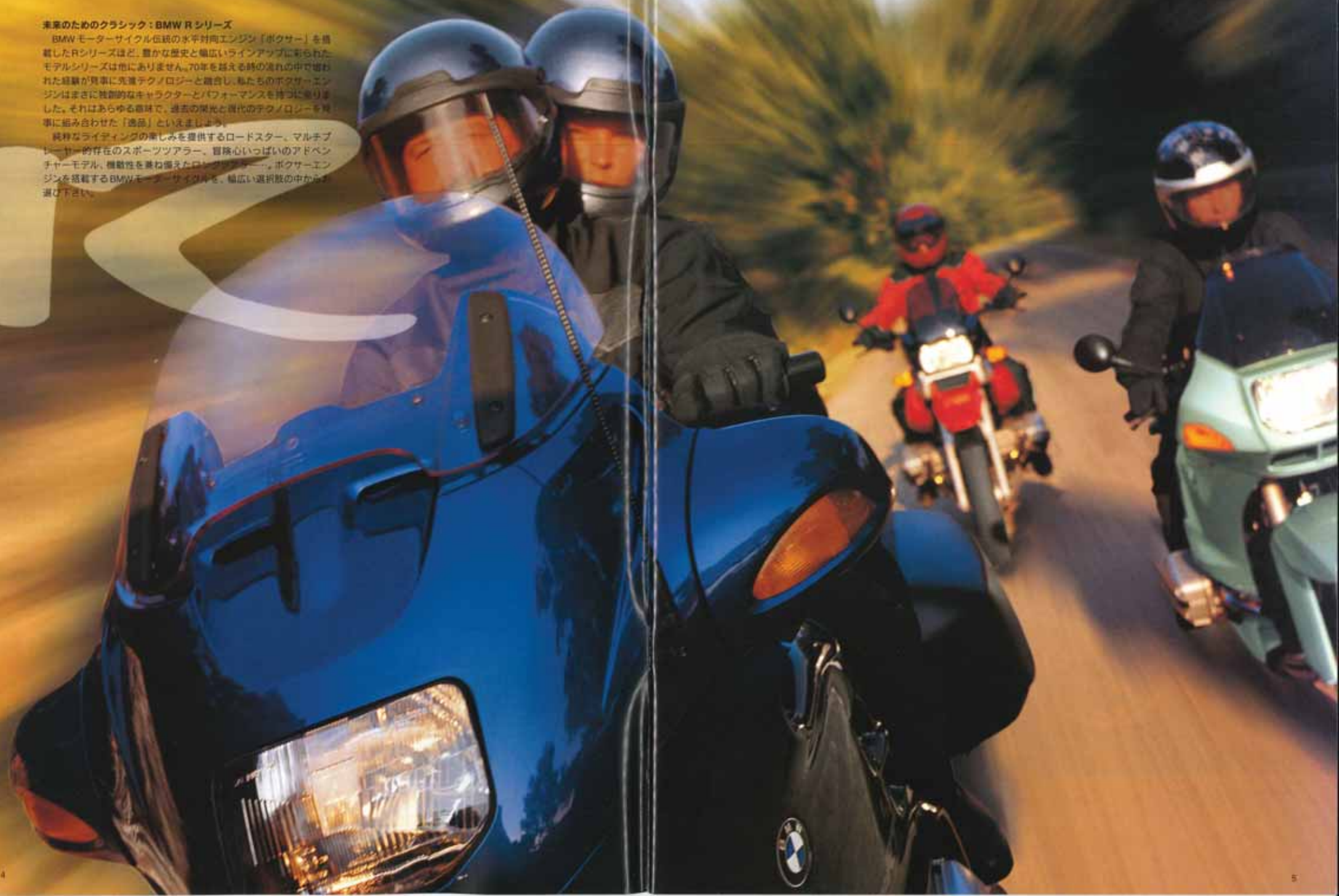
他の追随を許さない高品質性。揺るぎない信頼性と耐久性。世界基準をリードする安全性と環境保護性。BMWモーターサイクルならではの完璧さは必ず、あなたにとって最高のモーターサイクルライフを実現することでしょう。



未来のためのクラシック：BMW Rシリーズ

BMW モーターサイクル伝統の水平対向エンジン「ボクサー」を搭載したRシリーズは、豊かな歴史と幅広いラインアップに彩られたモデルシリーズは他にありません。70年を超える時の流れの中で培われた経験が、発案に先進テクノロジーと融合し、私たちのボクサーエンジンはまさに独創的なキャラクターとパフォーマンスを持つに至りました。それはあらゆる意味で、過去の栄光と現代のテクノロジーを発事に組み合わせた「逸品」といえまじよう。

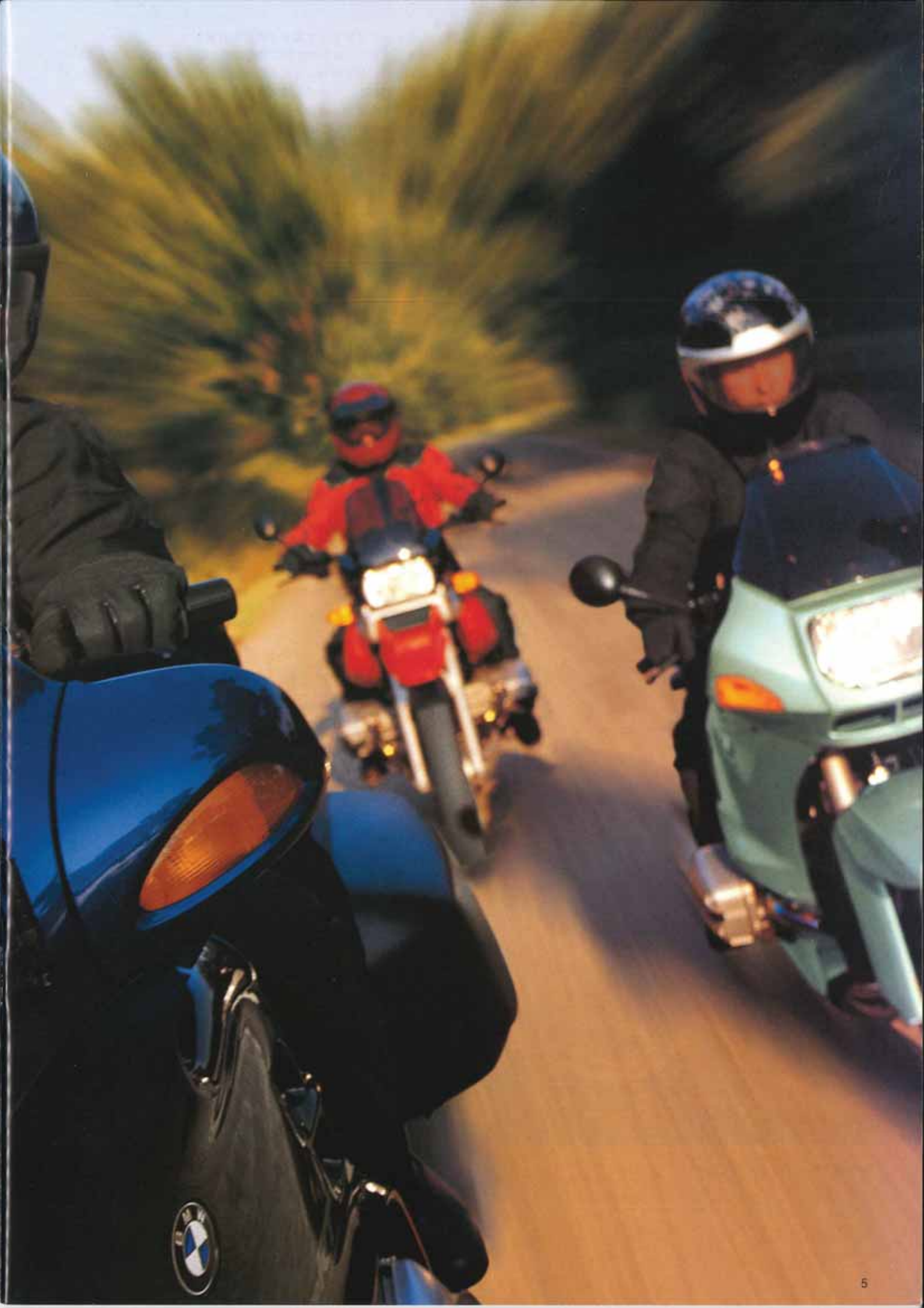
純粋なライディングの楽しさを提供するロードスター、マルチプレイヤー的存在のスポーツツアラー、冒険心いっぱいのアドベンチャーモデル、機敏性を兼ね備えたロケットターナー。ボクサーエンジンを搭載するBMW モーターサイクルを、幅広い選択肢の中から選り下さい。



未来のためのクラシック：BMW Rシリーズ

BMW モーターサイクル伝統の水平対向エンジン「ボクサー」を搭載したRシリーズほど、豊かな歴史と幅広いラインアップに彩られたモデルシリーズは他にありません。70年を越える時の流れの中で培われた経験が見事に先進テクノロジーと融合し、私たちのボクサーエンジンはまさに独創的なキャラクターとパフォーマンスを持つに至りました。それはあらゆる意味で、過去の栄光と現代のテクノロジーを究事に組み合わせた「逸品」といえましょう。

純粋なライディングの楽しみを提供するロードスター、マルチプレイヤー的存在のスポーツツアラー、冒険心いっぱいのアドベンチャーモデル、機敏性を兼ね備えたロングツアラー……。ボクサーエンジンを搭載するBMWモーターサイクルを、幅広い選択肢の中からお選び下さい。



BMW R1100R Roadster

フェアリングを取りさった、ロードスタイルのモーターサイクルはいかがですか。モーターサイクル本来の基本的エッセンスを大切にだけでなく、最先端のモーターサイクルに必要な要素にも充分配慮して開発されたネイキッドモデルです。

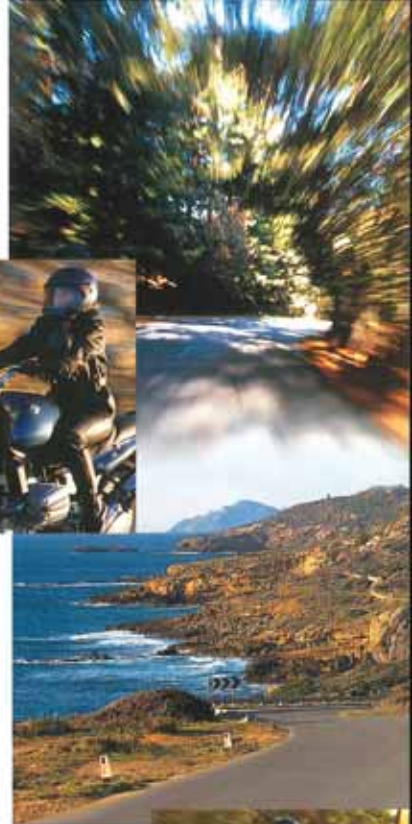
伝統、先見性、純粋なライディングプレジャー。芸術的とも言えるテクノロジー。さらなる設計改善により、その古典的ロードス

タースタイルにはますます磨きが掛けられました。

モーターサイクリングの世界に気軽に足を踏み入れたいと考えていらっしゃるライダーの方にはまさにうってつけの1台です。もちろん、Rシリーズでもっとも手頃な価格も大きな魅力となることでしょう。走る歓びにプラスアルファの何かを与えてくれる、純粋な最先端モーターサイクルをお探しになっているベテランライダーにもびったりの1台です。



BMW R1100R : ドルフィンブルー・メタリック



ネイキッドモデルのライディングは、普段かしい感覚を乗りこなす感覚に似ています。フェアリングの無い開放感、全身で受けとめる風。モーターサイクルと一体になった躍動感……。

まわりの世界をより深く感じ取り、あますることなく体験することが出来るのです。

「根本的な、ベシックスライディングを楽しむ」……それがどんなに新鮮で楽しいことか、あらためて認識されることと、私たちは確信しています。



BMW R1100R Roadster

フェアリングを取りさった、ロードスタースタイルのモーターサイクルはいかがですか。モーターサイクル本来の基本的エッセンスを大切にだけでなく、最先端のモーターサイクルに必要な要素にも充分配慮して開発されたネイキッドモデルです。

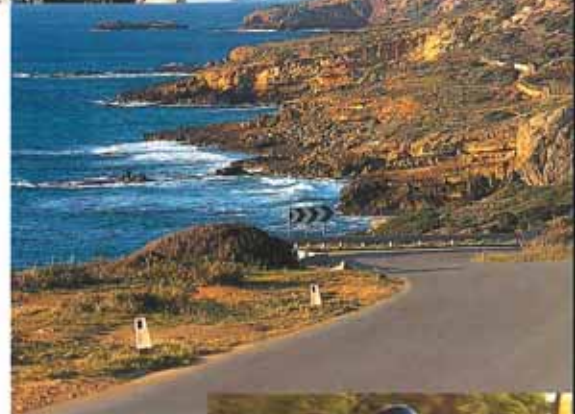
伝統、先見性、純粋なライディングプレジャー、芸術的とも言えるテクノロジー……。さらなる設計改善により、その古典的ロードス

タースタイルにはますます磨きが掛けられました。

モーターサイクリングの世界に気軽に足を踏み入れたいと考えていらっしゃるライダーの方にはまさにうってつけの1台です。もちろん、Rシリーズでもっとも手頃な価格も大きな魅力となることでしょう。走る歓びにプラスアルファの何かを与えてくれる、純粋な最先端モーターサイクルをお探しになっているベテランライダーにもびったりの1台です。



BMW R1100R : ドルフィンブルー・メタリック



ネイキッドモデルのライディングは、昔懐かしい複葉機を乗りこなす感覚に似ています。フェアリングの無い解放感、全身で受けとめる風、モーターサイクルと一体になった躍動感…。

まわりの世界をより深く感じ取り、あますることなく体験することが出来るのです。

「根本的な、ベシックライディングを楽しむ」…それがどんなに新鮮で楽しいことか、あらためて認識されることが、私たちは確信しています。



エンジン

扱いやすさと刺激的な魅力を含ませつつ、洗練されたパワーユニット。強力なBMWニューボクサーエンジンの性能は、これ以上望むべきものがないほどの仕上がりを見せています。

ロードスター用にセッティングされたニューボクサーエンジンは、他モデルのエンジン同様、あらゆる回転域で高トルクを発生するように設計されているのが最大の特徴と言えるでしょう。先進のエンジン制御システム「モトロニック」はまったく新しい世界を開き、あなたにお届けすることでしょう。



サスペンション

運転しやすく、機敏な運動性に富み、コンパクトかつ軽量。私たちがR1100Rロードスターを開発するときに掲げた目標です。

しかしこの目標を実現するには、まず先に新たなテクノロジーを開発しなければならなかった。そしてたどり着いたひとつの結論が、フロントにテレレバー、リアにパラレバーのサスペンションシステムを組み合わせて搭載するという手法です。

ではまずテレレバーを見てみましょう。テレレバーを開発したエンジニアの発想は、極めてシンプルです。テレレバーとは一言で言えば、既存のテレレバーとスイングアームサスペンション両者の長所をかねそなえたシステムです。

その効果は絶大で、あらゆる条件下で安全かつ確実なハンドリングを提供します。これは初心者、あるいは初めてモーターサイクルを購入しようとしているライダーの方々だけでなく、ベテランライダーの方々にとっても歓迎すべき特徴となりました。

それだけではなく、BMWロードスターにはこの他にも、ABSや大径ディスクブレーキ（外径305mm）といった、他には見られない優れた装備が搭載されています。

イージーメンテナンス

コストパフォーマンスの高さと同じように注目され評価されるのが、BMWロードスターの維持コストの低さです。

電子制御式燃料噴射=モトロニックの導入により、燃費が確実に向上されたという話はすでに方々に耳にすることができるようになりましたが、それだけではなく、

BMWロードスターの低い維持コストを実現させている要因はエレクトロニクス分野のほかにも色々あるのです。例えばBMWのシャフトドライブは、高い信頼性とイージーメンテナンスを同時に実現し、修理、メンテナンスにかかわる出費をおさえるのに大きく貢献しています。



環境対策テクノロジー

現在、より多くのライダーが優れた環境対策コンセプトを求めるようになっています。

BMWモーターサイクルではそうした背景をふまえ、ロードスターにデジタルモーターエレクトロニクス「モトロニック」と電子制御式三元キャタライザーを搭載しました。これにより、燃料消費量と排気ガス量はかつてないほど低くおさえられています。



ニューデザイン・コックピット

新たなデザインが施されたコックピットが、ロードスターのクラシカルなルックスをさらに魅力的にしました。クロームメッキの高品質コックピットに装備された丸型メーターは、懐かしい雰囲気を出しているだけでなく、より多くの情報をよりライダーに良やすく提供するレブカウンタースと時計を標準装備として加えました。

またヘッドライトをコックピットエリアから独立させたことにより、ロードスターの端正なルックスはさらに引き締まったものとなりました。



快適性と利便性

ユーザーが購入するモーターサイクルには、旅を快適にする装備だけでなく、そのモーターサイクルの個性やライティングの喜びをさらにアップさせるための豊富なサポートが必要であると私たちは考えます。

そうしたモーターサイクルを実現させるため、私たちはふたつの解決策をロードスターに盛り込みました。ひとつは、ライダーのシート高を760、780、800mmの三段階に調節可能な高さ可変シートの採用。もうひとつは、購入したモーターサイクルを世界中であなただけの1台に仕立て上げるための、幅広い純正アクセサリー/パーツの用意です。精細な完成品に向上させるインテグラルケースはその代表であり、他にも数々の魅力的な外装パーツをご用意しています。

デザイン

BMWロードスターはさらに、モーターサイクルの視覚的スタイルの新基準ともなっています。フォルムと機能性が調和し合っているというモーターサイクルに結実した。好例と言えるでしょう。

そのデザインの大きな特徴となっているティアドロップタンクは、21ℓもの燃料を搭載することができ、燃料補給なしに約320kmの距離を走り続けることが可能です。

BMW R1100R ロードスター

決心を固める手助けとして、まずドイツの有名なモーターサイクル誌「モトラッド」(96年4月号)に掲載された一文をご紹介します。

「BMWロードスターは月曜から金曜までの都市生活と、さらに豊かな週末をつなぐ、最高のパートナーになるだろう。」

R1100Rロードスターを、あらゆる面で高性能を発揮するオールラウンドプレーヤーたらしめているのは、その中に無数のアイデアが詰め込まれているからだといえるでしょう。この二つのモデルに匹敵するベシックモーターサイクルを探すのは、まさに至難の技と言えるでしょう。



714 アスカットグリーン・メタリック

720 ドルフィンブルー・メタリック

689 ミステックレッド・メタリック





エンジン

扱いやすさと刺激的な魅力を合わせ持つ、洗練されたパワーユニット。強力なBMWニューボクサーエンジンの性能は、これ以上望むべきものがないほどの仕上がりを見せています。

ロードスター用にセッティングされたニューボクサーエンジンは、他モデルのエンジン同様、あらゆる回転域で高トルクを発生するように設計されているのが最大の特徴と言えるでしょう。先進のエンジン制御システム「モトロニック」はまったく新しい世界を皆さんにお届けすることでしょう。



サスペンション

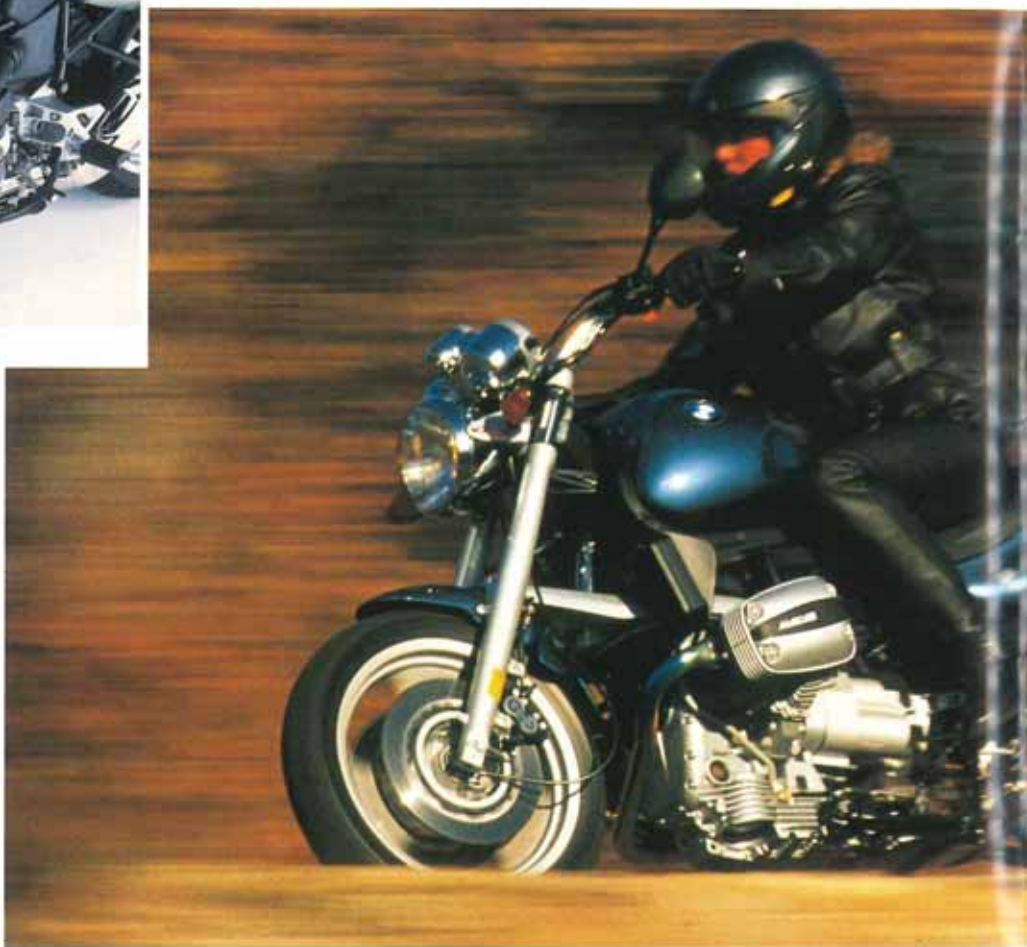
運転しやすく、機敏な運動性に富み、コンパクトかつ軽量。私たちがR1100Rロードスターを開発するときに掲げた目標です。

しかしこの目標を実現するには、まず先に新たなテクノロジーを開発しなければならませんでした。そしてたどり着いたひとつの結論が、フロントにテレレバー、リアにバラレバーのサスペンションシステムを組み合わせて搭載するという手法です。

ではまずテレレバーを見てみましょう。テレレバーを開発したエンジニアの発想は、極めてシンプルです。テレレバーとは一言で言えば、既存のテレスコピックフォークとスイングアームサスペンション両者の長所をかねそなえたシステムです。

その効果は絶大で、あらゆる条件下で安全かつ確実なハンドリングを提供します。これは初心者、あるいは初めてモーターサイクルを購入しようとしているライダーの方々だけでなく、ベテランライダーの方々にとっても歓迎すべき特徴となりました。

それだけではありません。BMWロードスターにはこの他にも、ABSや大径ディスクブレーキ（外径305mm）といった、他には見られない優れた装備が搭載されています。



イージーメンテナンス

コストパフォーマンスの高さと同じように注目され評価されるのが、BMWロードスターの維持コストの低さです。

電子制御式燃料噴射=モトロニックの導入により、燃費が確実に向上されたという話はすでに方々で耳にすることができるようになりましたが、それだけではありません。

BMWロードスターの低い維持コストを実現させている要因はエレクトロニクス分野のほかにも色々あるのです。例えばBMWのシャフトドライブは、高い信頼性とイージーメンテナンスを同時に実現し、修理、メンテナンスにかかわる出費をおさえるのに大きく貢献しています。



環境対策テクノロジー

現在、より多くのライダーが優れた環境対策コンセプトを求めるようになってきました。

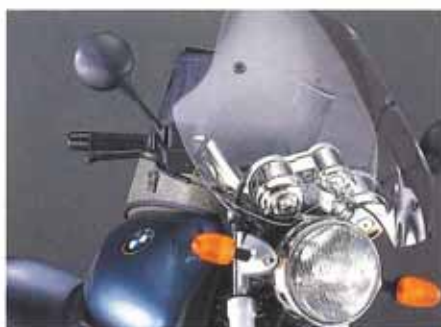
BMWモーターサイクルではそうした背景をふまえ、ロードスターにデジタルモーターエレクトロニクス「モトロニック」と電子制御式三元キャタライザーを搭載しました。これにより、燃料消費量と排気ガス量はかつてないほど低くおさえられています。



ニューデザイン・コックピット

新たなデザインが施されたコックピットが、ロードスターのクラシカルなルックスをさらに魅力的にしました。クロームメッキの高品質コックピットに装着された丸型メーターは、懐かしい雰囲気を感じ出しているだけでなく、より多くの情報をよりライダーに見やすく提供するレヴカウンターと時計を標準装備として加えました。

またヘッドライトをコックピットエリアから独立させたことにより、ロードスターの端正なルックスはさらに引き締まったものとなりました。



快適性と利便性

ユーザーが購入するモーターサイクルには、旅を快適にする装備だけでなく、そのモーターサイクルの個性やライティングの喜びをさらにアップさせるための豊富なサポートが必要であると私たちは考えます。

そうしたモーターサイクルを実現させるため、私たちはふたつの解決策をロードスターに盛り込みました。ひとつは、ライダーのシート高を760、780、800mmの三段階に調節可能な高さ可変シートの採用。もうひとつは、購入したモーターサイクルを世界中であなただけの1台に仕立て上げるための、幅広い純正アクセサリー/パーツの用意です。積載量を飛躍的に向上させるインテグラルケースはその代表であり、他にも数々の魅力的な外装パーツをご用意しています。

デザイン

BMWロードスターはさらに、モーターサイクルの視覚的スタイルの新基準ともなっています。フォルムと機能が調和し合っただけのモーターサイクルに結実した、好例と言えるでしょう。

そのデザインの大きな特徴となっているティアドロップタンクは、21ℓもの燃料を搭載することができ、燃料補給なしに約320kmの距離を走りきることが可能です。

BMW R1100R ロードスター

決心を固める手助けとして、まずドイツの有名なモーターサイクル誌「モトラッド」(96年4月号)に掲載された一文をご紹介します。

「BMWロードスターは月曜から金曜までの都市生活と、さらに豊かな週末をつなぐ、最高のパートナーになるだろう。」

R1100Rロードスターを、あらゆる道で高性能を発揮するオールラウンドプレーヤーたらしめているのは、その中に無数のアイデアが詰め込まれているからだ私たちは考えます。この二つのモデルに匹敵するベシックモーターサイクルを探すのは、まさに至難の技と言えるでしょう。



723 ドルフィンブルー・メタリック

714 アスコットグリーン・メタリック

689 ミスティックレッド・メタリック



BMW R1100RS

「スポーツモデルとツーリングモデルのどちらを選ぶべきか」BMWの代表的スポーツツアラー R1100RS の発表後、多くのライダーがこのような悩みから解放されました。RSはスポーツとツーリングというふたつの概念を見事に調和させたマルチプレーヤーを目指して開発されました。RSに込められた数々の素晴らしい発想や技術的要素は、R1100RSをこれまでにない独創的でユニークなスポーツツアラーとしているのです。

ライダーの様々な要求にこれほど柔軟に対応できるモーターサイクルは他に見当たりません。R1100RSはライダーの要求に完全にフィットし、思い通りのキャラクターを引き出すことが可能なのです。「情熱的でパワーみなぎる走りが楽しめるかと思えば、落ち着いた洗練された優雅な走りを楽しむことも可能。」国際的モーターサイクルジャーナリスト達の多くがそう賞賛するように、どのような走りのスタイルにおいても、R1100RSはライダーに大きな満足感を与えることでしょう。



BMW R1100RS : グラッサググリーン・メタリック、フルフェアリング仕様

時空を駆け抜けるダイナミックなスポーツツアラーの世界。

めまぐるしく動くコーナーで交差する光と影。周囲の景色が溶け合っって新鮮な色が次々と浮かび上がります。直線での心地よい加速、思いのつらさをキープしてコーナーを攻める快感…。

さあ深呼吸をして、充分ご堪能下さい。あなたはきっと、いつまでもこうしていられたら…と願わずにはいられなくなるでしょう。



BMW R1100RS

「スポーツモデルとツーリングモデルのどちらを選ぶべきか…」BMWの代表的スポーツツアラーR1100RSの発表後、多くのライダーがこのような悩みから解放されました。RSはスポーツとツーリングというふたつの概念を見事に調和させたマルチプレーヤーを目指して開発されました。RSに込められた数々の素晴らしい発想や技術的要素は、R1100RSをこれまでにない独創的でユニークなスポーツツアラーとしているのです。

ライダーの様々な要求にこれほど柔軟に対応できるモーターサイクルは他に見当たりません。R1100RSはライダーの要求に完全にフィットし、思い通りのキャラクターを引き出すことが可能なのです。「情熱的でパワーみなぎる走りが楽しめるかと思えば、落ち着いた洗練された優雅な走りを楽しむことも可能。」国際的モーターサイクルジャーナリスト達の多くがそう賞賛するように、どのような走りのスタイルにおいても、R1100RSはライダーに大きな満足感を与えることでしょう。



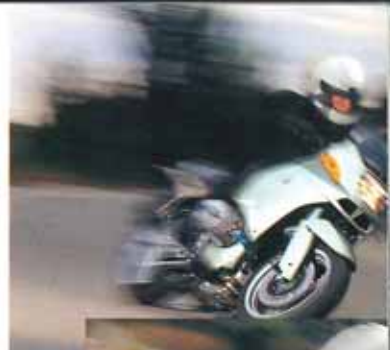
BMW R1100RS：グラッサググリーン・メタリック、フルフェアリング仕様



時空を駆け抜けるダイナミックなスポーツツアラーの世界。

めまぐるしく続くコーナーで交差する光と影。周囲の景色が溶け合って新鮮な色が次々と浮かび上がります。直線での心地よい加速、深いバンク角をキープしてコーナーを攻める快感…。

さあ深呼吸をして、充分ご堪能下さい。あなたはきっと、いつまでもこうしていられたら…と願わずにはいられなくなるでしょう。



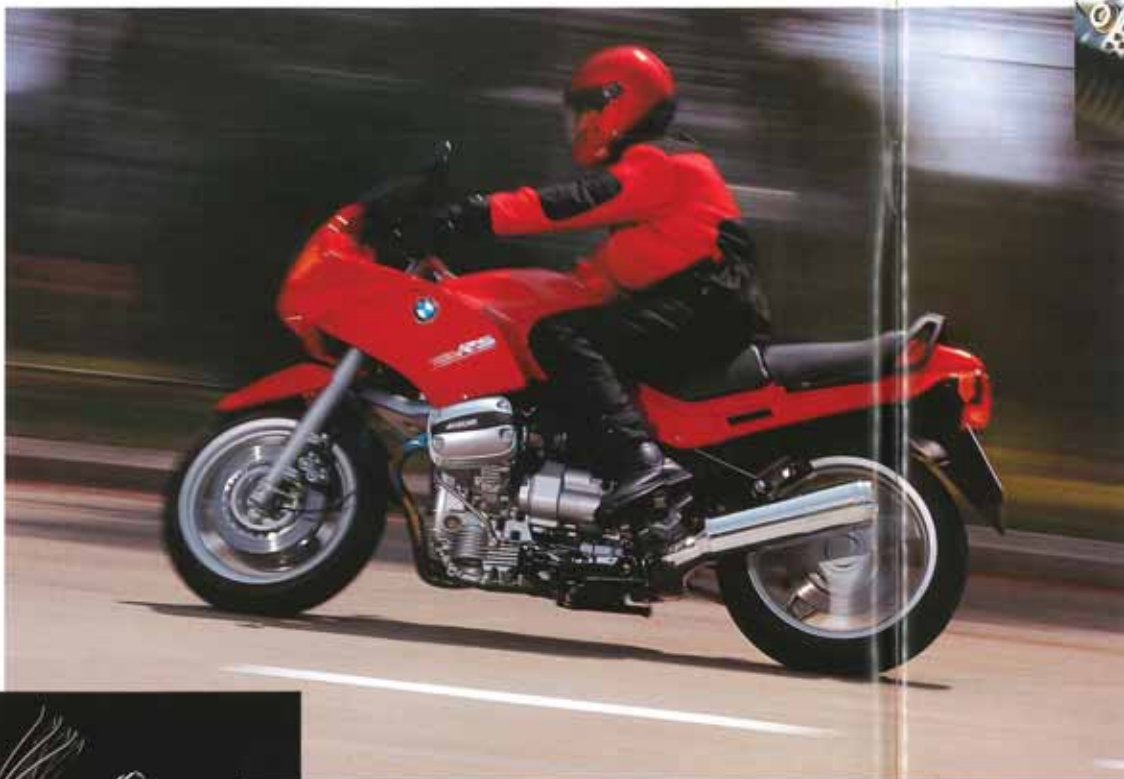
BMW R1100RS

モーターサイクルメーカーにとって、自らが送り出したマシンを客観的に評価してくれるモーターサイクルジャーナリストの言葉は、もつとも気になるものです。

そして、公平なテストライダーたちの意見は、私たちにとって常に最高の宣伝材料となってきたことも事実です。

アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス等、各国のモーターサイクルジャーナリストが、それぞれの国においてR1100RSを「モーターサイクル・オブ・ザ・イヤー」に選出したことは、私たちにとって最高の栄誉となりました。

また、世界のモーターサイクル生産台数を誇る日本でも、公的機関である通商産業省がこのR1100RSをグッドデザイン賞に選定しています。



快適性と利便性

スポーツライティング重視のRSを含め、すべてのBMWモーターサイクルは優れた快適性と利便性を有していなければならないと私たちは考えます。

そうした考えが、風洞実験で開発されたフェアリングをタンデムライダーの安全をも考慮した設計としただけでなく、シート高、ハンドルポジション、ウインドシールド角度を好みのセッティングに調整可能なエルゴノミクスパッケージの導入を実現させたのです。このほかにも、振動を抑えるタイカプル設計のハンドルやブレーキレバーのポジションを4段階調整可能にするなどの、細かいしかし快適性を向上させるには不可欠なディテールにもこだわっています。また、全てのロックがひとつの鍵で開け閉めできるような実用的アイデアの採用も忘れてはいません。



デザイン

コックピットは、ライダーとモーターサイクルを結ぶ「共同作業場＝ワークスペース」であるとBMWは考えます。

当然、すべての計器、スイッチ類はライダーが容易に確認、操作出来る的確なポジションに位置しなければなりません。この思想を完璧に追求したR1100RSのコックピットデザインは、新しいトレンドを提案したと、世界のジャーナリストから評価されました。

特に油温、燃料計、ギアポジション、デジタル時計などの情報をコンパクトにまとめたR.I.D. (ライダーインフォメーションディスプレイ)は高い評価を受けています。



サスペンション

ライダーがスポーツツアラーに求める幅広い走りの要求に応えるため、RSに搭載されたサスペンションシステムは実に幅広いセッティングが可能になっています。

ライダー個人の好みに合わせてセッティング、走りのレベルに合わせたセッティング、さらに搭載に備えたセッティングなど、R1100RSはあらゆる場面において最適な乗り心地を提供します。



エンジン

ニューボクサーエンジンは発表当時、多くの人々に驚きを与えました。伝統的な水平対向2気筒エンジンがそれほどのパワーとスポーツ性能を秘めていたなどとは、当時、誰も想像し得なかったからです。

これは長い歴史を誇るボクサーの鍛え抜かれた性能、放熱効率の高さ、低重心などといった従来のボクサーの長所と、4バルブテクノロジー、デジタルモーターエレクトロニクス、ハイカムシャフト (H4C) コントロール、先進のクランク製法コンロッドなどといった数々のテクノロジーが融合した成果と言えます。

すべてが結実し、ニューボクサーエンジンは、高出力とともにウルトラフラットなトルク特性を実現しました。例えばわずか3,000rpmから、最大トルクである9.7kg-mの85%以上のトルクを引き出せることから、その高いトルク性能の一端がうかがえます。

安全性

R1100RSはダイナミックな走りのスタイルを想定して設計されています。しかしそうであるからこそ、私たちは安全性にも一段と力を注ぎました。

より豊かなパワーには、より高い安全性能が組み合わさるべきだと考えるからです。

ホイールロックを効果的に防ぐBMWのABS、前輪ブレーキに採用されているフローティングディスク・4ピストンキャリパーは、現在もっとも進歩したブレーキテクノロジーと表現出来るでしょう。これらのシステムは、より速く、より確実に、そしてより安全に―という、私たちの追求するブレーキ性能の目標を確実にクリアしています。

703 グラッサグリーン・メタリック

699 コバルトブルー

716 ナイトブラック

698 マラカッシュレッド

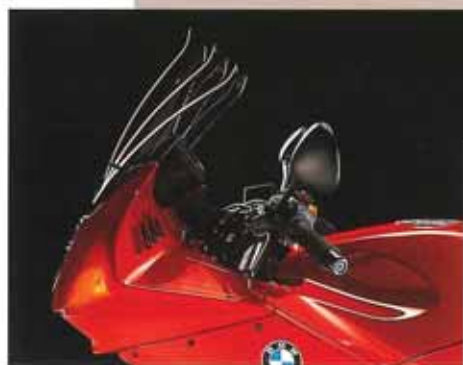
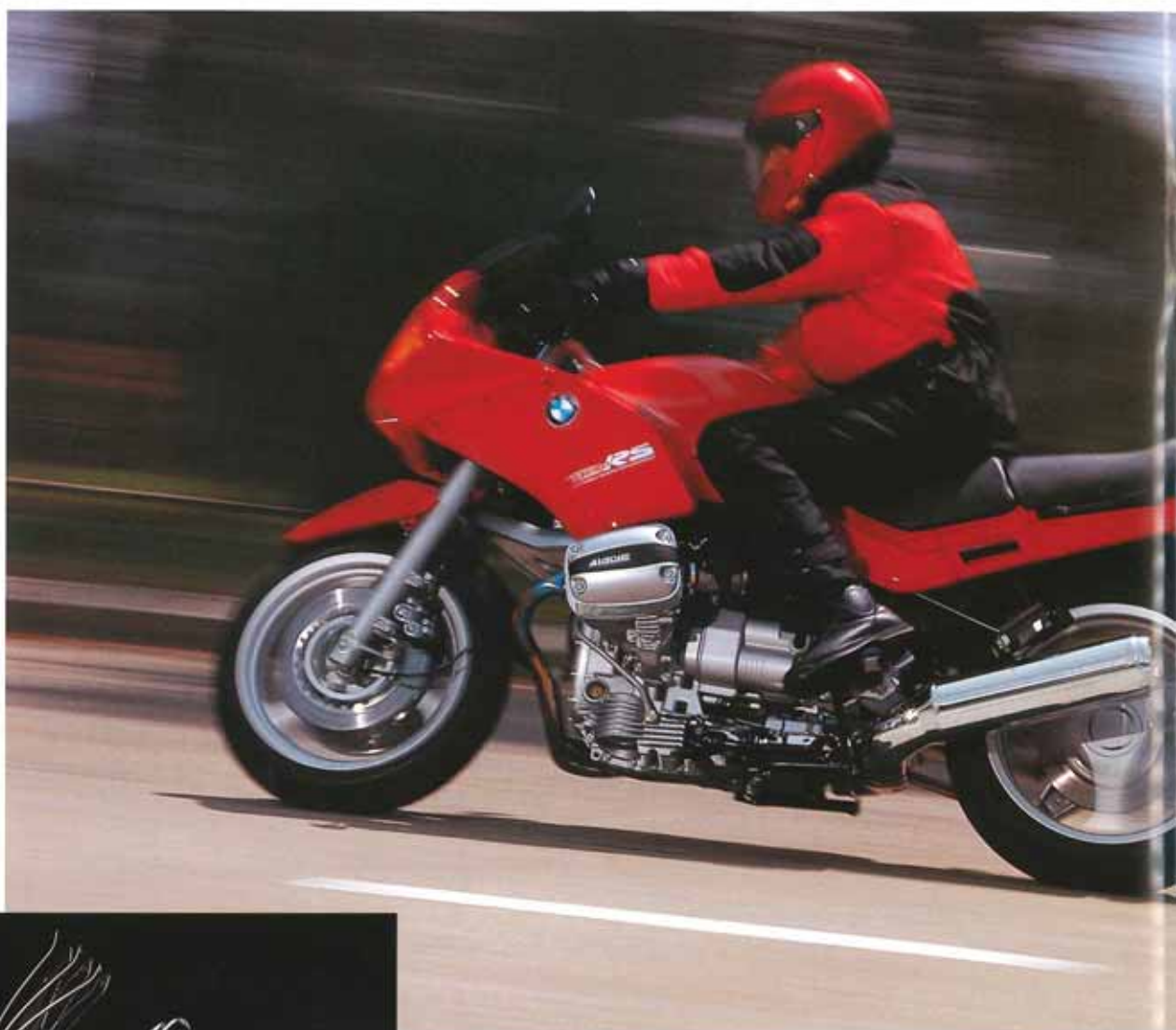
BMW R1100RS

モーターサイクルメーカーにとって、自らが送り出したマシンを客観的に評価してくれるモーターサイクルジャーナリストの言葉は、もっとも気になるものです。

そして、公平なテストライダーたちの意見は、私たちにとって常に最良の宣伝材料となってきたことも事実です。

アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス等、各国のモーターサイクルジャーナリストが、それぞれの国においてR1100RSを「モーターサイクル・オブ・ザ・イヤー」に選出したことは、私たちにとって最高の栄誉となりました。

また、世界のモーターサイクル生産台数を誇る日本でも、公的機関である通商産業省がこのR1100RSをグッドデザイン賞に選定しています。



快適性と利便性

スポーツライティング重視のRSを含め、すべてのBMWモーターサイクルは優れた快適性と利便性を有していなければならないと私たちは考えます。

そうした考えが、風洞実験で開発されたフェアリングをタンデムライダーの安全をも考慮した設計としただけでなく、シート高、ハンドルポジション、ウインドシールド角度を好みのセッティングに調整可能なエルゴノミクスパッケージの導入を実現させたのです。

このほかにも、振動を抑えるディカッブル設計のハンドルやブレーキレバーのポジションを4段階調整可能にするなどの、細かいしかし快適性を向上させるには不可欠なディテールにもこだわっています。また、全てのロックがひとつの鍵で開け閉めできるような実用的アイデアの採用も忘れてはいません。



デザイン

コックピットは、ライダーとモーターサイクルを結ぶ「共同作業場=ワークスペース」とであるとBMWは考えます。

当然、すべての計器、スイッチ類はライダーが容易に確認、操作出来る的確なポジションに位置しなければなりません。この思想を完璧に追求したR1100RSのコックピットデザインは、新しいトレンドを提案したと、世界のジャーナリストから評価されました。

特に油温、燃料計、ギアポジション、デジタル時計などの情報をコンパクトにまとめたR.I.D. (ライダーインフォメーションディスプレイ)は高い評価を受けています。



サスペンション

ライダーがスポーツツアラーに求める幅広い走りの要求に応えるため、RSに搭載されたサスペンションシステムは実に幅広いセッティングが可能になっています。

ライダー個人の好みに合わせたセッティング、走りのレベルに合わせたセッティング、さらに積載量に適したセッティングなど、R1100RSはあらゆる場面において最適な乗り心地を提供します。



エンジン

ニューボクサーエンジンは発表当時、多くの人々に驚きを与えました。伝統的な水平対向2気筒エンジンがそれほどのパワーとスポーツ性能を秘めていたなどとは、当時、誰もが想像し得なかったからです。

これは長い歴史を誇るボクサーの鍛え抜かれた性能、放熱効率の高さ、低重心などといった従来からの長所と、4バルブテクノロジー、デジタルモーターエレクトロニクス、ハイカムシャフト(HC)コントロール、先進のクラック製法コンロッドなどといった数々のテクノロジーが融合した成果と言えます。

すべてが結実し、ニューボクサーエンジンは、高出力とともにウルトラフラットなトルク特性を実現しました。例えばわずか3,000rpmから、最大トルクである9.7kg-mの85%以上のトルクを引き出せることから、その高いトルク性能の一端がうかがえます。

安全性

R1100RSはダイナミックな走りのスタイルを想定して設計されています。しかしそうであるからこそ、私たちは安全性能にも一段と力を注ぎました。

より豊かなパワーには、より高い安全性能が組み合わされるべきだと考えるからです。

ホイールロックを効果的に防ぐBMWのABS、前輪ブレーキに採用されているフローティングディスク・4ピストンキャリパーは、現在もっとも進歩したブレーキテクノロジーと表現出来るでしょう。

これらのシステムは、より速く、より確実に、そしてより安全に…という、私たちの追求するブレーキ性能の目標を確実にクリアしています。

703 グラッサグリー・メタリック

699 コバルトブルー

716 ナイトブラック

658 マラケツシュレッド

BMW R1100GS

屈強なライダーのホットな情熱を言い立てる。ビッグエンデュアローツアラーです。砂漠での輝かしいレース成績、比類ないパフォーマンス、世界中いたる所での冒険ツーリングの数々を実現してきた実績…無限のライディング体験を可能にしてくれる、ビッグエンデュアローカテゴリーのバイオニアガ。このGSです。

あなたも一度お乗りになれば、そのたぐいまれな存在感をダイレクトに感じ取ることができるはずです。もともと、パリ・ダカールラ

リーなどの広大な砂漠を走破し、道なき道を突き進むことを目的に開発されたGS=ゲレンデ・シュポルトは、生まれながらにして「冒険と挑戦」のスピリットを全身から漂わせています。

もちろん、砂漠や荒野だけがGSの得意分野ではありません。そのフォルムからは想像出来ないほどの高速巡航性や積載能力も、GSが世界中の屈強なライダーから支持されている理由のひとつなのです。

どこへでも、豪快に痛快に、安全に快適に。ビッグエンデュアローツアラー R1100GS は、あなたを無限の旅に誘います。



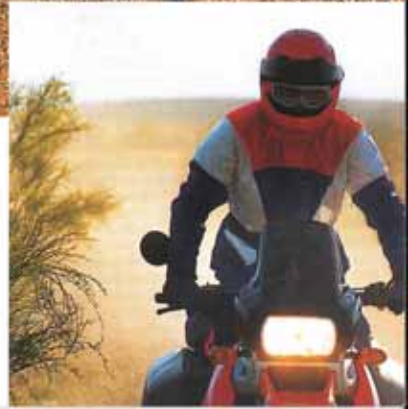
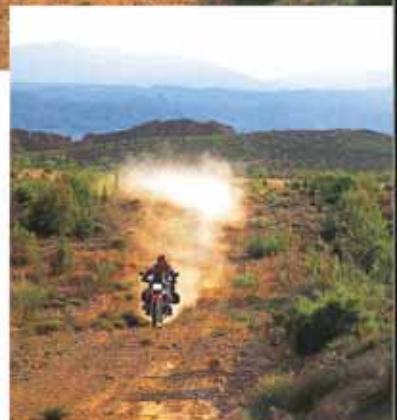
BMW R1100GS : ナイトブラック

人を寄せ付けない荒野があなたを待っています。砂漠、がれ場、谷、山、見渡す限り何も無い広大な空間。

雄大な自然の中で、真の冒険、真の自由を満喫しましょう。

文明と喧嘩から逃れ、あなたが自分自身を取り戻すための最高のパートナー。

R1100GS は、あらゆる場面であなたの期待に応えます。



BMW R1100GS

屈強なライダーのホットな情熱を奮い立たせる、ビッグエンデュアローツアラーです。砂漠での輝かしいレース成績、比類ないパフォーマンス、世界中いたる所での冒険ツーリングの数々を実現してきた実績…無限のライディング体験を可能にしてくれる、ビッグエンデュアローカテゴリーのバイオニアが、このGSです。

あなたも一度お乗りになれば、そのたぐいまれな存在感をダイレクトに感じ取ることができるはずです。もともと、パリ・ダカールラ

リーなどの広大な砂漠を走破し、道なき道を突き進むことを目的に開発されたGS=ゲレンデ・シュボルトは、生まれながらにして「冒険と挑戦」のスピリットを全身から漂わせています。

もちろん、砂漠や荒野だけがGSの得意分野ではありません。そのフォルムからは想像出来ないほどの高速巡航性や積載能力も、GSが世界中の屈強なライダーから支持されている理由のひとつなのです。

どこへでも、豪快に痛快に、安全に快適に。ビッグエンデュアローツアラー R1100GS は、あなたを無限の旅に誘います。



BMW R1100GS : ナイトブラック

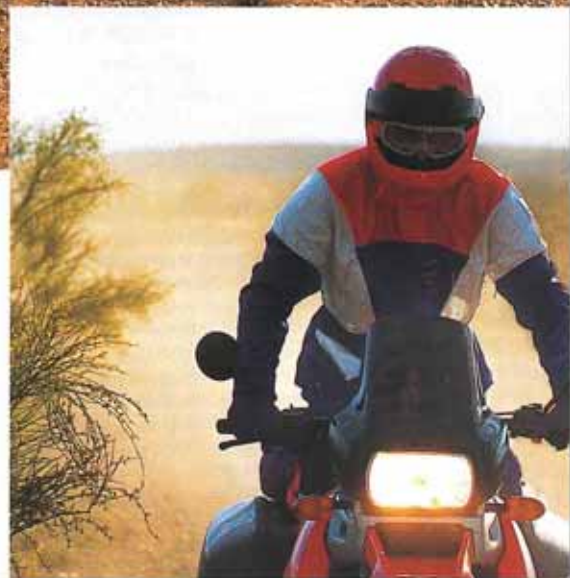
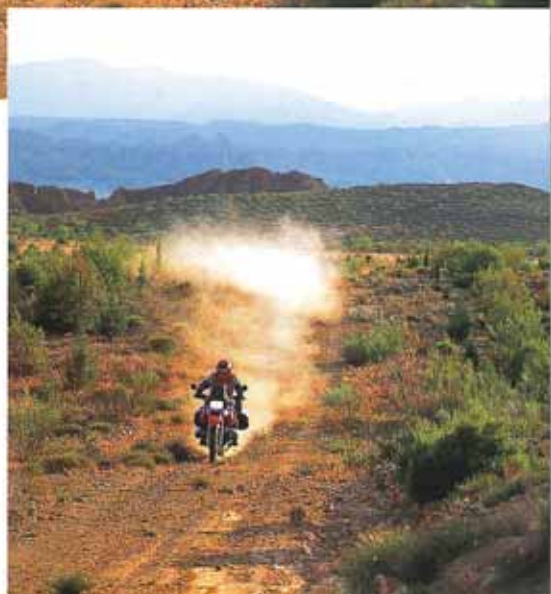


人を寄せ付けない荒野があなたを待っています。砂漠、がれ場、谷、山、見渡す限り何もない広大な空間…。

雄大な自然の中で、真の冒険、真の自由を満喫しましょう。

文明と喧嘩から逃れ、あなたが自分自身を取り戻すための最高のパートナー。

R1100GSは、あらゆる場面であなたの期待に応えます。



BMW R1100GS

舗装路から遠く離れ、地球の表面が露出した道なき道を、モーターサイクルで走破してみたくはありませんか。

魅惑的でエキゾチックな目的地にたどり着くまでに走らなければならない。例えば高速道路などの道を、快適に安全に、そして高速で走り抜くことはありませんか。

R1100GSは、そんなあなたにぴったりのモーターサイクルと言えます。

さらに、優れた耐久性、1万kmのメンテナンスインターバル、また1100ccとは思えない好燃費なども、GSを真に誇る王者たらしめている理由なのです。大排気量エンデュロマシンのパイオニア「GS」は、ニューボクサーエンジンを搭載して、さらに広大な未来への道を加速しています。

ツーリングコンフォート

ドイツのモーターサイクル誌Motorradfahrerの1995年6月号に「GSのツーリングコンフォート性は非常に高い水準にある。スタイルは違っても、BMWはあらゆるモデルにBMWならではの快適性を発現させている」と絶賛されました。

この快適性の実現に関して、ライダーのシート高を840、860mmの2段階に調整可能としたGSのシートが大きく貢献しています。また後部シートを取り外せば積載ラゲッジラックとなる点も見逃せません。

ちなみにR1100GSの最大積載量は200kg以上と充分な余裕があります。燃料タンクの容量も25ℓと実用的で、1回の燃料補給で約400kmを走行することが可能です。

さらに、油温、時刻、燃料残量とともにその時の選択ギアを表示するR.I.D. (ライダーインフォメーションディスプレイオプション) を搭載し、モーターサイクルの状態を的確に把握することが出来る点も、このクラスのモデルとしては特筆すべき部分です。



アクセサリ装備

R1100GSが実現した独自の世界をさらに深く楽しんでいたため、私たちはそのライティングにふさわしい数多くのアクセサリを開発しています。

オンロード/オフロードのどちらにもフィットするウェア、ブーツ、グローブ。さらに荷物搭載能力を大幅に向上させるインテグラルケース、ラゲッジバッグ、トップケース。これらのアクセサリによって、ライダーは他のモデルでは実現することの出来ない、GSならではのダイナミックなモーターサイクルライティングを楽しむことが可能になります。

力強く、快適に。ダイナミックに、ファッションablyに。BMW R1100GSが持つ、独自の世界をお楽しみ下さい。



GSならではの世界

ヨーロッパで、このGSが非常に高い評価を受けている理由のひとつは、その抜群の航続距離にあります。大型25ℓタンクは400kmを超える無給油走行が可能とし、さらにインテグラルケースやラゲッジバッグ、マルチバリアータンクバッグなどの積載用アクセサリによって、ふたりの荷物を余裕を持って積むことが出来ます。まさに道を飛ばす、旅のスケジュールや行く先を自由に設定出来る、GSならではの力強いツーリング性能です。

エンジン

オフロードでもオンロードでも完璧な能力を発揮するパワーユニットには何が求められるのか。その答えはフラットトルクなエンジンキャラクターにあります。

GS用エンジンは80psの最高出力を誇ります。さらに9.9kg-mという強力なトルクは回転数5,250rpmで得られ、また、ほぼすべての回転数でライダーは思いのままに最大トルクの約80%をしばり出すことが可能です。

このようなエンジンの特性は、繊細なパワーフィードバックとダイナミックな加速を可能にしています。

あらゆる運転状況下で発揮されるGSの骨太なエンジンキャラクターは、ビッグエンデュロマシンを愛してやまないライダーに、至上的の満足感をお届けすることでしょう。



サスペンション

R1100シリーズに採用されている革新的なサスペンションシステムは、特にGSに大きな恩恵をもたらしました。

すなわちエンジンとテレレバーサスペンションシステムを組み合わせてフレームの一部としたことで、軽量化のみならず、飛躍的なフレーム剛性の向上を実現したのです。

エンジン/ギアボックスユニットが頑強でねじれ剛性に優れたフレームのバックボーン部分を形成し、その前後にキャストアルミニウムのフロントフレームとスチールパイプ製のリアフレームがそれぞれ取り付けられている構造となっており、全体の剛性を高めているわけです。

ハイテクに裏打ちされたフロントのテレレバーと、繰り返しテストされて鍛え上げられたリアのテレレバーとの組み合わせによって、GSはアクティブなライティングや機敏なブレーキングによる荷重にも充分対応出来る能力を身につけました。

さあ、GSを思う存分走らせて下さい。すべての準備は、OKです。



安全テクノロジー

GSはライダーの意志によってオン/オフ自在のABSが搭載されています。複雑な交通事情を考慮した場合に絶対不可欠と考えられる先進の安全テクノロジーの恩恵を、ビッグエンデュロマシンのライダーも享受すべきだと私たちは考えているからです。

もっとも一方では、オフロードではABS機能をオフにしたいと考えるベテランライダーの存在があることも確かです。そうした事情を考え、私たちはGSに搭載するABSをオン/オフ可能としました。

もちろん安全性向上に関して、ABSだけがその切り札というわけではありません。4ピストンキャリパーと組み合わされる大径ダブルディスクは、コントロールでパワフルなブレーキ性能を実現しています。

608 マラケッシュレック



716 ナイトブラック

713 カラバリエイター

BMW R1100GS

舗装路から遠く離れ、地球の表面が露出した道なき道を、モーターサイクルで走破してみたくはありませんか。

魅惑的でエキゾチックな目的地にたどり着くまでに走らなければならない。例えば高速道路などの道を、快適に安全に、そして高速で走り抜けたくはありませんか。

R1100GSは、そんなあなたにぴったりのモーターサイクルと言えます。

さらに、優れた耐久性、1万kmのメンテナンスインターバル、また1100ccとは思えない好燃費なども、GSを真に陸の王者たらしめている理由なのです。

大排気量エンデュロマシンのパイオニア「GS」は、ニューボクサーエンジンを搭載して、さらに広大な未来への道を加速しています。

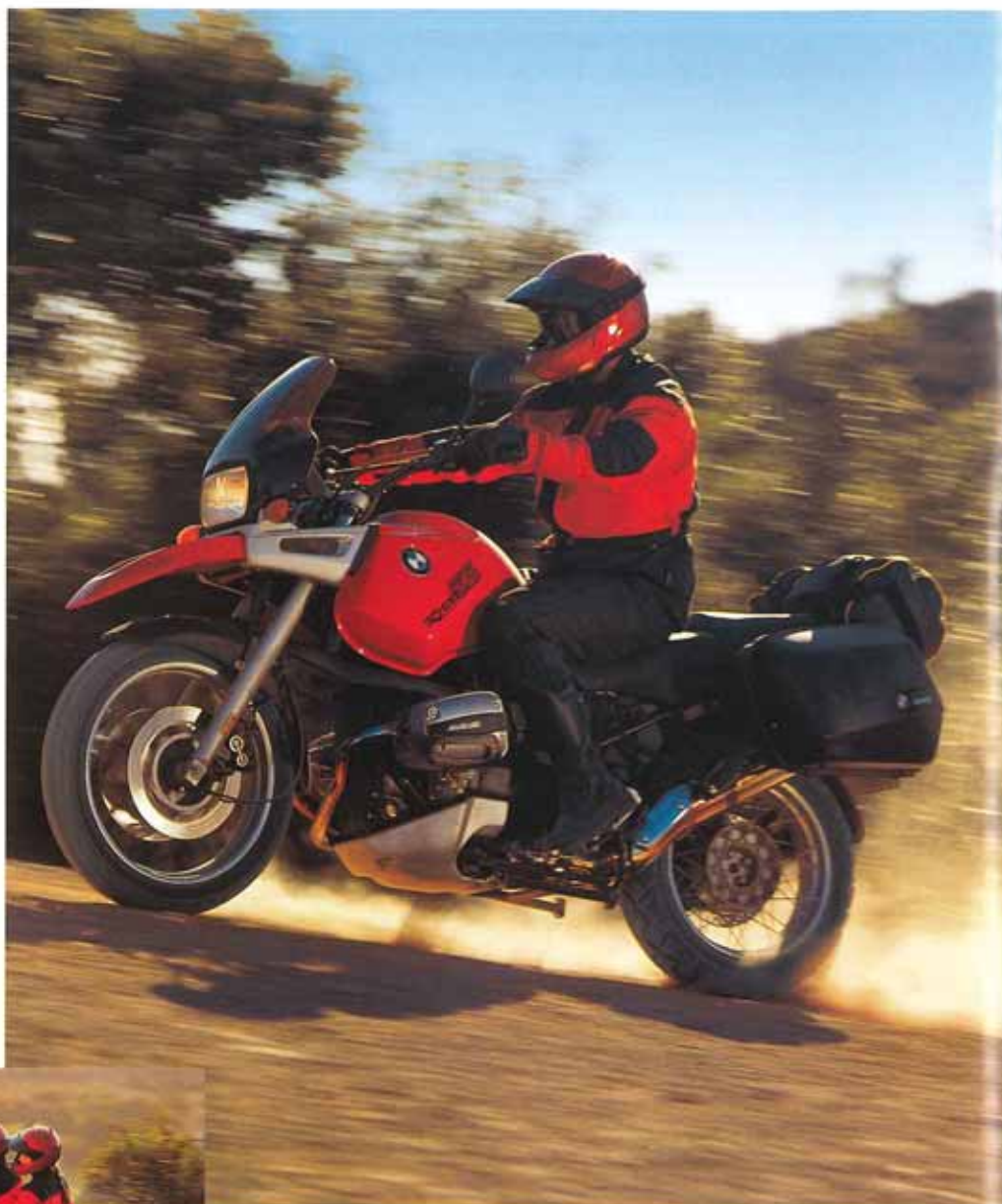
ツーリングコンフォート

ドイツのモーターサイクル誌Motorradfahrerの'95年6月号に「GSのツーリングコンフォート性は非常に高い水準にある。スタイルは違っても、BMWはあらゆるモデルにBMWならではの快適性を見事に実現している」と絶賛されました。

この快適性の実現に関して、ライダーのシート高を840、860mmの2段階に調整可能としたGSのシートが大きく貢献しています。また後部シートを取り外せば頑丈なラゲッジラックとなる点も見逃せません。

ちなみにR1100GSの最大積載重量は200kg以上と充分な余裕があります。燃料タンクの容量も25ℓと実用的で、1回の燃料補給で約400kmを走行することが可能です。

さらに、油温、時刻、燃料残量とともにその時の選択ギアを表示するR.I.D. (ライダーインフォメーションディスプレイ=オプション) を搭載し、モーターサイクルの状態を的確に把握することが出来る点も、このクラスのモデルとしては特筆すべき部分です。



アクセサリ装備

R1100GSが実現した独自の世界をさらに深く楽しんでいただくため、私たちはそのライティングにふさわしい数多くのアクセサリを開発しています。

オンロード/オフロードのどちらにもフィットするウェア、ブーツ、グローブ。さらに荷物の積載能力を大幅に向上させるインテグラルケース、ラゲッジバッグ、トップケース…。これらのアクセサリによって、ライダーは他のモデルでは実現することの出来ない、GSならではのダイナミックなモーターサイクルライティングを楽しむことが可能になります。

力強く、快適に。ダイナミックに、ファッショナブルに。BMW R1100GSが持つ、独自の世界をお楽しみ下さい。



GSならではの世界

ヨーロッパで、このGSが非常に高い評価を受けている理由のひとつは、その抜群の航続距離にあります。大型25ℓタンクは400kmを超える無給油走行を可能とし、さらにインテグラルケースやラゲッジバッグ、マルチバリオタンクバッグなどの積載用アクセサリによって、ふたり分の荷物を余裕を持って積むことが出来ます。まさに道を選ばず、旅のスケジュールや行く先を自由に設定出来る、GSならではの力強いツーリング性能です。

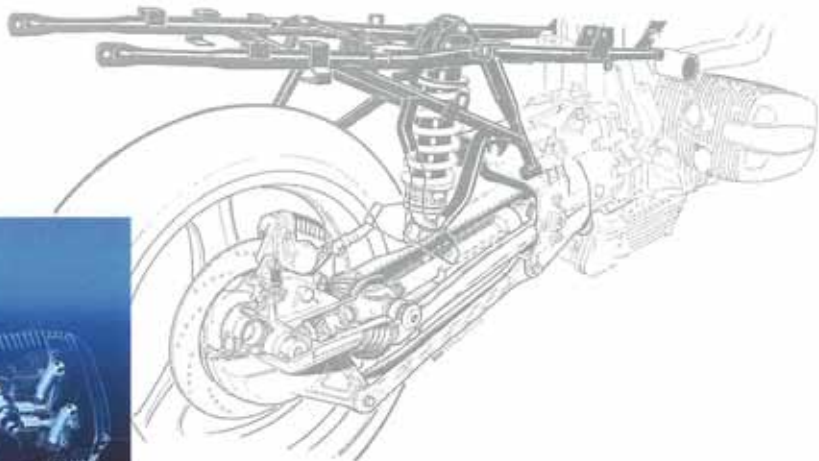
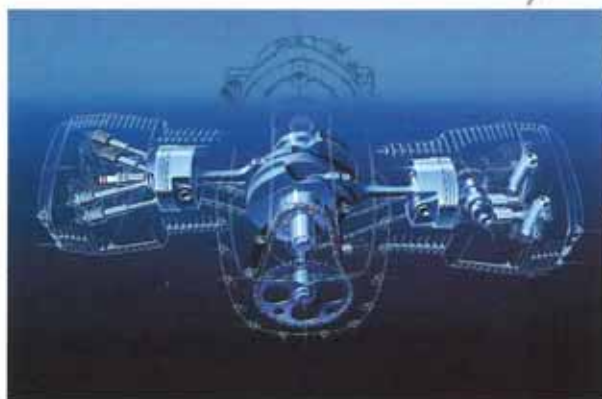
エンジン

オフロードでもオンロードでも完璧な能力を発揮するパワーユニットには何が求められるのか…その答えはフラットトルクなエンジンキャラクターにあります。

GS用エンジンは80psの最高出力を誇ります。さらに9.9kg-mという強力なトルクは回転数5,250rpmで得られ、また、ほぼすべての回転数でライダーは思いのままに最大トルクの約80%をしばらく出すことが可能です。

このようなエンジンの特性は、繊細なパワーフィーリングとダイナミックな加速を可能にしています。

あらゆる運転状況下で発揮されるGSの骨太なエンジンキャラクターは、ビッグエンデュアロマシンを愛してやまないライダーに、至上の満足感をお届けすることでしょう。



サスペンション

R1100シリーズに採用されている革新的なサスペンションシステムは、特にGSに大きな恩恵をもたらしました。

すなわちエンジンとテレレバーサスペンションシステムを組み合わせることでフレームの一部としたことで、軽量化のみならず、飛躍的なフレーム剛性の向上を実現したのです。

エンジン/ギアボックスユニットが頑強でねじれ剛性に優れたフレームのバックボーン部分を形成し、その前後にキャストアルミニウムのフロントフレームとスチールパイプ製のリアフレームがそれぞれ取付けられている構造となっており、全体の剛性を高めているわけです。

ハイテクに裏打ちされたフロントのテレレバーと、繰り返しテストされて鍛え上げられたリアのバラレバーとの組み合わせによって、GSはアクティブなライディングや極端なブレーキングによる荷重にも充分対応出来る能力を身につけました。

さあ、GSを思う存分走らせて下さい。すべての準備は、OKです。



安全テクノロジー

GSにはライダーの意思によってオン/オフ自在のABSが搭載されています。複雑な交通事情を考慮した場合に絶対不可欠と考えられる先進の安全テクノロジーの恩恵を、ビッグエンデュアロマシンのライダーも享受すべきだと私たちは考えているからです。

もっとも一方では、オフロードではABS機能をオフにしたいと考えるベテランライダーの存在があることも確かです。そうした事情を考え、私たちはGSに搭載するABSをオン/オフ可能としました。

もちろん安全性向上に関して、ABSだけがその切り札というわけではありません。4ピストンキャリパーと組み合わせられる大径ダブルディスクは、コントロールでパワフルなブレーキ性能を実現にしています。

716 ナイトブラック



713 カラハリエロー



658 マラケッシュレッド



BMW R1100RT

エキサイティングで快適なロングツアラーこそ、BMWモーターサイクルが本領を発揮し続けてきた分野です。本格派ツアラーに関して、私たちほど長年の経験を積んだメーカーは他にありません。

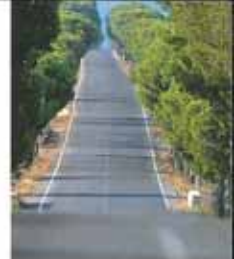
私たちのエンジニアも、R1100RTの開発にあたって高い水準に設定された目標を達成することに、大きな喜びを感じました。その目標とは、つまり世界のロングツアラーが新たに目指す、世界基準でもあったからに他なりません。

R1100RTは、これまでのロングツアラーの存在を完全に忘れさせるほどの仕上がりを見せました。これまで既存のツアラーが長いあいだ両立し得なかった、長距離ツーリングでの快適性と、機敏な運動性能という二つの課題を、矛盾なく1台のマシンに完璧にまとめ上げたのです。

時にハイウェイで、時にワインディングロードで、RTはこれまでにない快適でエキサイティングな旅を実現します。BMW R1100RT…。ロングツアラーの世界基準です。



BMW R1100RT: シーナスブルー・メタリック



大空を自由に舞う鳥のように…。

R1100RTが実現する旅には、こんな表現が似合うかもしれません。のびのびと、自在に、思うがままに…。もう、あなたを制するものはありません。

あとは素晴らしい目的地を見つけるだけ。もちろん、目的地への道をたどるその過程も、充分に旅の目的として楽しめることをお約束しましょう。

BMW R1100RT

エキサイティングで快適なロングツアラーこそ、BMWモーターサイクルが本領を発揮し続けてきた分野です。本格派ツアラーに関して、私たちほど長年の経験を積んだメーカーは他にありません。

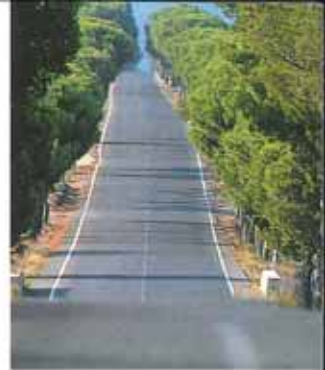
私たちのエンジニアも、R1100RTの開発にあたって高い水準に設定された目標を達成することに、大きな喜びを感じました。その目標とは、つまり世界のロングツアラーが新たに目指す、世界基準でもあったからに他なりません。

R1100RTは、これまでのロングツアラーの存在を完全に忘れさせるほどの仕上がりを見せました。これまで既存のツアラーが長いあいだ両立し得なかった、長距離ツーリングでの快適性と、機敏な運動性能という二つの課題を、矛盾なく1台のマシンに完璧にまとめ上げたのです。

時にハイウェイで、時にワインディングロードで、RTはこれまでにない快適でエキサイティングな旅を実現します。BMW R1100RT…、ロングツアラーの世界基準です。



BMW R1100RT：シーナスブルー・メタリック



大空を自由に舞う鳥のように…。

R1100RTが実現する旅には、こんな表現が似合うかもしれません。

のびのびと、自在に、思うがままに…。もう、あなたを制限するものはありません。

あとは素晴らしい目的地を見つけるだけ。もちろん、目的地への道をたどるその過程も、十分に旅の目的として楽しめることをお約束しましょう。

BMW R1100RT

古典的グランドツーリングモデルであった旧RTと、ニューモデルR1100RTとの間には、まさに飛躍的な進化が見られます。70周年にわたってボクサーを育ててきた私たちにとっても、このR1100RTの完成は、まさに大きな満足を得る結果となりました。

グランドツーリングとスポーツバイクが、1台のマシンに集約されるという、これまでにない新たな完成度を実現したマシン—R1100RT。私たちは、開発過程におけるこのRTの熟成を、誰よりも楽しみながら、そして完成を待ち望みながら、充実した時間を過ごしました。

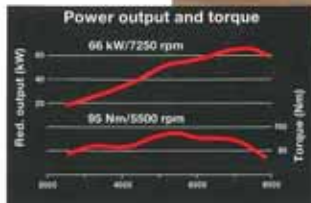
さあ、これからはあなたが、このRTとの充実した時間をお過ごしください。私たちは一番待ち望んだ瞬間、それはあなたとこのRTが出会い、これまでにない充実の生活がスタートすることなのです。

サスペンション

これまでにない、快適でありながらスポーティなライディング感覚を提供する。RTの優れた運動性能と優れたハンドリングがどのようにして実現されているのか—フロントのテレレバーとリアのバラレバーの絶妙なコンビネーションが、その秘密です。

テレレバーとバラレバーを組み合わせたサスペンションシステムは、非常に高い剛性とともに走行中の安定性能をモーターサイクルに与える特徴があり、ツアラーにとってはまさに理想的なコンセプトであると、私たちは結論づけました。

RTの最大積載重量はなんと209kg。このクラスのモーターサイクルにしては驚異的な数字を誇りますが、テレレバーとバラレバーを組み合わせたこのサスペンションシステムは、特に荷物をぎりぎりまで満載して走っている時にこそ、その威力を最大限に発揮します。これに標準装備のABSが加わり、ライダーの身を危険から守る安全対策はさらに万全なものとなります。



エンジン

様々なスタイルの走りを実現する、オールラウンドツアラーには、あらゆる面における余裕が必要です。特にエンジンに関してはこれが最も重要であると私たちは考えます。

R1100RTは、驚異的な高トルクを発生する1100ccボクサーエンジンを搭載しています。

旧RTからニューRTに乗り換えられるライダーの方々の多くは、アクセルをひとわりすれば、その力強いトルク、スムーズな吹き上がりなど、より洗練された新エンジンの特徴を感じ取り、納得されることでしょう。

また、これまでBMWボクサーを体験したことのないライダーの方々も、他社のツアラーには見られないデジタルモーターエレクトロニクスや電子制御式三元キャタライザーといった先進のテクノロジーを評価していただけたことと思います。

個性

RTはユニークで個性的なモーターサイクルでもあります。これまでにないカラーバリエーションも加わり、その個性はかつてないほどの広がりを見せています。グラッサグリーンのメタリック、シーナスブルー・メタリック、シエナレッド・メタリック、アマレナレッド・メタリック、いずれも見る者を魅了するカラーリングです。

また、長距離ツーリング時に積載する大量の荷物にも充分対応できるよう、標準装備のインテグラルケースは、60ℓの容量を誇ります。

さらに専用の純正カセットステレオもオプションでご用意していますので、長距離ツーリングをさらに充実したものにすることも可能です。



快適性

初めてシートにまたがった瞬間から、このR1100RTがしっかりと体にフィットすることに、あなたはきっと驚かれると思います。

それはまるでオーダーメイドのスーツを着たときのような感覚とさえいえます。その理由は、ニューRTのシート高が780、800、820mmの3段階に調整可能であり、ギアシフトレバーが2段階、ブレーキレバーが4段階調整可能となっているからに他なりません。

またウィンドシールドも、左グリップのスイッチひとつで角度を22度、高さを155mmの範囲で調整することができます。さらに左右別々に調整可能なウォームエアサブプライシステムは、ライダーの手が凍えるのを防ぐ嬉しい装備です。

あなたとモーターサイクルの「ワークスペース」を可能な限り快適かつ便利にしたいと考え、できる限りの工夫を凝らした成果をぜひお試しください。

デザイン

私たちは、実用性とルックスの両面で、ツアラーのデザインに革命を起こしたと自負しています。これは、いかにすればライダーとタンデムライダーを天候から守ることができるかを考えるため、幾度となく繰り返し行われた高度な風洞実験の成果とさえいえます。

同時に他社ツアラーモデルによく見られるような、過剰に大きなフェアリングをできるだけ避けようとも試みました。ニューRTにスリムでスポーティーなルックスを与えたかったこともありますが、同じように、その優れた操作性と機敏な運動性能をできるだけそこなわず、フルに発揮させたいと考えたからです。

R1100RTはこれまで誰も体験したことのない、新しい次元のライディングフィールを、あなたに提供することでしょう。



BMW R1100RT

古典的グランドツーリングモデルであった旧RTと、ニューモデルR1100RTとの間には、まさに飛躍的な進化が見られます。70余年にわたってボクサーを育ててきた私たちにとっても、このR1100RTの完成は、まさに大きな満足を得る結果となりました。

グランドツーリングとスポーツバイクが、1台のマシンに集約されるという、これまでにない新たな完成度を見事に実現したマシン…R1100RT。私たちは、開発過程におけるこのRTの熟成を、誰よりも楽しみながら、そして完成を待ち望みながら、充実した時間を過ごしました。

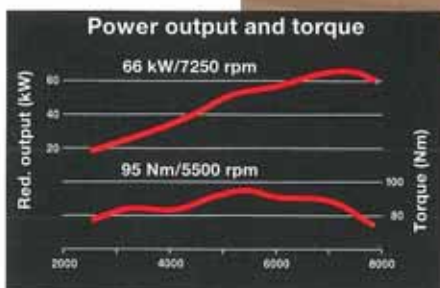
さあ、これからあなたが、このRTとの充実した時間をお過ごしいただく番です。私たちが一番待ち望んだ瞬間、それはあなたとこのRTが出会い、これまでにない充実の生活がスタートすることなのです。

サスペンション

これまでにない、快適でありながらスポーティなライディング感覚を提供する、RTの敏捷な運動性能と優れたハンドリングがどのようにして実現されているのか…フロントのテレレバーとリアのバラレバーの絶妙なコンビネーションが、その秘密です。

テレレバーとバラレバーを組み合わせたサスペンションシステムは、非常に高い剛性とともに行中の安定性能をモーターサイクルに与える特徴があり、ツアラーにとってはまさに理想的なコンセプトであると、私たちは結論づけました。

RTの最大積載重量はなんと203kg。このクラスのモーターサイクルにしては驚異的な数字を誇りますが、テレレバーとバラレバーを組み合わせたこのサスペンションシステムは、特に荷物をぎりぎりまで満載して走っている時にこそ、その威力を最大限に発揮します。これに標準装備のABSが加わり、ライダーの身を危険から守る安全対策はさらに万全なものとなります。



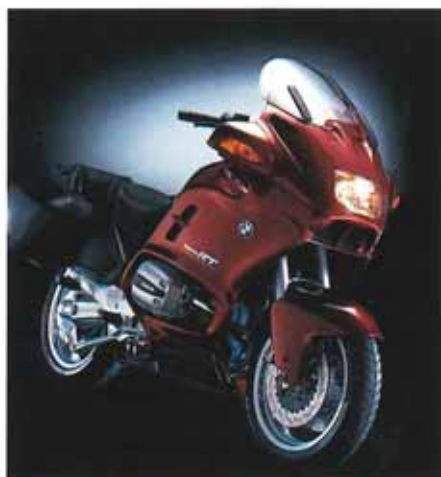
エンジン

様々なスタイルの走りを可能にする、オールラウンドツアラーには、あらゆる面における余裕が必要です。特にエンジンに関してはこれが最も重要であると私たちは考えます。

R1100RTは、驚異的な高トルクを発生する1100ccボクサーエンジンを搭載しています。

旧RTからニューRTに乗り換えられるライダーの方々の多くは、アクセルをひとひねりすれば、その力強いトルク、スムーズな吹き上がりなど、より洗練された新エンジンの特徴を肌で感じ取り、納得されることでしょう。

また、これまでBMWボクサーを体験したことのないライダーの方々も、他社のツアラーには見られないデジタルモーターエレクトロニクスや電子制御式三元キャタライザーといった先進のテクノロジーを評価していただけることと思います。



快適性

初めてシートにまたがった瞬間から、このR1100RTがしっかりと体にフィットすることに、あなたはきっと驚かれると思います。

それはまるでオーダーメイドのスーツを着たときのような感覚と言えましょう。その理由は、ニューRTのシート高が780、800、820mmの3段階に調整可能であり、ギアシフトレバーが2段階、ブレーキレバーが4段階調整可能となっているからに他なりません。

またウインドシールドも、左グリップのスイッチひとつで角度を22度、高さを155mmの範囲で調整することができます。さらに左右別々に調整可能なウォームエアサプライシステムは、ライダーの手が凍えるのを防ぐ嬉しい装備です。

あなたとモーターサイクルの「ワークスペース」を可能な限り快適かつ便利にしたいと考え、でき得限りの工夫を凝らした成果をぜひお試しください。

デザイン

私たちは、実用性とルックスの両面で、ツアラーのデザインに革命を起こしたと自負しています。これは、いかにすればライダーとタンデムライダーを天候から守ることができるかを知るため、幾度となく繰り返し行われた高度な風洞実験の成果と言えましょう。

同時に他社ツアラーモデルによく見られるような、過剰に大きなフェアリングをできるだけ避けようとも試みました。ニューRTにスリムでスポーティーなルックスを与えたかったこともありましたが、同じように、その優れた操作性と機敏な運動性能をできるだけそこわず、フルに発揮させたいと考えたからです。

R1100RTはこれまで誰もが体験したことのない、新しい次元のライディングフィールを、あなたに提供することでしょう。

個性

RTはユニークで個性的なモーターサイクルでもあります。これまでにないカラーバリエーションも加わり、その個性はかつてないほどの広がりを見せています。グラッサググリーン・メタリック、シーナスブルー・メタリック、シエナレッド・メタリック、アマレナレッド・メタリック、いずれも見る者を魅了するカラーリングです。

また、長距離ツーリング時に積載する大量の荷物にも充分対応できるよう、標準装備のインテグラルケースは、66ℓの容量を誇ります。

さらに専用の純正カセットステレオもオプションで用意していますので、長距離ツーリングをさらに充実したものにする事も可能です。



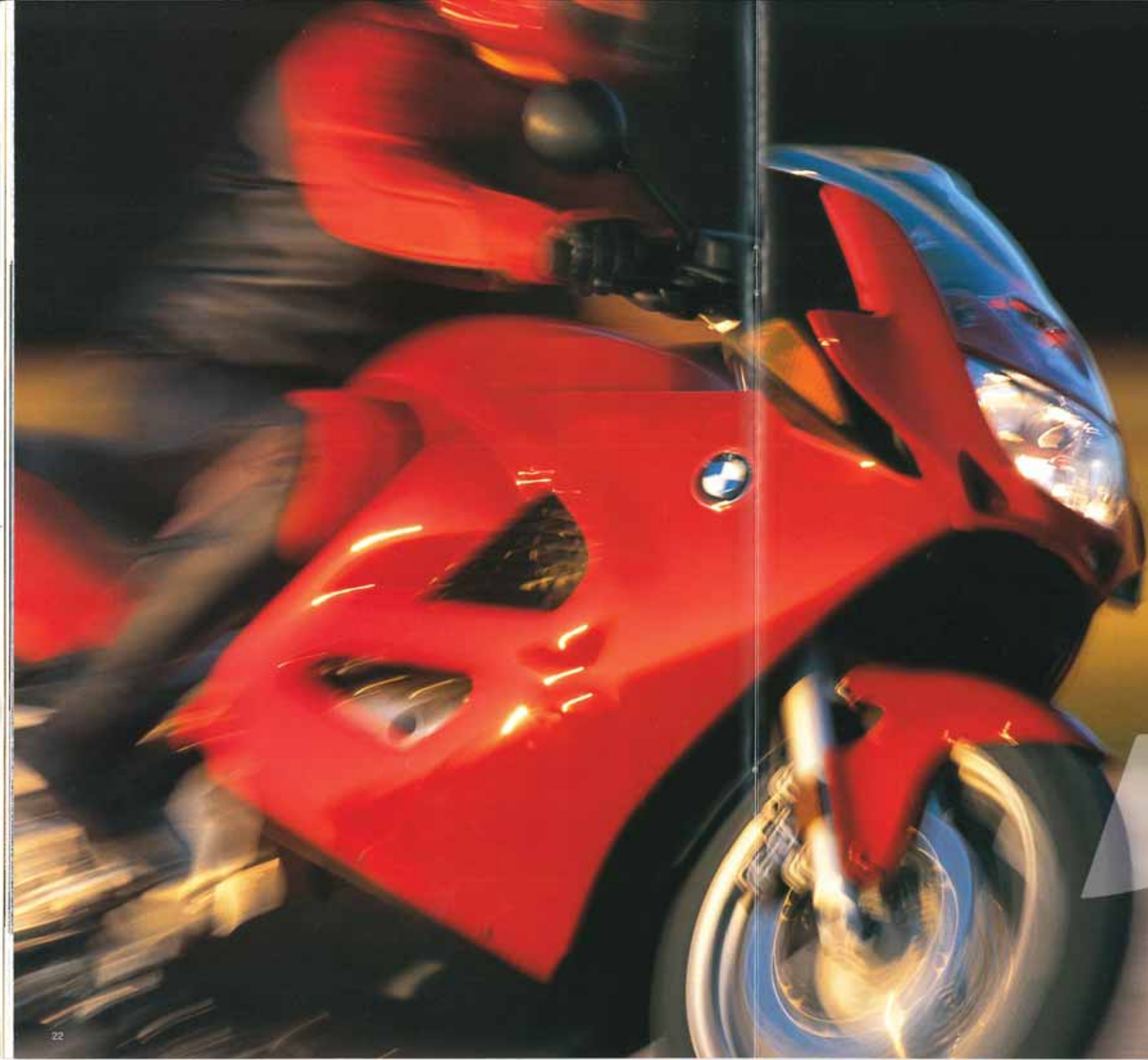
703 グラッサググリーン・メタリック



701 シーナスブルー・メタリック

702 シエナレッド・メタリック

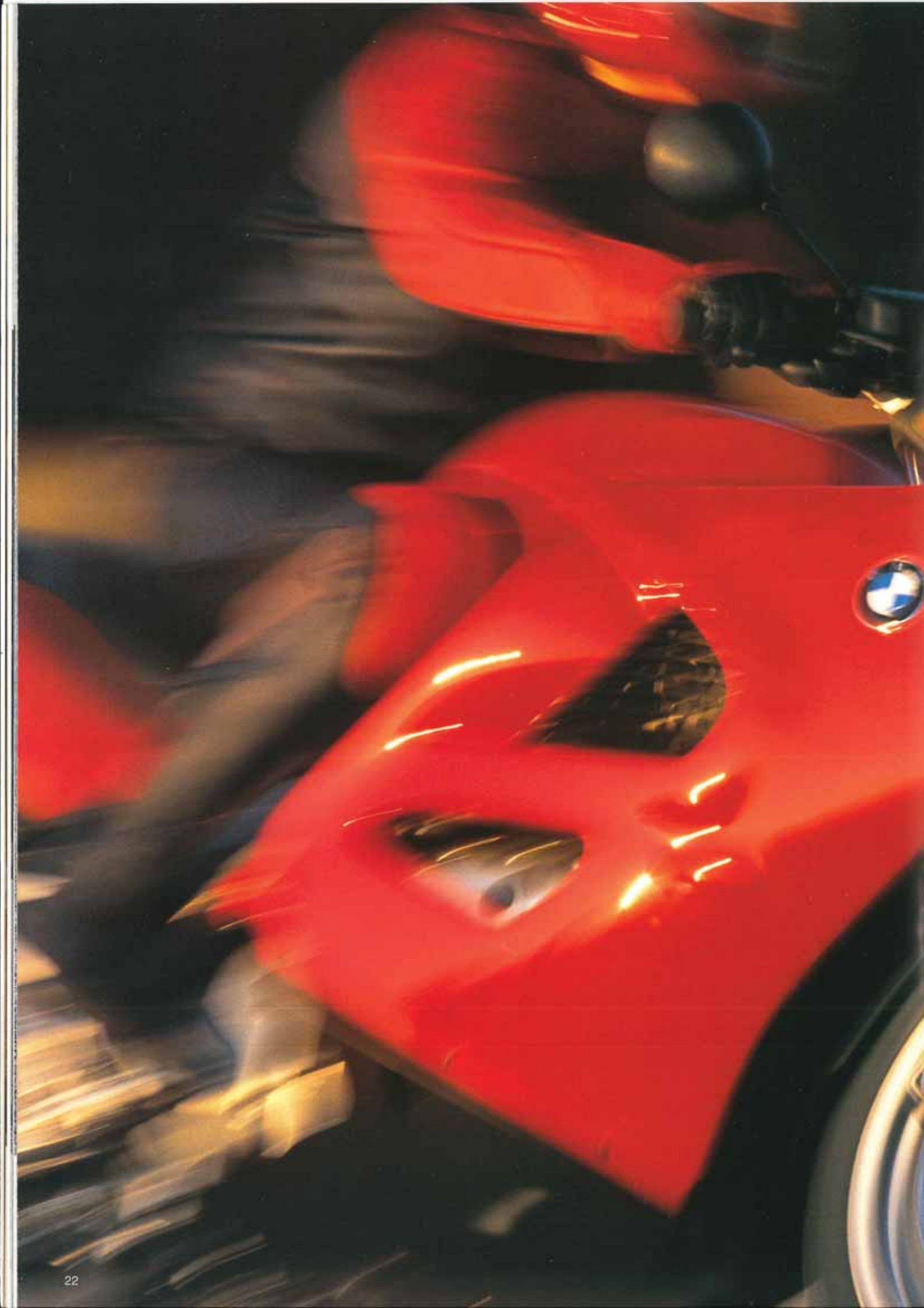
734 アマレナレッド・メタリック

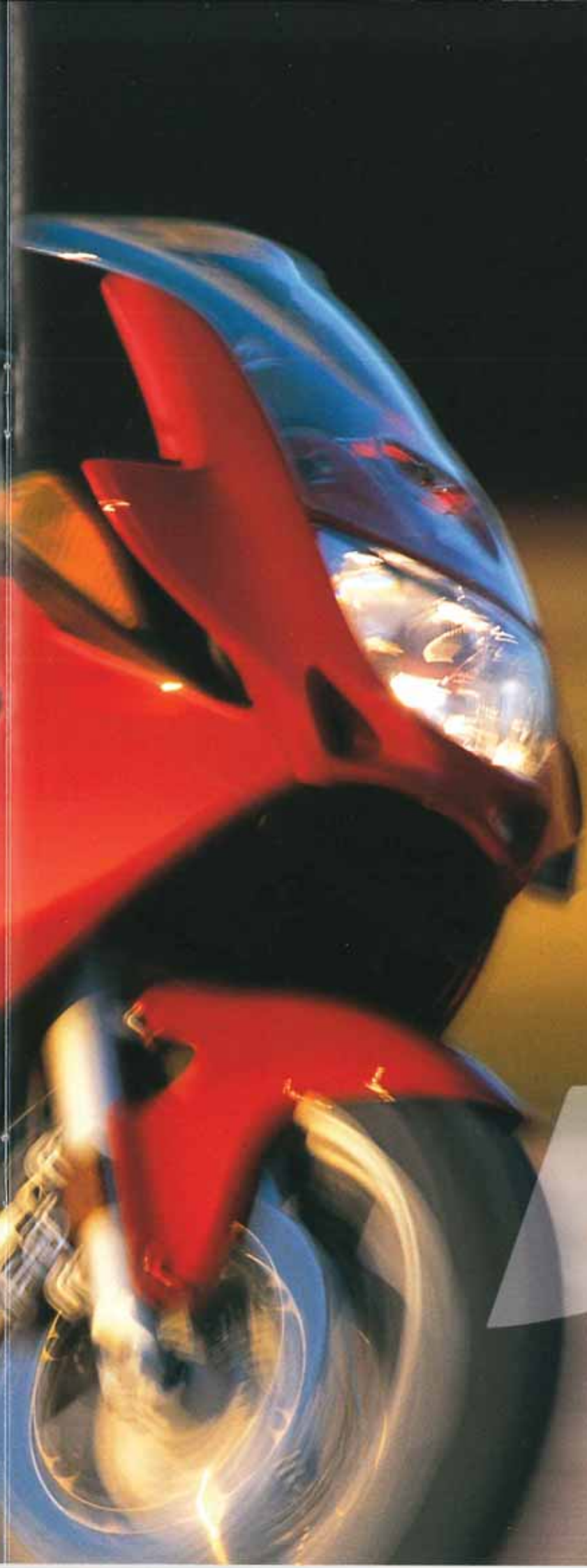


**ダイナミックデザインがもたらす至福。
BMW Kシリーズ。**

BMW 直列4気筒エンジンを搭載したスポーツツアラーおよびラグジュアリーツアラーは、常にモーターサイクル作りの新しい基準を打ち立て、新たな次元を切り開いてきました。そしてKシリーズの歩んできた栄光ある歴史は、K1200RSの登場によって新たな時代の到来を迎えようとしています。

ハイパフォーマンスマシンを求めるライダーの要求を余すところなく満たしたK1200RSのパワーと性能は、他のどのモーターサイクルにも見られないスペックとパフォーマンスを実現しています。K1200RSこそ、究極な技術の結晶と呼ぶにふさわしいモーターサイクルではないでしょうか。





**ダイナミックデザインがもたらす至福、
BMW K シリーズ。**

BMW 直列 4 気筒エンジンを搭載したスポーツツアラーおよびラグジュアリーツアラーは、常にモーターサイクル作りの新しい基準を打ち立て、新たな次元を切り開いてきました。そして K シリーズの歩んできた栄光ある歴史は、K1200RS の登場によって新たな時代の到来を迎えようとしています。

ハイパフォーマンスマシンを求めるライダーの要求を余すところなく満たした K1200RS のパワーと性能は、他のどのモーターサイクルにも見られないスペックとパフォーマンスを実現しています。K1200RSこそ、完璧な技術の結晶と呼ぶにふさわしいモーターサイクルではないでしょうか。

BMW K1200RS

マシブで魅惑的なルックス、心地よい余裕のパワー、そしてあらゆる走りのシチュエーションにおける高い実用性……。この三要素を無理なく兼ね備えたモーターサイクルをお探しなら、K1200RSにご注目ください。法定速度と路面コンディションが許す条件のもとでなら、いつでもそのパワフルなエンジンが誘うエキサイティングな走りの世界を、おひとりのみならずパッセンジャーとともに満喫

することができます。

本当に情熱に満ちた走りとは何か、パワーを引き出すとともに沸きあがる誇らしい気分とは何か、このK1200RSで是非ともご体験下さい。このモーターサイクルは快適な長距離ツアラーであるとともに、情熱的なスーパースプリントにも最適な1台です。

ニューK1200RS、スポーツツーリングモデルの分野に、また新たな基準が打ち立てられました。

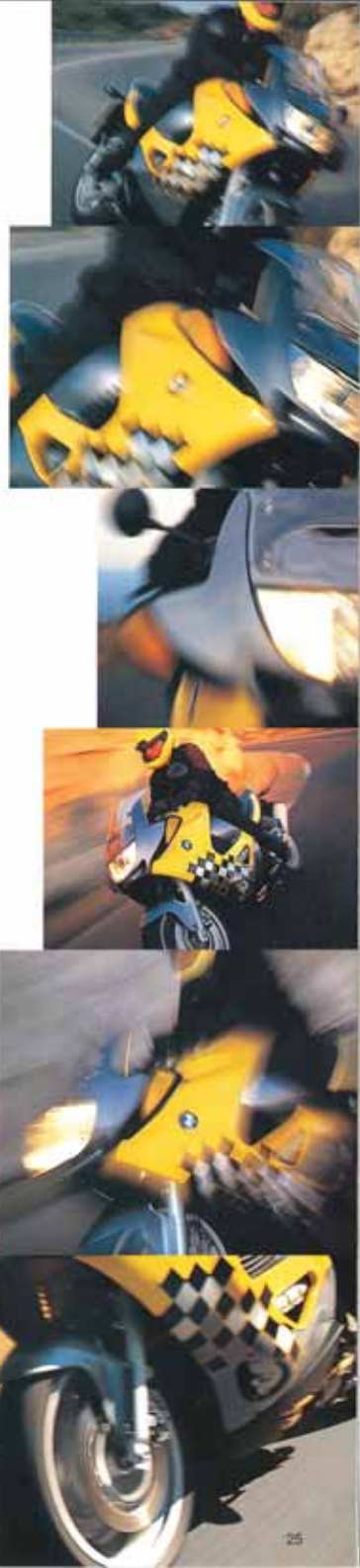


BMW K1200RS：ダークルイエロー／アーケティックグレイ・メタリック（2トーン）

エキサイティングなライディングを楽しむこと―それは、ライダーの純粋な情熱ではないかと考えます。また、目的地まで速く快適に到達したいという、徹底的な欲望でもあります。

先を急いでいる時であれ、リラックスしてクルージングしている時であれ、常に自分の望む走り、モーターサイクルを望むままに完璧に操ることができると信じています。

それは大望を満喫するのにも似た、爽やかなリラックス感が増える一瞬でなければならないと思います。



BMW K1200RS

マッシブで魅惑的なルックス、心地よい余裕のパワー、そしてあらゆる走りのシチュエーションにおける高い実用性……。この三要素を無理なく兼ね備えたモーターサイクルをお探しなら、K1200RSにご注目ください。法定速度と路面コンディションが許す条件のもとでなら、いつでもそのパワフルなエンジンが誘うエキサイティングな走りの世界を、おひとりのみならずパッセンジャーとともに満喫

することができます。

本当に情熱に満ちた走りとは何か、パワーを引き出すとともに沸きあがる誇らしい気分とは何か、このK1200RSで是非ともご体験下さい。このモーターサイクルは快適な長距離ツアラーであるとともに、情熱的なスーパースプリントにも最適な1台です。

ニューK1200RS。スポーツツーリングモデルの分野に、また新たな基準が打ち立てられました。



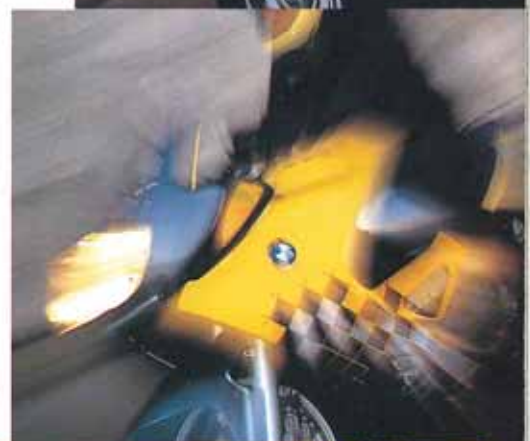
BMW K1200RS : ダカーライエロー/アーキティックグレイ・メタリック (2トーン)



エキサイティングな
ライディングを楽しむ
こと…それは、ライ
ダーの純粋な情熱では
ないかと考えます。ま
た、目的地まで速く快
速に到達したいという、
根元的な欲望でもあり
ます。

先を急いでいる時で
あれ、リラックスして
クルージングしている
時であれ、常に自分の
望む走りでモーターサ
イクルを意のままに完
璧に操ることができる
一体感…。

それは大空を滑空す
るのにも似た、真やか
なリラックス感が味わ
える一時でなければな
らないと思います。



BMW K1200RS

数々の革新的テクノロジーとともに私たちのモーターサイクリングに対する情熱をぎゅぎゅり詰め込んで開発されたニュー K1200RS は、あなたがスポーツツアラーに要求するすべての要素を与えられたモーターサイクルです。

文字通りこれ以上はないという頂上の仕上がり。その世外れたダイナミックな走りはどんなライダー

をも即座に虜にしてしまうでしょう。

基本性能だけでなく、どんなエンジン回転数域でも感じ取れる驚異的なハイパワー&ウルトラフラットトルク。コンパクトかつパワフルといった設計哲学は、スポーツツアリングに要求される人間工学的要素も発露するものです。スポーツ性能が高いにも関わらず秀逸な快適性を実現しているのも、その成果の現われのひとつだと言えましょう。

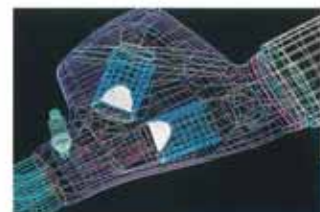


環境テクノロジー

現在でも、多くのモーターサイクルにとって電子エンジン制御システムは特別な装備であり、決して一般的なものではありません。しかしながらBMWではすでに第三世代となるデジタル・モーター・エレクトロニクス「モトロニック」を K1200RS エンジンに搭載しています。

K1200RS が環境に優しく、高い信頼性と低燃費を実現したモーターサイクルとなったのは、実はこの「モトロニック」のおかげなのです。現在手にすることが出来るモーターサイクルの中では最も環境に適したモーターサイクルだと自負しています。

モトロニックとともに環境保護に大きく貢献しているのが、標準装備のツインキャタライザー搭載 4 into 2 into 1 排気システムです。非常に高速かつ正確に作動する電子制御システムのおかげで、キャタライザーは常に最大の効果を発揮することができます。1200cc エンジン搭載の時代を見越していた先進性はこうしたところにも現われていたのです。



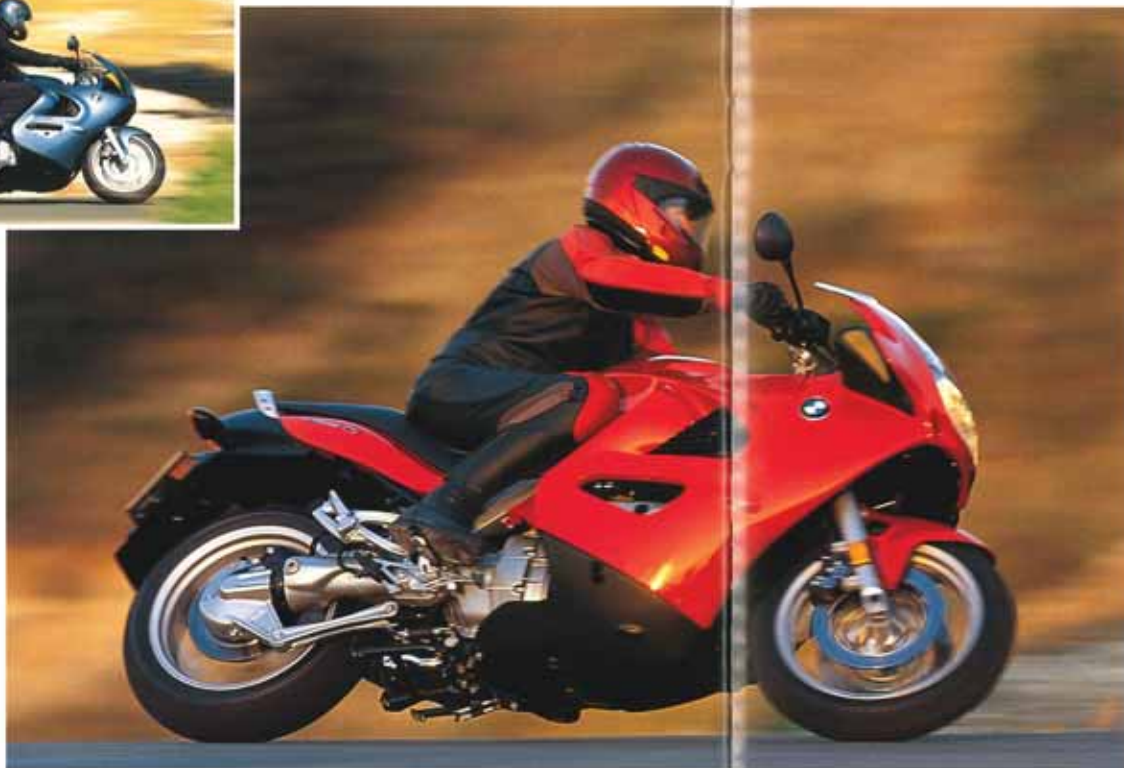
サスペンションテクノロジー

曲がりくねったワインディングロード、一直線に続く高速ストレート。どんな道を走っていても、安全なモーターサイクリングにはライダーの細心の注意が不可欠です。

私たちがモーターサイクルの設計において、ライダーの身の安全に対して最大の配慮をしていたのは、このために他なりません。ニュー K1200RS には安全性を確保するうえで妥協なき水準の高さを誇る BMW テレレバー-前輪サスペンションシステムを搭載しました。テレレバーは ABS と昇降に連動し、

考え得るあらゆる状況のもとで最大限の安定性と優れた走行特性を実現しています。

また、リアサスペンションには旧 K シリーズからすでにお馴染みの BMW パラレバーを搭載。パラレバーとテレレバーの構造をするバックボーンには新型ダイキャストアルミフレームを採用し、極めて高い剛性を確保しています。こうした数々の要素が集まって形成された K1200RS は、ラグジュアリースポーツツアラーを含むすべてのモーターサイクルの快適性に新たな水準を切り開く規範モデルとなりました。



快適性と利便性

ツアリングコンフォートという分野で語れば、K1200RS は新世代大型スポーツツアラーの先頭に立っている存在と言えましょう。ライダーがマシンに自然と一体化できるだけでなく、マシンを個々のライダーに合わせてさらなる微調整機能を随所に盛り込んでいます。

他のモーターサイクルを寄せ付けぬ高い水準の快適性は、距離、高さとともに調整可能であり、3段階のポジション設定の中から好きなポジションを選ぶことができるハンドルバーひとつを取っても明らかです。また車載のツールキットを使えば、「スポーツ」モードから「ツアリング」モードへ、あるいはその逆へと、いつでもどこでも簡単にその設定を覚えることができるという手軽さも見過ごせません。

その他、人間工学に基づいて設計されたクラッチやブレーキレバーの形状は言うに及ばず、フットレストやシフトペダルまでも手軽に様々なポジション設定が可能です。ウィンドシールドもスポーツ走行時は畳み、ツアリング走行時は立たせるといった調整ができ、高さを2段階で切り替えられるデュアルシートは男性ライダーは勿論、女性ライダーにもぴったりの理想的シートポジションを確保してくれます。

デザイン

滑らかなラインの中に感じられる力強さ。現代的な K1200RS のスタイリングの本質がここにあります。ただ良しさが良いだけでなく、使い易さとモーターサイクル本来の実用性を考慮した結果です。

K1200RS は、大きく窪んだビームフレクターの中心にビームを設置したタンデムヘッドライトとフリーフォームフレクターを組み合わせたヘッドライトを採用したことにより、モーターサイクルの「表情」に革命的变化をもたらしました。おかげで新斬なルックスを実現しただけでなく、ライダーの夜間視界も向上し、さらにはライダーが乗るモーターサイクルに他車が付く車両視認性も大きく向上されました。

ボディー部はライダーの膝曲げ角度などを優先的に配慮した設計がなされたばかりでなく、両サイドのエアアウトレットはラジエーターからの空気の流れを理想的なものとするよう設計されるなど、どの部分を取ってもルックスと実用性が高い次元で考慮されています。

エンジン

5,500rpm で 12.0kg-m のトルクを引き出すニュー K1200RS は同クラスのモーターサイクルの中で最も「トルキー」な1台と言えましょう。エンジンの吹き上がりや高レスポンス性など、そのスムーズな回転性能にも大きな進歩の跡が感じられることでしょう。

これはひとえにエンジン部品の大断な軽量化策が効を奏した結果です。また新型フルスリッパースカートピストン、新たに改良されたラムエア効果を生み出せるエアインテイクシステム、振動を軽減するフレームの吊り下げ式エンジン搭載機構などといったユニークな技術も、エンジンのスムーズな特性に貢献しています。新型6速ギアボックス、世界初のオートマチック・コールド・スターティング・システム（電子制御式スロットル設定機能）などといった機能も合わせ、出力 130ps を誇るエンジンは、卓越した走りのダイナミズムと驚異的なパフォーマンスを提供します。

723 マラケッシュレッド



723 フルフィンブルー・メタリック



725 2 トーン
ダークブルー・エロ
/ ブラック・メタリック



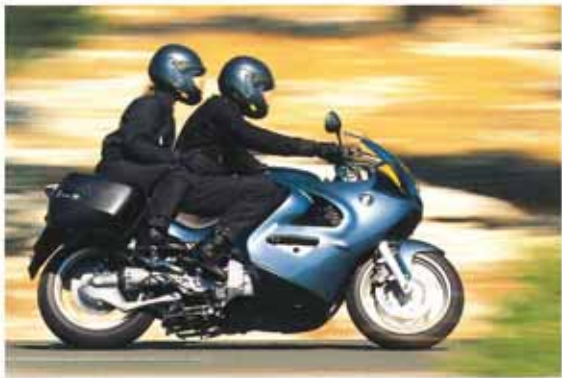
BMW K1200RS

数々の革新的テクノロジーとともに私たちのモーターサイクリングに対する情熱をぎっしり詰め込んで開発、生産されたニュー K1200RS は、あなたがスポーツツアラーに要求するすべての要素を与えられたモーターサイクルです。

文字通りこれ以上はないという頂点の仕上がり。その並外れたダイナミックな走りはどんなライダー

をも即座に虜にしようでしょう。

基本性能だけでなく、どんなエンジン回転数域でも感じ取れる驚異的なハイパワー&ウルトラフラットトルク。コンパクトかつパワフルといった設計哲学は、スポーツツアリングに要求される人間工学的要素も見事に調和するものです。スポーツ性能が高いにも関わらず秀逸な快適性を実現しているのも、その成果の現われのひとつだと言えましょう。

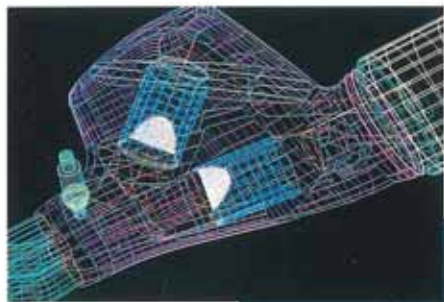


環境テクノロジー

現在でも、多くのモーターサイクルにとって電子エンジン制御システムは特別な装備であり、決して一般的なものではありません。しかしながら BMW ではすでに第三世代となるデジタル・モーター・エレクトロニクス「モトロニック」を K1200RS エンジンに搭載しています。

K1200RS が環境に優しく、高い信頼性と低燃費を実現したモーターサイクルとなったのは、実はこの「モトロニック」のおかげなのです。現在手にすることができるモーターサイクルの中では最も環境に適したモーターサイクルだと自負しています。

モトロニックとともに環境保護に大きく貢献しているのが、標準装備のツインキャタライザー搭載 4 into 2 into 1 排気システムです。非常に高速かつ正確に作動する電子制御システムのおかげで、キャタライザーは常に最大の効果を発揮することができます。1200cc エンジン搭載の時代を見越していた先進性はこうしたところにも現われていたのです。



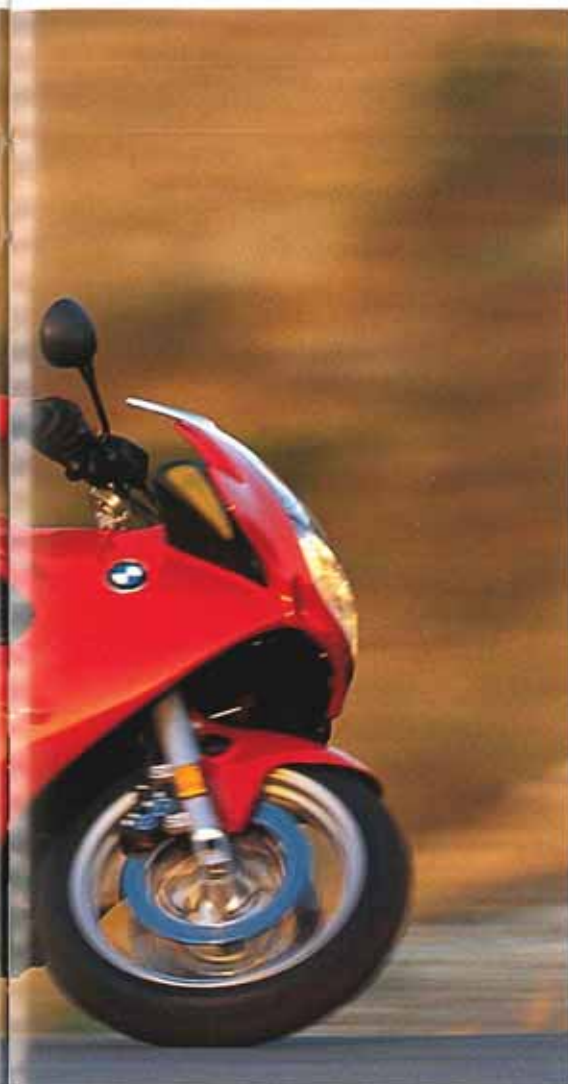
考え得るあらゆる状況のもとで最大限の安定性と優れた走行特性を実現しています。

また、リアサスペンションには旧 K シリーズからすでにお馴染みの BMW パラレバーを搭載。パラレバーとテレレバーの橋渡しをするバックボーンには新型ダイキャストアルミフレームを採用し、極めて高い剛性を確保しています。こうした数々の要素が集まって形成された K1200RS は、ラグジュアリースポーツツアラーを含むすべてのモーターサイクルの快適性に新たな水準を切り開く規範モデルとなりました。

サスペンションテクノロジー

曲がりくねったワインディングロード、一直線に続く高速ストレート。どんな道を走っていようと、安全なモーターサイクリングにはライダーの細心の注意が不可欠です。

私たちがモーターサイクルの設計において、ライダーの身の安全に対して最大限の配慮をしてきたのは、このために他なりません。ニュー K1200RS には安全性を確保するうえで妥協なき水準の高さを誇る BMW テレレバー前輪サスペンションシステムを搭載しました。テレレバーは ABS と見事に連動し、



デザイン

滑らかなラインの中に感じられる力強さ…。現代的な K1200RS のスタイリングの本質がここにあり。ただ見かけが良だけでなく、使い易さとモーターサイクル本来の実用性を考慮した結果です。

K1200RS は、大きく窪んだビームリフレクターの中心にビームを設置したタンデムヘッドライトとフリーフォームリフレクターを組み合わせたヘッドライトを採用したことにより、モーターサイクルの「表情」に革命的变化をもたらしました。おかげで新顔なルックスを実現しただけでなく、ライダーの夜間視界も向上し、さらにはライダーが乗るモーターサイクルに他車が気付く車両視認性も大きく向上されました。

ボディー部はライダーの膝曲げ角度などを優先的に配慮した設計がなされたばかりでなく、両サイドのエアアウトレットはラジエーターからの空気の流れを理想的なものとするよう設計されるなど、どの部分を取ってもルックスと実用性が高い次元で考慮されています。

エンジン

5,500rpm で 12.0kg-m のトルクを引き出すニュー K1200RS は同クラスのモーターサイクルの中で最も「トルキー」な 1 台と言えます。エンジンの吹き上がりや高レスポンス性など、そのスムーズな回転性能にも大きな進歩の跡が感じられることでしょう。

これはひとえにエンジン部品の大胆な軽量化策が効を奏した結果です。また新型フルスリッパースカートピストン、新たに改良されたラムエア効果を発生させるエアインテイクシステム、振動を軽減するフレームの吊り下げ式エンジン搭載機構などといったユニークな技術も、エンジンのスムーズな特性に貢献しています。新型 6 速ギアボックス、世界初のオートマチック・コールド・スターティング・システム（電子制御式スロットル設定機能）などといった機能も合わせ、出力 130ps を誇るエンジンは、卓越した走りのダイナミズムと驚異的のパフォーマンスを提供します。

快適性と利便性

ツーリングコンフォートという分野で語れば、K1200RS は新世代大型スポーツツアラーの先頭に立っている存在と言えるでしょう。ライダーがマシンに自然と一体化できるだけでなく、マシンを個々のライダーに合わせるさらなる微調整機能を随所に盛り込んでいます。

他のモーターサイクルを寄せ付けぬ高い水準の快適性は、距離、高さとともに調整可能であり、3 段階のポジション設定の中から好きなポジションを選ぶことができるハンドルバーひとつを取っても明らかです。また車載のツールキットを使えば、「スポーツ」モードから「ツーリング」モードへ、あるいはその逆へと、いつでもどこでも簡単にその設定を変えることができるという手軽さも見逃せません。

その他、人間工学に基づいて設計されたクラッチやブレーキレバーの形状は言うに及ばず、フットレストやシフトペダルまでも手軽に様々なポジション設定が可能です。ウィンドシールドもスポーツ走行時は寝かせ、ツーリング走行時は立たせるといった調整ができ、高さを 2 段階で切り替えられるテュアルシートは男性ライダーは勿論、女性ライダーにもぴったりの理想的シートポジションを確保してくれます。

723 ドルフィンブルー・メタリック



733 マラケッシュレッド



725 2 トーン
ダカールイエロー
/ アークティックグレイ・メタリック



BMW K1100LT

大型ツアラーは、快適性や利便性に対するライダーの要求以上のものを提供しなければ失格だと我々は考えています。すなわち快適性や利便性に加え、機敏性、安全性、扱い易さなどといった要素が不可欠なのです。BMWの大型ラグジュアリーツアラーK1100LTは、事実上こうした様々な条件を余すところなく満たした唯一のモーターサイクルです。

抜き出たパフォーマンス、高い安全性、マルチプレーヤー的柔軟性、信頼性、機敏性、余裕のパワー、興味を示さずにはられない数々のテクノロジーなど、K1100LTが誇る性能と品質の高さを挙げればきりがありません。私たちBMWは、本格的ツーリングモーターサイクルの生みの親であると自負し、常に時代に合ったツーリングモデルとは何かを考え、その代表的ラグジュアリーツアラーを磨き上げています。

長い旅の一日を終えた時、そこには静かな微笑みと、満足感が漂います。

旅を楽しむために必要十分な装備と、配慮されつくした安全性。一日が終わってモーターサイクルから降りる時、これ以上はないという充足感がきつとあなたを包み込むことでしょう。

BMWならではのラグジュアリーツーリングが、そこにあります。

BMW K1100LT: グラファイト・メタリック

BMW K1100LT

大型ツアラーは、快適性や利便性に対するライダーの要求以上のものを提供しなければ失格だと我々は考えています。すなわち快適性や利便性に加え、機敏性、安全性、扱い易さなどといった要素が不可欠なのです。BMWの大型ラグジュアリーツアラーK1100LTは、事実上こうした様々な条件を余すところなく満たした唯一のモーターサイクルです。

抜きん出たパフォーマンス、高い安全性、マルチプレーヤー的柔軟性、信頼性、機敏性、余裕のパワー、興味を示さずにはいられない数々のテクノロジーなど、K1100LTが誇る性能と品質の高さを挙げればきりがありません。私たちBMWは、本格的ツーリングモーターサイクルの生みの親であると自負し、常に時代に合ったツーリングモデルとは何かを考え、その代表的ラグジュアリーツアラーを磨き上げています。



BMW K1100LT: グラファイト・メタリック

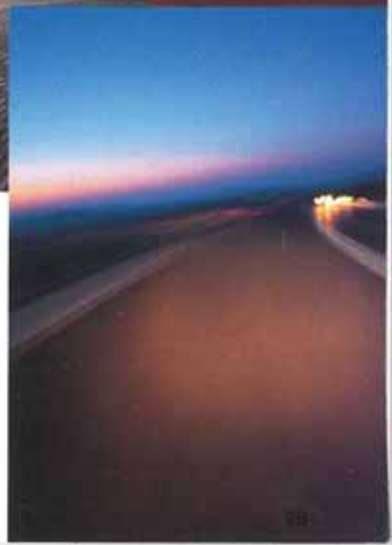
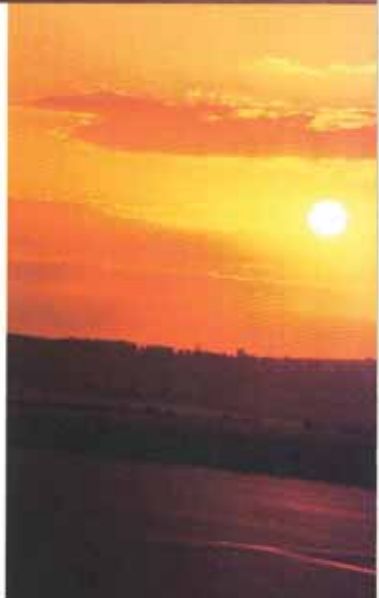
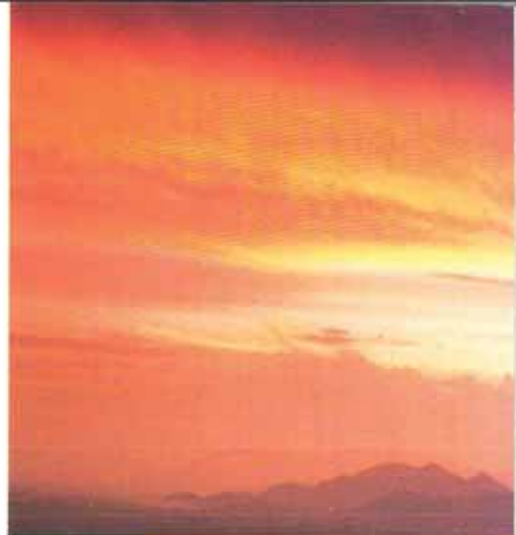


長い旅の一日を終えた時、そこには静かな微笑みと、満足感が漂います。

旅を楽しむために必要十分な装備と、配慮されつくした安全性能。

一日が終わってモーターサイクルから降りる時、これ以上はないという充足感がきっとあなたを包み込むことでしょう。

BMWならではのラグジュアリーツーリングが、そこにあります。



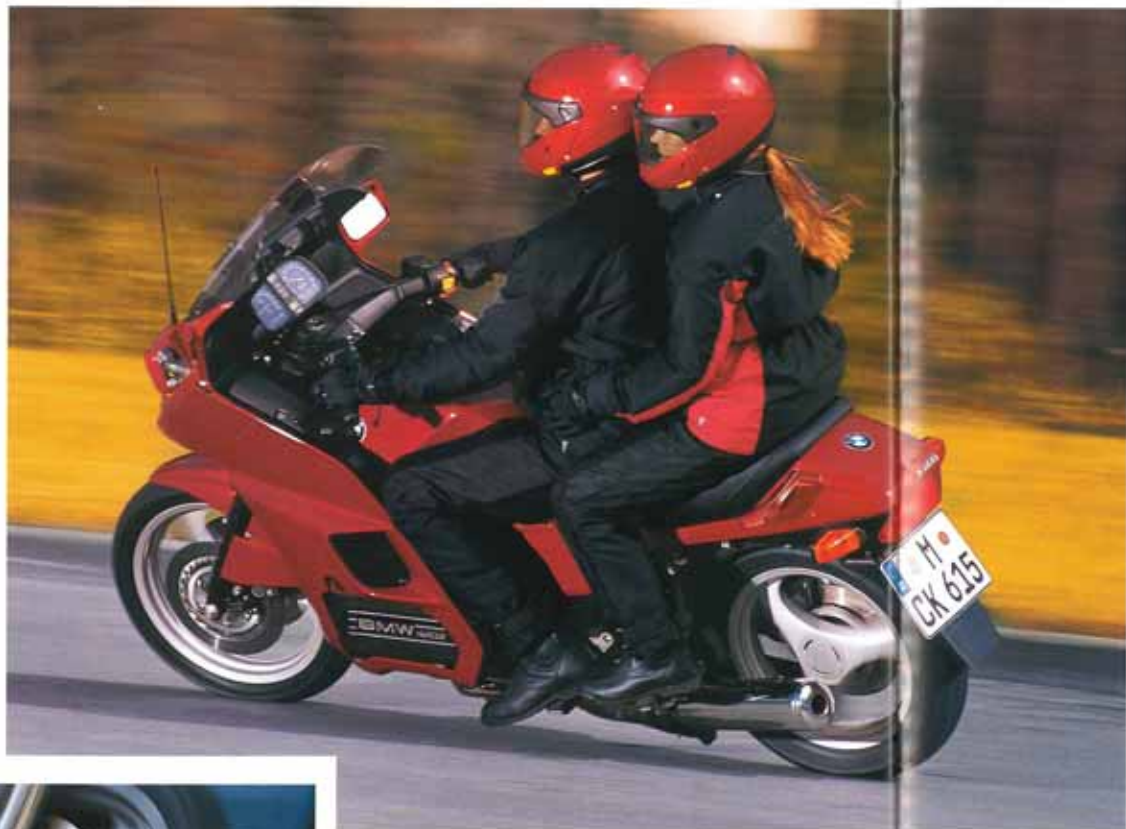
BMW K1100LT

モーターサイクルストナラ、ラグジュアリーツーリングという贅沢な旅のスタイルを望んでもよいと、私たちは考えます。

特に長距離ツーリングを頻りにされる方はそう思うことが多いことでしょう。もちろんラグジュアリーだけでなく、ライティングブレイザーが得られるということも、大切な要素です。LTがラグジュアリーとライティングブレイザーのふたつを同時に満たすモーターサイクルであることは、一目瞭然です。

K1100LTは文句無しの快適性を誇るとともに、優れたテクノロジーに裏打ちされた機能性もまた非常に高い水準をクリアしているのです。

あなただけの、特別なツーリングブレイザーを実現するマシンではないかと、私たちは考えます。



安全性

時速200km/hを超える最高速度。60km/hから140km/hまでわずか10.5秒で加速する加速性能。そのパフォーマンス性はこれのうしろなく高いものです。加速性能だけではなく、BMW K1100LTは安定性、ブレーキ性能などの安全性に際しても非常に優れたパフォーマンスを発揮します。

安全性はラグジュアリーツーラーとして非常に大切な要素であると考えますが、これこそLTが他の同タイプのモーターサイクルを最もリードしている側面ではないでしょうか。

例えば最大積載量210kgの荷物を積んで坂を下っているとき、突然ブレーキが利かなくなれば大変な状況に陥ります。ライダーは安全にLTをコントロールし続けることが可能です。

これは、優れた安全性とサスペンションテクノロジーが見事に結実したものと言えます。

先進のパラパラサスペンションを搭載しているラグジュアリーツーラーは世界で唯一LTだけです。また、そのブレーキシステムは減速性能も非常に高く、荷物を満載して加速減速を繰り返すといったシビアな条件でも衰えを見せません。

言うまでもありませんが、急ブレーキ時のホイールロックを効果的に防止し、モーターサイクルのコントロールを維持するBMWのABSも、標準装備で装備されています。



最大積載量

本格的なツーリングを求めてモーターサイクルを購入されるのなら、どれだけ荷物を積載できるかということも大切な要素です。ラグジュアリーツーリングとは、旅の快適性、利便性をできるだけ犠牲にしないところから始めると私たちは考えます。

LTなら最大210kgの荷物を積むことが可能です。これは同タイプのモーターサイクルで、この数字に匹敵するものを見つけるのは難しいほど大きな余裕と言えます。

しかし最も大切で置くべきことは、トップケース、ふたつのインテグラルケース、大型ストレーレッジコンパートメントを含めた標準ストレーレッジ容量約105リットルすべてを満たしたとしても、LTのハンドリング性能がいささかも衰えないという点なのです。



利便性

角度と高さが調整可能なウィンドシールドは、どこまで快適性を追求した好例と言えます。この電動式ウィンドシールドは、左ハンドルバーのスイッチひとつで作動します。

ツーリングに対する適合性

ラグジュアリーツーラーの購入をお考えになると、是非とも考慮して頂きたい要素のひとつがフェアリングです。ライダーとパッセンジャーを空気の流れから守り、どんな天候条件でも疲れの少ない快適な長距離ライディングを実現するのに非常に重要な装備と言えます。

同時に人間工学に基づくライダーの正しいライディングポジションも快適なツーリングには欠かせません。正しいシートポジション。ライダーがスイッチやレバーに無理なく容易に接することが可能なコントロール装置の配置。こうした要素は旅の快適性を高い水準に保つために役立ちます。

快適さだけではなく、正しいライディングポジションこそは安全運転の基本だと私たちは考えます。このような理由から、K1100LTのフェアリングおよびライダーとモーターサイクルの接点となるシート部を長期にわたって検討し、それを限りなく完璧に近いものにしてきたのです。



他にリクエストは?

さらにリクエストがある方には、数々の純正アクセサリーをご用意しています。

カウル内にビルトインされる純正カセットステレオ、高速走行時でもお好みのサウンドを楽しめるハイパワースピーカー、タンデムライダーの快適性を向上させるバックレスト、各種の情報をライダーに伝えるオーディオナルメーター。

さらにご希望の方には、エクストラコンフォートシートやグリップヒーターなどがK1100LTの快適性をさらに向上させることでしょう。



704 グラフアイト・メタリック

800 ミスティックレッド・メタリック

707 モーニンググリーン・メタリック

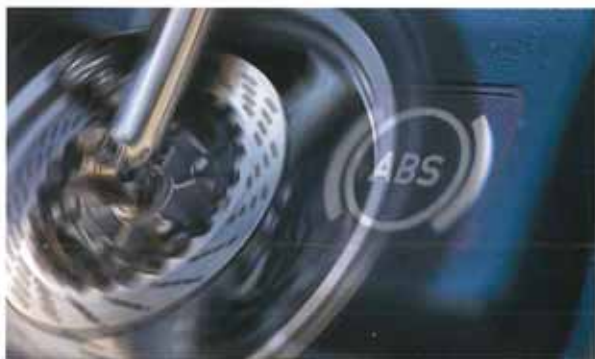
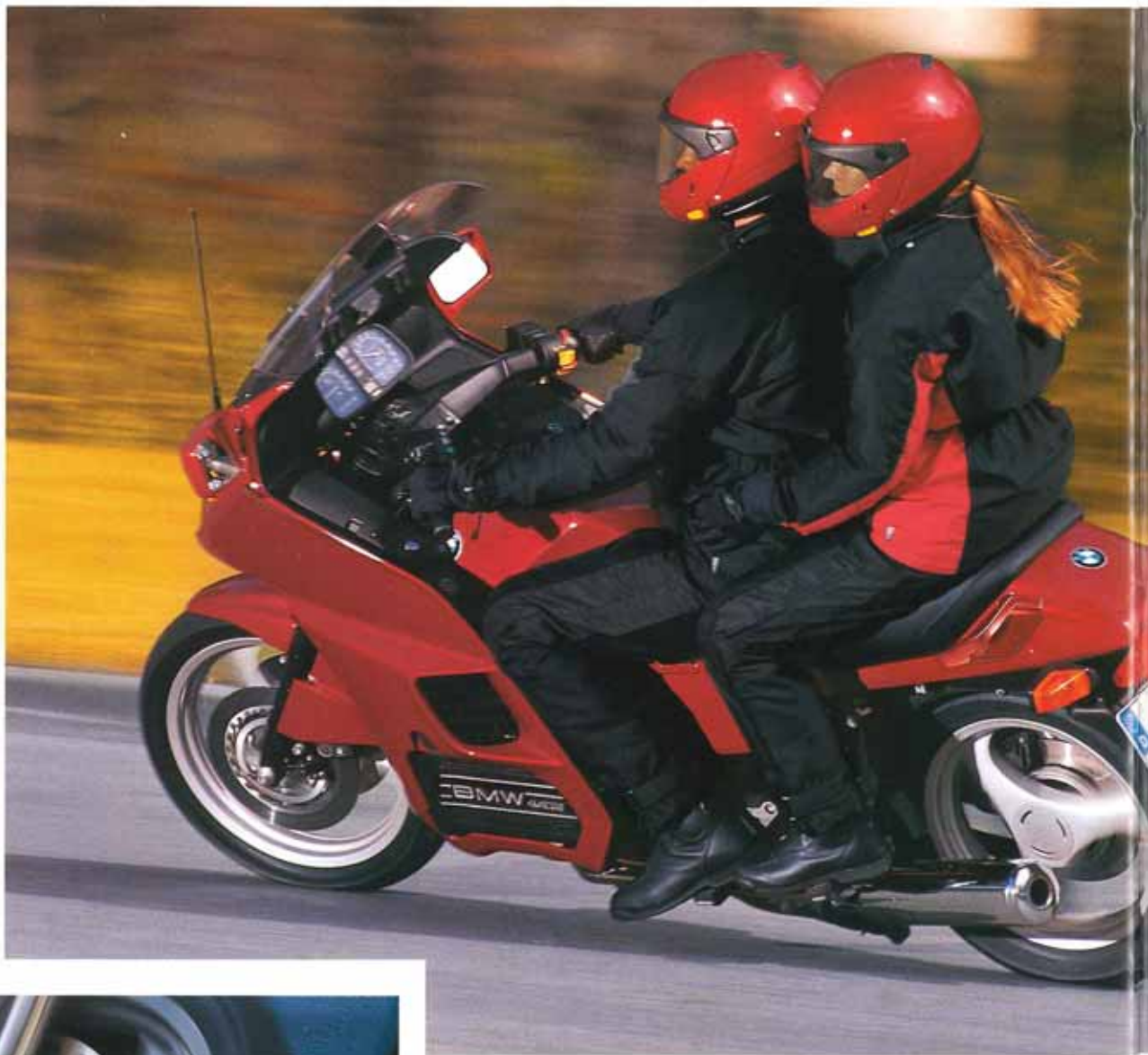
BMW K1100LT

モーターサイクリストなら、ラグジュアリーツーリングという贅沢な旅のスタイルを望んでもよいと、私たちは考えます。

特に長距離ツーリングを頻繁にされる方はそう願うことが多いことでしょう。もちろんラグジュアリーだけでなく、ライディングプレジャーが得られるということも、大切な要素です。LTがラグジュアリーとライディングプレジャーのふたつを同時に満たすモーターサイクルであることは、一目瞭然です。

K1100LTは文句無しの快適性を誇るとともに、優れたテクノロジーに裏打ちされた機能性もまた非常に高い水準をクリアしているのです。

あなただけの、特別なツーリングプレジャーを実現するマシンではないかと、私たちは考えます。



安全性

時速200km/hを超える最高速度。60km/hから140km/hまでわずか10.5秒で加速する加速性能。そのパフォーマンス性能はこのうえなく高いものです。加速性能だけではありません。BMW K1100LTは安定性、ブレーキ性能などの安全性能に関しても非常に優れたパフォーマンスを発揮します。

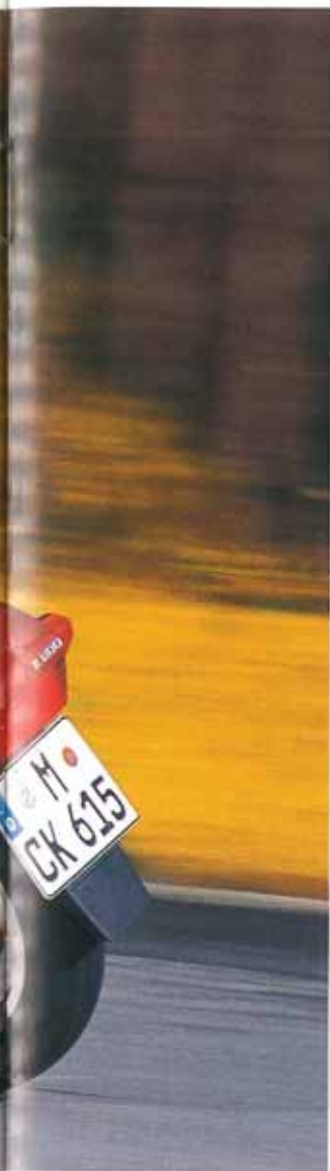
安全性はラグジュアリーツアラーとして非常に大切な要素であると考えますが、これこそLTが他の同じタイプのモーターサイクルを最もリードしている側面ではないでしょうか。

例えば最大積載量210kgの荷物を積んで坂を下っているとき、突然ブレーキングしなければならない状況に直面したとしても、ライダーは安全にLTをコントロールし続けることが可能です。

これは、優れた安全性能とサスペンションテクノロジーが見事に結実したものと言えましょう。

先進のバラレバーサスペンションを搭載しているラグジュアリーツアラーは世界で唯一LTだけです。また、そのブレーキングシステムの減速性能も非常に高く、荷物を満載して加減速を繰り返すといったシビアな条件でも衰えを見せません。

言うまでもありませんが、急ブレーキ時のホイールロックを効果的に防止し、モーターサイクルのコントロールを維持するBMWのABSも、標準装備でお届けしています。



利便性

角度と高さが調整可能なウインドシールドは、細かいところまで快適性を追求した好例と言えます。この電動式ウインドシールドは、左ハンドルバーのスイッチひとつで作動します。

ツーリングに対する適合性

ラグジュアリーツアラーの購入をお考えになると、是非とも考慮して頂きたい要素のひとつがフェアリングです。ライダーとパッセンジャーを空気の流れから守り、どんな天候条件でも疲れの少ない快適な長距離ライディングを実現するのに非常に重要な装備と言えます。

同時に人間工学に基づくライダーの正しいライディングポジションも快適なツーリングには欠かせません。正しいシートポジション。ライダーがスイッチやレバーに無理なく容易に接することが可能なコントロール装置の配置。こうした要素は旅の快適さを高い水準に保つために役立ちます。

快適さだけではありません。正しいライディングポジションこそは安全運転の基本だと私たちは考えます。このような理由から、K1100LTのフェアリングおよびライダーとモーターサイクルの接点となるシート部を長期にわたって検討し、それを限りなく完璧に近いものにしてきたのです。



最大積載重量

本格的なツーリングを考えてモーターサイクルを購入されるのなら、どれだけ荷物を積載できるかということも大切な要素です。ラグジュアリーツーリングとは、旅の快適性、利便性をできるだけ犠牲にしないところから始めると私たちは考えます。

LTなら最大210kgの荷物を積むことが可能です。これは同タイプのモーターサイクルで、この数字に匹敵するものを見つけるのは難しいほど大きな余裕と言えます。

しかし最も大切で驚くべきことは、トップケース、ふたつのインテグラルケース、大型ストレージコンパートメントを合わせた標準ストレージ容量約105ℓすべてを満たしたとしても、LTのハンドリング性能がいささかも衰えないという点なのです。



他にリクエストは?

さらにリクエストがある方には、数々の純正アクセサリーをご用意しています。

カウル内にビルトインされる純正カセットステレオ、高速走行時でもお好みのサウンドを楽しめるハイパワースピーカー、タンデムライダーの快適性を向上させるバックレスト、各種の情報をライダーに伝えるアディショナルメーター。

さらにご希望の方には、エクストラコンフォートシートやグリップヒーターなどがK1100LTの快適性をさらに向上させることでしょう。

704 グラファイト・メタリック



689 ミスティックレッド・メタリック

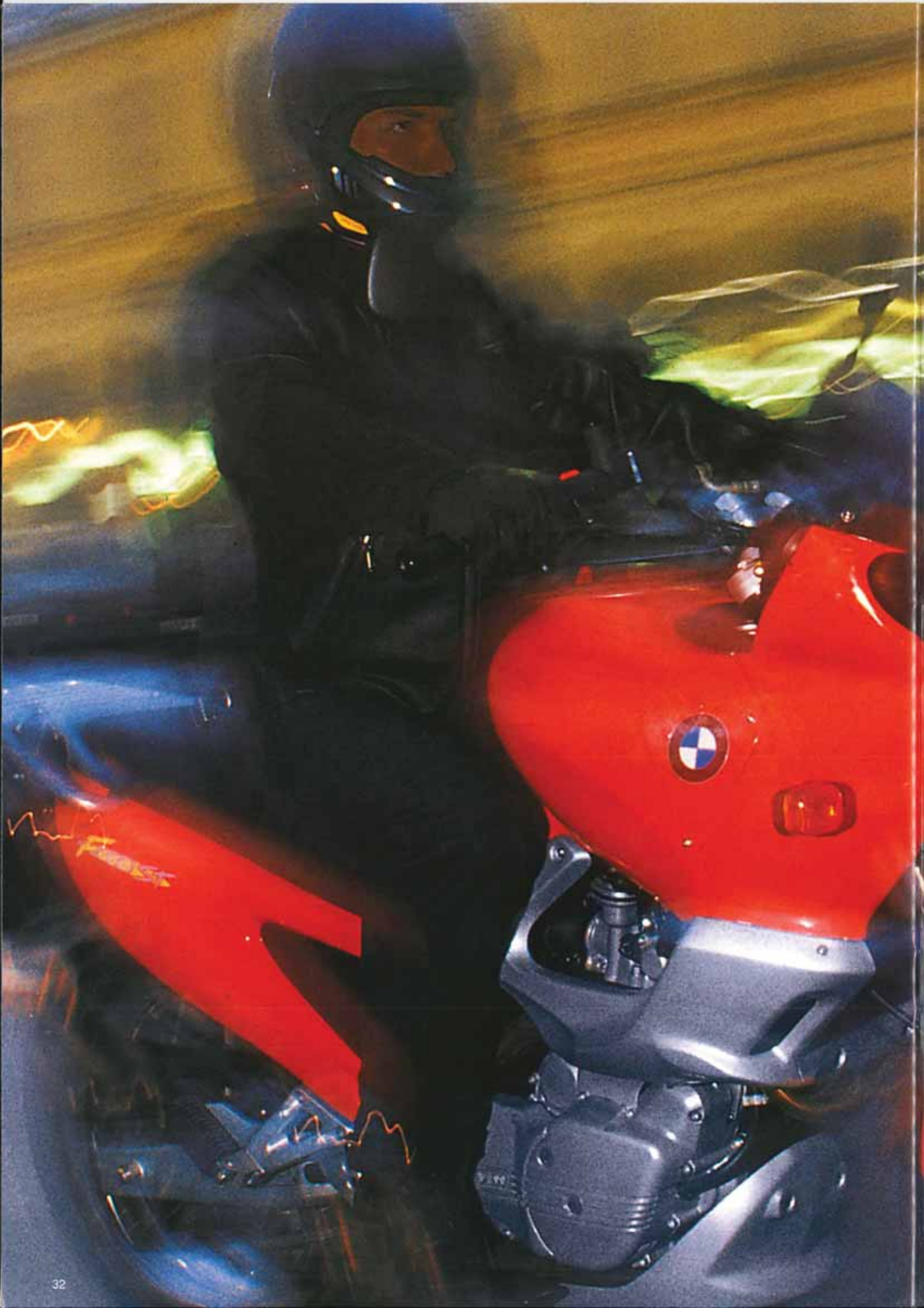
707 モーレアグリーン・メタリック



新しい発想、独自の価値、優れた運動性：BMW Fシリーズ

Fシリーズは、年齢や性別、経験などに関係なく、気軽に走る喜びを実現するというコンセプトのもとに誕生しました。またこのコンセプトとともに重要な意味を持つのが、進化という言葉です。すなわちBMWは現在、数々の新しいアイデアを携え、デザイン、効率性、低燃費などあらゆる分野に渡って新たな自派をモーターサイクルの世界に送り込もうとしているのです。

そうした背景から開発されたFシリーズは、若い世代のライダーおよび若いハートを打ち続けるベテランライダー、初めてモーターサイクルを購入しようとお考えの方、さらに他社モーターサイクルからBMWモーターサイクルへ乗り換えようと考えられているライダー、あるいはもう一度モーターサイクルの世界へ戻ってみようとお考えの元ライダーなど、幅広い層の方々にBMWモーターサイクルをご体験していただくための、絶好の1台となるでしょう。





新しい発想、独自の楽しさ、優れた運動性：BMW Fシリーズ

Fシリーズは、年齢や性別、経験などに関係なく、気軽に走る喜びを実現するというコンセプトのもとに誕生しました。またこのコンセプトとともに重要な意味を持つのが、進化という言葉です。すなわちBMWは現在、数々の新しいアイデアを携え、デザイン、効率性、低燃費などあらゆる分野に渡って新たな息吹をモーターサイクルの世界に送り込もうとしているのです。

そうした背景から開発されたFシリーズは、若い世代のライダーおよび若いハートを持ち続けるベテランライダー、初めてモーターサイクルを購入しようとお考えの方、さらに他社モーターサイクルからBMWモーターサイクルへ乗り換えようと考えられているライダー、あるいはもう一度モーターサイクルの世界へ戻ってみようとお考えの元ライダーなど、幅広い層の方々にBMWモーターサイクルをご体験していただくための、絶好の1台となるでしょう。

BMW F650ST STRADA

世界で最も厳格なモーターサイクリストの方々……つまりBMWライダーから、その登場がこれほど歓迎されているのはなぜでしょう。それは、このF650STがBMWクオリティを保ちながら、さらに豊かなモーターサイクルの世界を持っているからに他なりません。

「ストラダ」の鮮やかなカラーリングと小径フロントホイール。一目見ただけで街中のストリートのみならず、田園地帯のワインディングロードにもびったり合う、小粋なモーターサイクルであることが分かります。

その中味も外観に負けてはいません。オンロード走行を見据えて

設計されたフレームとサスペンションは、ロードパターンタイヤとともに、卓越したストリート性能をあなたにお届けします。F650STは性別、モーターサイクルの経験、あるいは冒険好き、飛ばし屋といった走りの好みも問わない、万人向けのモーターサイクルです。

わくわくとした鼓動が脈打つのが分かる……そんなモーターサイクル。しかし忘れないでください。ストラダはただ単なるカラフルで速い魅力的なモーターサイクルではありません。どこをとっても真正正銘のBMWクオリティを貫き通した、新時代のBMWモーターサイクルなのです。



BMW F650ST : オールランドオレンジ



暮み合う都会のショッピング、カフェで一服、ディスコで一汗。散歩するように流して走るのもひとつの楽しみ方です。

F650STのようなモーターサイクルなら、そんなあなたの足としてぴったりでしょう。より洗練されたルックスと実用性。優れた運転性能。

そして何より、ストリートに乗り出すときのわくわくするような楽しさ、興奮、風を顔に受ける心地良さ……。

余計なものを一切取り除いたこのモーターサイクルなら、あなたの思いのままの世界を表現出来るはずです。



BMW F650ST STRADA

世界で最も厳格なモーターサイクリストの方々…つまりBMWライダーから、その登場がこれほど歓迎されているのはなぜでしょう。それは、このF650STがBMWクオリティを保ちながら、さらに豊かなモーターサイクルの世界を持っているからに他なりません。

「ストラダ」の鮮やかなカラーリングと小径フロントホイール。一目ただけで街中のストリートのみならず、田園地帯のワインディングロードにもびったり合う、小粋なモーターサイクルであることが分かります。

その中味も外観に負けてはいません。オンロード走行を見据えて

設計されたフレームとサスペンションは、ロードパターンタイヤとともに、卓越したストリート性能をあなたにお届けします。F650STは性別、モーターサイクルの経験、あるいは冒険好き、飛ばし屋といった走りの好みも問わない、万人向けのモーターサイクルです。

わくわくとした鼓動が脈打つのが分かる…そんなモーターサイクル。しかし忘れないでください。ストラダはただ単なるカラフルで速い魅力的なモーターサイクルではありません。どこをとっても正真正銘のBMWクオリティを貫き通した、新時代のBMWモーターサイクルなのです。



BMW F650ST：オーランドオレンジ



混み合う都会の
ショッピング、カフェ
で一服、ディスコで一
汗。散歩するように流
して走るのもひとつの
楽しみ方です。

F650STのようなモ
ーターサイクルなら、そ
んなあなたの足として
ぴったりでしょう。よ
り洗練されたルックス
と実用性。優れた運転
性能。

そして何より、スト
リートに乗り出すとき
のわくわくするような
楽しさ、興奮、風を顔に
受ける心地良さ…。

余計なものを一切取
り除いたこのモーター
サイクルなら、あなたの
思いのままの世界を
実現出来るはずです。



エンジン

単気筒エンジンは世界中に数あれど、数々のテクノロジーが注ぎ込まれたこのエンジンには改めて注目するだけの価値があります。スプリントライディングをしていようが、トップスピードを目指していようが、はたまた燃費を気にした走りをしていようが、全く関係ありません。

一体どんなテクノロジーが注ぎ込まれているのでしょうか？それは4バルブ、ツインプラグ、ツインキャブレターといったエンジンテクノロジーと、オープンループキャタライザー搭載によって、単気筒エンジン向けにこれ以上ないものとなった排気システムテクノロジーです。

こうしたテクノロジーの結果により、F650STのエンジンは、低回転域でも高いトルクを発生させるBMWの典型的エンジン特性を持つに至りました。48psの最高出力を発揮するエンジンは、5,200rpmで5.8kg-mの最大トルクを発生させ、3,000rpmから7,000rpmの回転域で4.6kg-m以上の余裕のトルクを生み出します。内蔵バルancerシャフトが実現したスムーズなエンジンの吹き上がり、そして不快な振動を極力排除したエンジンフィーリングも、特記すべきキャラクターのひとつです。



サスペンション

シティモーターサイクルを念頭に開発がなされたF650STのサスペンションは、特にオンロードでの機敏かつ扱いやすいハンドリングに配慮して設計されています。

この絶妙なサスペンションセッティングと、ロードパターンタイヤとの組み合わせで、STは極めて高い走行安定性を実現しているのです。扱いやすいハンドリングとローポジションシートの組み合わせは、F650STを都会のみならず、田舎地帯のワインディングロードでも快適なライディングをお届けできる1台としました。



デザイン

クロスバーの付かない幅の狭いハンドルバー、低くスポーティなコックピットデザインなど、F650STは他のモーターサイクルとは一線を画すスタイリングを持っています。

新しく加えられた計器類、ラジエーターのスポーツトリム、シルバー塗装を施したシリンドラー、スリムなマッドガード、斬新なカラーリングなど、一言で言えば、どこを走っていても注目の的になるモーターサイクルとなりました。



走る楽しさを万人の方へ

あらゆるシチュエーションにおいて、リラックスしたモーターサイクリングが楽しめることこそ、F650STの中に新打つコンセプトです。性別を問わず走る楽しさを満喫できること、平均的な身長の人主であれば両足を素に地面に届けることが可能であることといった、あらゆるライダーに適合するモーターサイクルがF650STなのです。

必要に高いグラウンドクリアランスのある他社の単気筒エンジンモデルと違い、シート高わずから785mmしかない低いシートポジションが設定されているSTは、ライダーが無理なく体をシートに「フィット」させることができる、現実的なモーターサイクルです。

さらに、オプションとして用意したローサスペンションキットをご購入になれば、シート高をさらに低い745mmに設定することも可能です。

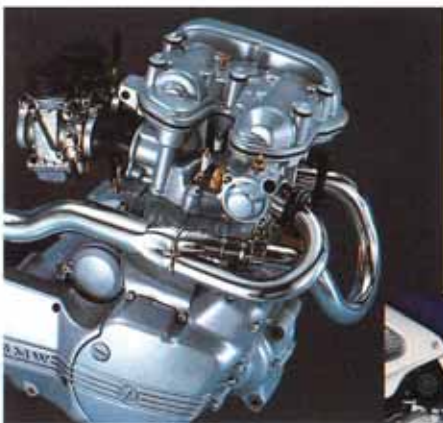


エンジン

単気筒エンジンは世界中に数あれど、数々のテクノロジーが注ぎ込まれたこのエンジンには改めて注目するだけの価値があります。スプリントライディングをしようが、トップスピードを目指しようが、はたまた燃費を気にした走りをしていようが、全く関係ありません。

一体どんなテクノロジーが注ぎ込まれているのでしょうか？それは4バルブ、ツインプラグ、ツインキャブレターといったエンジンテクノロジーと、オーブンループキャタライザー搭載によって、単気筒エンジン向けにこれ以上ないものとなった排気システムテクノロジーです。

こうしたテクノロジーの結集により、F650STのエンジンは、低回転域でも高いトルクを発生させるBMWの典型的エンジン特性を持つに至りました。48psの最高出力を発揮するエンジンは、5,200rpmで5.8kg-mの最大トルクを発生させ、3,000rpmから7,000rpmの回転数で4.6kg-m以上の余裕のトルクを生み出します。内蔵バランサーシャフトが実現したスムーズなエンジンの吹き上がり、そして不快な振動を極力排除したエンジンフィーリングも、特記すべきキャラクターのひとつです。



サスペンション

シティモーターサイクルを念頭に開発が進められたF650STのサスペンションは、特にオンロードでの機敏かつ扱いやすいハンドリングに配慮して設計されています。

この絶妙なサスペンションセッティングと、ロードパターンタイヤとの組み合わせで、STは極めて高い走行安定性を実現しているのです。扱いやすいハンドリングとローポジションシートの組み合わせは、F650STを都会のみならず、田舎地帯のワインディングロードでも快適なライディングをお届けできる1台としました。



デザイン

クロスバーの付かない幅の狭いハンドルバー、低くスポーティなコックピットデザインなど、F650STは他のモーターサイクルとは一線を画すスタイリングを持っています。

新しく加えられた計器類、ラジエーターのスポーツトリム、シルバー塗装を施したシリンダー、スリムなマッドガード、斬新なカラーリングなど、一言で言えば、どこを走っていても注目の的になるモーターサイクルとなりました。



走る楽しさを万人の方へ

あらゆるシチュエーションにおいて、リラックスしたモーターサイクリングが満喫できることこそ、F650STの中に脈打つコンセプトです。性別を問わず走る楽しさを満喫できること、平均的な身長を持ち主であれば両足を楽に地面に着けることが可能であることといった、あらゆるライダーに適応するモーターサイクルがF650STなのです。

不必要に高いグラウンドクリアランスのある他社の単気筒エンデュロモデルと違い、シート高わずか785mmしかない低いシートポジションが設定されているSTは、ライダーが無理なく体をシートに「フィット」させることができる、現実的なモーターサイクルです。

さらに、オプションとして用意したローサスペンションキットをご購入になれば、シート高をさらに低い745mmに設定することも可能です。



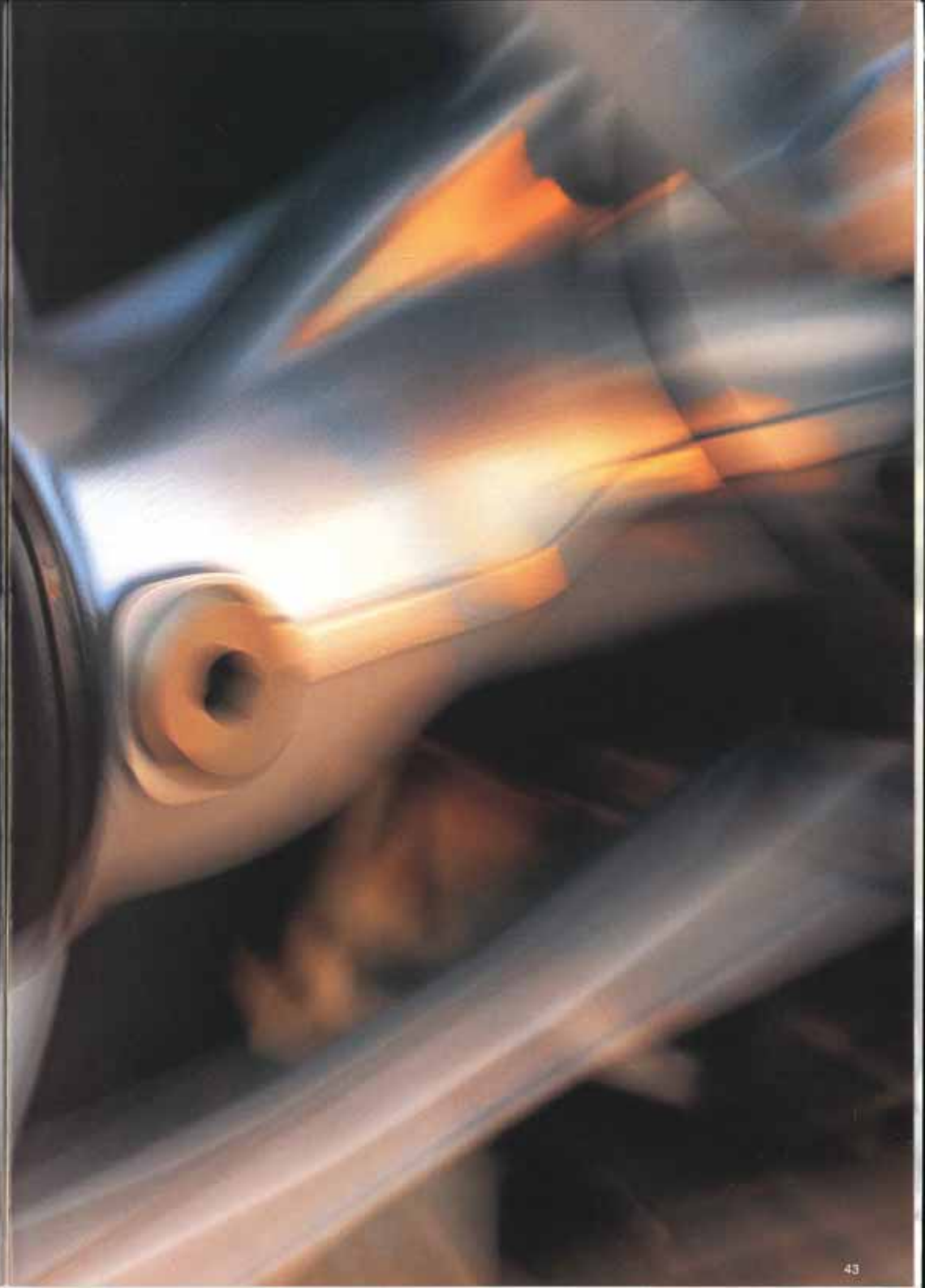
727 オーランドオレンジ



696 オーラホワイト

728 ミッドナイトブルー





伝統と革新。先見性と洞察力。

BMW モーターサイクル・テクノロジー

多くの方がモーターサイクルのテクノロジーやデザインに魅了されています。モーターサイクルはいまや単なるトランスポートとしての技術的な枠にとどまることなく、芸術あるいは生き物としての存在感を見せる。この世で最も魅力的でセクシーな工業製品ではないかと私たちは考えます。特に、豊かな伝統と魅力的なアイデア、そして斬新なテクノロジーとが出会った瞬間、モーターサイクルは圧倒的な輝きを現します。

確固たるコンセプトを持ち続け、常に新しい開発を推し進める姿勢を忘れない。同時に時代性を大切に、新しいステップを踏み出すベストタイミングを逃さない。これが私たちの開発哲学です。そして現在、オープンマインドで先見の明のあるライダーの方々は、私たちのコンセプトをかつてないほど高く評価するようになっています。



伝統と革新。先見性と洞察力。

BMW モーターサイクル・テクノロジー

多くの方々がモーターサイクルのテクノロジーやデザインに魅了されています。モーターサイクルはいまや単なる輸送手段としての技術的な枠にとどまることなく、芸術あるいは生き物としての存在感を見せる、この世で最も魅惑的でセクシーな工業製品ではないかと私たちは考えます。特に、豊かな伝統と魅力的なアイデア、そして斬新なテクノロジーとが出会った瞬間、モーターサイクルは圧倒的な輝きを見せます。

確固たるコンセプトを持ち続け、常に新しい開発を推し進める姿勢を忘れない…と同時に時代性を大切に、新しいステップを踏み出すベストタイミングを逃さない。これが私たちの開発哲学です。そして現在、オープンマインドで先見の明のあるライダーの方々は、私たちのコンセプトをかつてないほど高く評価するようになっています。



BMW モーターサイクルのコンセプトとテクノロジー

未来のモーターサイクルには新しいコンセプトとテクノロジーが求められています。BMW モーターサイクルにかされた課題は、今日の技術に挑戦することはもちろん、日に日に深刻化する交通事情や環境問題に対するよりよい解決策を見出すことであると、私たちは考えています。BMW のこれまでの経験から言えば、モーターサイクルの

純粋なライディングプレジャーの追求と、技術開発の間には、切っても切れない深い関係があります。もちろん、ライダーにとって意味のない進歩に取り組んでも、それは徒勞に終わるだけです。意義のある進化こそ、私たちが最も重視している課題なのです。

わずか数年で姿を消すモデルや、一時の流行だけで採用されるメカニズム、また利便的であることだけを逸ったデザインが氾濫している

と感じている方々が、大勢いらっしゃいます。

ライダーの役に立ち、社会や環境が求めるニーズに応える進化とは何なのか、長年に渡ってライダーから支持されるメカニズムとは何なのか。見た目ではなく、実質的な有用性を持ち合わせたデザインとはどういうものなのか。

こうしたことを踏まえた上で、私たちはモーターサイクル界に新し

いコンセプトを次々と植えてきたのです。そしてその姿勢は今後も変わることがありません。

モーターサイクルに、可能な限りの安全対策と環境対策が施された時、ライディングプレジャーもそれだけ大きくなると私たちは考えます。BMW モーターサイクルが、これらの分野で将来的に他をリードする存在であり続ける可能性は、きわめて高いと言えるでしょう。



boxer エンジン

最高出力 48ps の F850 用 boxer 650cc エンジンに、まさに時代をリードする設計哲学に基づいて開発されたエンジンと書えましょう。

高出力、高トルク、経済性、環境適合性、信頼性、イージーメンテナンスティといった様々な要素を巧みに組み合わせるため、この水冷 boxer エンジンには 4バルブ、ツインキャブレター、プログラム制御の C.D.I. 方式を採用しています。

また、火筒伝導距離を短くし、より強力な点火性能を実現するため、燃焼室に点火プラグを2本配置しました。この結果、燃焼効率の向上と排ガス量の削減という重要な課題をクリアしたのです。

さらに、バルブシャフトを採用したことにより、不快な振動を低減したスムーズなエンジンを実現しています。



boxer エンジン

BMW boxer エンジンの中で、最も注目すべき重要なテクノロジーは、最大の経済性とバランスのよいパワー伝達を実現する1シリンダー当り4本のバルブ機構であり、コンパクトで軽量、剛性が高く低騒音などの長所を持つハイカムシャフトバルブ駆動メカニズムです。

しかしそれだけではありません。さらにこのエンジンには様々な革新的テクノロジーが込められています。コンロッドのビッグエンドを「クラック製法」とすることによって、エンジンの最も重要な回転部分の組立精度を飛躍的に向上させたのです。またその組み付け作業は、著しく簡素化されました。

boxer エンジンがモーターサイクルにおよぼす様々な利点は、その基本設計、基本構造から生じているのです。

水平対向のピストン運動による振動の少ないスムーズな回転、モーターサイクル全体の重心を低くすることによるモーターサイクルのハンドリング向上、シリンダーが横に張り出すことによる自然な空冷効果。

すべて boxer エンジンの構造上の利点です。さらに言えば、横に張り出したシリンダーは、モーターサイクルが傾斜した場合にライダーの身を守るという効果を生みだし、またシリンダーヘッドまわりのメンテナン作業は一般的なエンジンより圧倒的に有利となります。



boxer エンジン

BMW モーターサイクルが特許を持つ、コンパクトドライブシステム。その独創的なコンセプトを理論的に発展させ、具現化したのが Kシリーズに搭載されている boxer エンジンです。

縦置きに搭載されたこの水冷 boxer エンジンには、パワー伝達方向が直線、すなわち方向転換によるパワーロスがなく、エンジンパワーをクラックシャフトからリアホイールドライブシャフトまでダイレクトに伝達することができます。

またクラック回転方向がクラック、ドライブシャフトなどはその機構の回転方向と逆なので、振動の少ない滑らかな回転を実現し、トルクのロスもほとんどありません。さらに低重心、軽量、イージーメンテナンスティ設計という特徴を持つなど、理想的なエンジンが生まれたのです。

1シリンダー当り4バルブ、最適化された燃焼室形状、そのほか様々な特徴が組み合わされたこのエンジンは燃焼効率に優れ、典型的な BMW モーターサイクルエンジンの長所である、低燃費、高トルクを無理なく実現しています。



boxer エンジン

あらゆるエンジン機能を制御するデジタルモーターエレクトロニクス=モトリックは、すべての boxer エンジンに搭載されています。

モトリックは、スロットルの開度、エンジン回転数、油温、吸気温度、排気ガス中の O₂ 濃度 (CAT 装置) など、外部センサーから常時送られてくる運転情報を的確に把握し、事前にプログラムされたデータに基づいてイグニッションのタイミング、各燃焼行程ごとの適正燃料噴射量を計算、制御するものです。既存のキャブレター仕様のエンジンに比べ、より効率的な燃焼効果を引き出すことができ、燃費の向上、排気ガス量の削減を実現します。

それだけではなく、モトリック搭載による最も大きな恩恵は、エンジンレスポンスの向上、最適化されたパワー特性、極めて優れた信頼性、イージーメンテナンスティの実現といった点にもあるのです。

またスロットルオフ時に燃料を自動カットする機能もあり、燃費をさらに削減することができます。優れた燃焼効率を実現するモトリックはまた、電子制御式三元キャタライザーの処理効率を最大限に引き出すためにも、不可欠な存在となっています。

BMW モーターサイクルのコンセプトとテクノロジー

未来のモーターサイクルには新しいコンセプトとテクノロジーが求められています。BMW モーターサイクルにかされた課題は、今日の技術に挑戦することはもちろん、日に日に深刻化する交通事情や環境問題に対するよりよい解決策を見出すことであると、私たちは考えています。BMW のこれまでの経験から言えば、モーターサイクルの

純粋なライティングプレジャーの追求と、技術開発の間には、切っても切れない深い関係があります。もちろん、ライダーにとって意味のない進歩に取り組んでも、それは徒労に終わるだけです。意義のある進化こそ、私たちが最も重要視している課題なのです。

わずか数年で姿を消すモデルや、一時の流行だけで採用されるメカニズム、また刺激的であることだけを追ったデザインが氾濫している



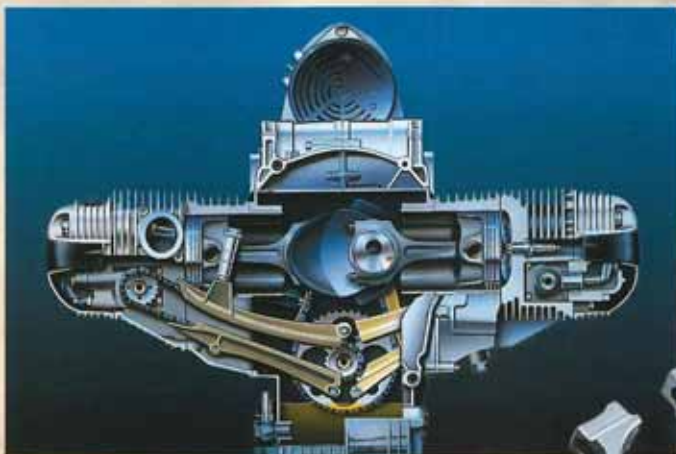
単気筒エンジン

最高出力 48ps の F650 用単気筒 650cc エンジン、まさに時代をリードする設計哲学に基づいて開発されたエンジンと言えます。

高出力、高トルク、経済性、環境適合性、信頼性、イージーメンテナンスといった様々な要素を巧みに組み合わせるため、この水冷 650cc エンジンには 4 バルブ、ツインキャブレター、プログラム制御の C.D.I. 方式を採用しています。

また、火焰伝播距離を短くし、より強力な点火性能を実現するため、燃焼室に点火プラグを 2 本配置しました。この結果、燃焼効率の向上と排ガス量の削減という重要な課題をクリアしたのです。

さらに、バランサーシャフトを採用したことにより、不快な振動を低減したスムーズなエンジンを実現しています。



水平対向 2 気筒ニューボクサーエンジン

BMW ニューボクサーエンジンの中で、最も注目すべき重要なテクノロジーは、最大の経済性とバランスのよいパワー伝達を実現する 1 シリンダー当り 4 本のバルブ機構であり、コンパクトで軽量、剛性が高く低騒音などの長所を持つハイカムシャフトバルブ駆動メカニズムでしょう。

しかしそれだけではありません。さらにこのエンジンには様々な革新的テクノロジーが込められています。コンロッドのビッグエンドを「クラック製法」とすることによって、エンジンの最も重要な回転部分の組立精度を飛躍的に向上させたのです。またその組み付け作業は、著しく簡素化されました。

ボクサーエンジンがモーターサイクルにおよぼす様々な利点は、その基本設計、基本構造から生じているものです。

水平対向のピストン運動による振動の少ないスムーズな回転、モーターサイクル全体の重心を低くすることによるモーターサイクルのハンドリング向上、シリンダーが横に張り出すことによる自然な空冷効果。

すべてボクサーエンジンの構造上の利点です。さらに言えば、横に張り出したシリンダーは、モーターサイクルが横転した場合にライダーの身を守るという効果を生みだし、またシリンダーヘッドまわりのメンテナンス作業は一般的なエンジンより圧倒的に有利となります。

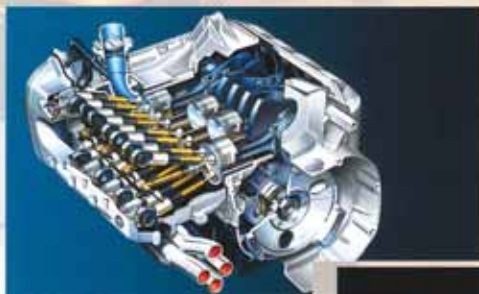
と感じている方が、大勢いらっしゃる。

ライダーの役に立ち、社会や環境が求めるニーズに応える進化とは何なのか。長年に渡ってライダーから支持されるメカニズムとは何なのか。見た目ではなく、実質的な有用性を持ち合わせたデザインとはどういうものなのか。

こうしたことを踏まえた上で、私たちはモーターサイクル界に新し

いコンセプトを次々と積み付けてきたのです。そしてその姿勢は今後も変わることがありません。

モーターサイクルに、可能な限りの安全対策と環境対策が施された時、ライティングプレッシャーもそれだけ大きくなると私たちは考えます。BMWモーターサイクルが、これらの分野で将来的に他をリードする存在であり続ける可能性は、きわめて高いと言えるでしょう。



直列4気筒エンジン

BMWモーターサイクルが特許を持つ、コンパクトドライブシステム。その独創的なコンセプトを理論的に発展させ、具現化させたのがKシリーズに搭載されている直列エンジンです。

縦置きに搭載されたこの水冷直列エンジンは、パワー伝達方向が一貫線。すなわち方向転換によるパワーロスがなく、エンジンパワーをクランクシャフトからリアホイールドライブシャフトまでダイレクトに伝達することができます。

またクランク回転方向がクラッチ、ドライブシャフトなどほかの機構の回転方向と異なるので、振動の少ない滑らかな回転を実現し、トルクのロスもほとんどありません。さらに低重心、軽量、イージーメンテナン

ス設計という特徴を持つなど、理想的なエンジンが生まれたのです。1シリンダー当たり4バルブ、最適化された燃焼室形状。そのほか様々な特徴が組み合わされたこのエンジンは燃焼効率に優れ、典型的なBMWモーターサイクルエンジンの長所である、低燃費、高トルクを無理なく実現しています。



エンジンエレクトロニクス

あらゆるエンジン機能を制御するデジタルモーターエレクトロニクス・モトロニックは、すべての2気筒と4気筒エンジンに搭載されています。

モトロニックは、スロットルの開度、エンジン回転数、油温、吸気温度、排気ガス中のO₂値（CAT 装置率）など、外部センサーから常時送られてくる運転情報を的確に把握し、事前にプログラムされたデータに基づいてイグニッションのタイミング、各燃焼行程ごとの適正燃料噴射量を計算、制御するもので、既存のキャブレター仕様エンジンに比べ、より効率的な燃焼効率を引き出すことができ、燃費の向上、排気ガス量の削減を実現します。

それだけではなく、モトロニック搭載による最も大きな恩恵は、エンジンレスポンスの向上。最適化されたパワー特性、極めて優れた信頼性、イージーメンテナン

スの実現といった点にもあります。またスロットルオフ時に燃料を自動カットする機能もあり、燃費をさらに削減することができます。優れた燃焼効率を実現するモトロニックはまた、電子制御式三元キャタライザーの処理効率を最大限に引き出すためにも、不可欠な存在となっています。

BMW キャタライザーテクノロジー

ラムダコントロール搭載の電子制御式三元キャタライザーは、排気ガス中の有害成分を削減する、現在最も有効な機構だと考えられています。

全体のシステムを紹介しましょう。まずラムダセンサーが排気ガスをモニターし、混合気中の酸素と燃料の比率を割り出します。酸素と燃料の理想的な比率は14:1ですが、BMWモトロニックの精密かつ正確な働きによって、混合気比率は限りなくこの比率に近く保たれます。

その結果、排気に含まれる窒素酸化物（Nox）は約80%、一酸化炭素（CO）と炭化水素（HC）は約85%、それぞれ削減されるという特筆すべき有害成分削減効果を得られるようになりました。

F650STに採用されているオープンループタイプのキャタライザーも、コストと排気清浄性をうまくバランスさせたものと言えるでしょう。

すべてのBMWには、高品質の特種合金製触媒を用いたキャタライザーを使用しています。耐久性、機械的剛性に優れているばかりでなく、燃費や出力といったパフォーマンスにほとんど影響を与えない優れた設計であることも、これらのキャタライザーの大きな特徴と言えるでしょう。



BMW モーターサイクル用 ABS

BMW モーターサイクルのABSは、急ブレーキ時、あなたのモーターサイクルの前後どちらかのホイールがロックする直前に作動し始めます。

急ブレーキによるホイールロックは、事故につながる危険な現象です。BMW ABS の中核をなす重要なパーツは、マイクロコンピュータ制御のプレッシャーモジュレーターです。

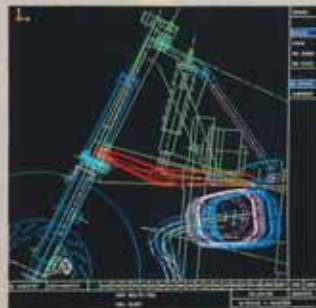
プレッシャーモジュレーターは、ライダーが掛けるブレーキング圧を調整し、ホイールがロックする直前ギリギリまで、有効最大限のブレーキング力を常時ホイールに伝えます。

BMW のABS システムが他のABS と違うところは、ブレーキングシステムの圧力比率が精密かつ細かく設定され、それに基いてプレッシャーモジュレーターが非常に敏感に作動するところでしょう。システムが望む反応時間はわずか4000分の1秒という時間を超えません。

システムソフトウェアは、例えば後輪が滑るかなどと言った複雑なブレーキング条件の下でもABS が適正に作動するようプログラムされています。

すなわち、いかなる状況下においても各ホイールが理想的なブレーキング力を発揮できるようにABS は作動するわけです。

ブレーキング距離を1cm たりとも無駄にはしません。またこの他にも、信頼性の高さ、操作のしやすさなど、BMW ABS は様々な面で優れたシステムに仕上がっています。



BMW テレレバー

テレスコピックフォークとスイングアームの長所を巧みに組み合わせた独自のフロントホイール制動システムです。

テレレバーのフォークチューブには、既存のフォークチューブのようにスプリング、ダンパーが内蔵されていません。セントラルサスペンションユニットがスプリング、ダンパーの役割を果たしているからです。また、エンジン本体に直接マウントされたコントロールアームは、フォークチューブ間に架けられたブリッジにボールジョイントで接続されています。

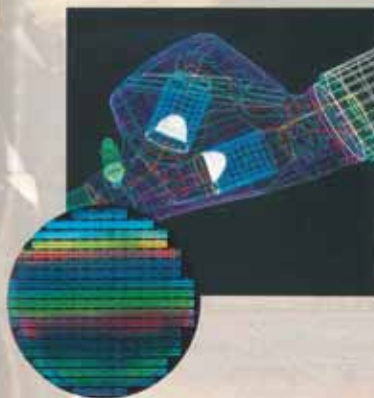
さらにアッパーフォークチューブも本体フレーム先端部に、やはりボールジョイント方式で接続されています。この構造を採用したおかげで、モーターサイクルは頑丈で安定した、なじめない特性を持つことが出来るようになりました。さらに、キャスター角度、ホイールベースの定常性がサスペンションラベル全域にわたって理想的に維持されるため、どんな状況でも安定した方向安定性、快適性を保つことが可能になったのです。

また、急ブレーキ時の安全性を確保すべく、効果的なアンチダイブ機構を採用。さらに余裕のサスペンションラベルも確保しました。

このシステムのさらに特筆すべき重要な特徴は、フォークチューブに大きな摩擦が生じないということです。これはフォークの動きを滑らかにし、鋭敏な作動、ひいてはライティングコンフォートの向上につながる大きな長所と言えます。

既存のサスペンションシステムと違い、オイルシールの劣化やオイル交換の手間などもなく、メンテナ

ンスフリーである点もテレレバーの大きな利点です。



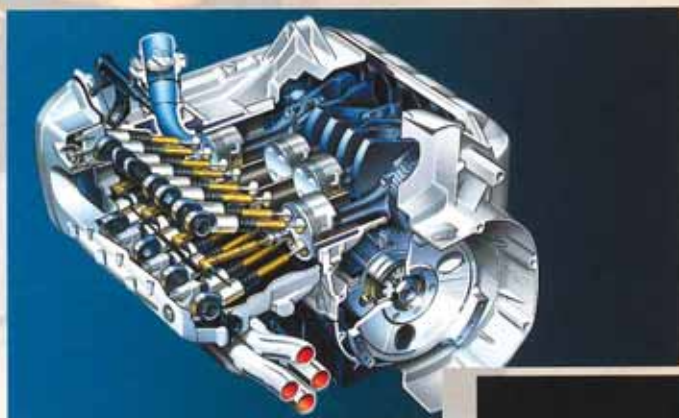
と感じている方々が、大勢いらっしゃると思います。

ライダーの役に立ち、社会や環境が求めるニーズに応える進化とは何なのか。長年に渡ってライダーから支持されるメカニズムとは何なのか。見た目ではなく、実質的な有用性を持ち合わせたデザインとはどういうものなのか。

こうしたことを踏まえた上で、私たちはモーターサイクル界に新し

いコンセプトを次々と植え付けてきたのです。そしてその姿勢は今後とも変わることがありません。

モーターサイクルに、可能な限りの安全対策と環境対策が施された時、ライディングプレジャーもそれだけ大きくなると私たちは考えます。BMWモーターサイクルが、これらの分野で将来的に他をリードする存在であり続ける可能性は、きわめて高いと言えるでしょう。



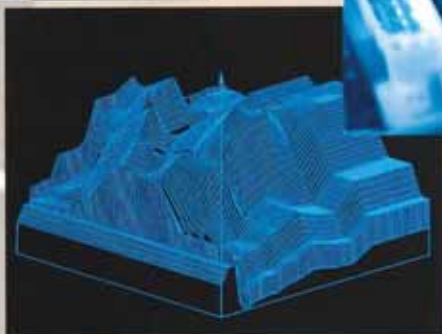
直列4気筒エンジン

BMWモーターサイクルが特許を持つ、コンパクトドライブシステム。その独創的コンセプトを理論的に発展させ、具現化させたのがKシリーズに搭載されている直列エンジンです。

縦置きに搭載されたこの水冷直列エンジンは、パワー伝達方向が一直線、すなわち方向転換によるパワーロスがなく、エンジンパワーをクランクシャフトからリアホイールドライブシャフトまでダイレクトに伝達することができます。

またクランク回転方向がクラッチ、ドライブシャフトなどほかの機構の回転方向と逆なので、振動の少ない滑らかな回転を実現し、トルクのロスもほとんどありません。さらに低重心、軽量、イージーメンテナンス設計という特徴を持つなど、理想的なエンジンが生まれたのです。

1シリンダー当たり4バルブ、最適化された燃焼室形状、そのほか様々な特徴が組み合わされたこのエンジンは燃焼効率に優れ、典型的なBMWモーターサイクルエンジンの長所である、低燃費、高トルクを無理なく実現しています。



エンジンエレクトロニクス

あらゆるエンジン機能を制御するデジタルモーターエレクトロニクス=モトロニックは、すべての2気筒と4気筒エンジンに搭載されています。

モトロニックは、スロットルの開度、エンジン回転数、油温、吸気温、排気ガス中の O_2 値（CAT装置車）など、外部センサーから常時送られてくる運転情報を的確に把握し、事前にプログラムされたデータに基づいてイグニッションのタイミング、各燃焼行程ごとの適正燃料噴射量を計算、制御するもので、既存のキャブレター仕様エンジンの比へ、より効率的な燃焼効果を引き出すことができ、燃費の向上、排気ガス量の削減を実現します。

それだけではありません。モトロニック搭載による最も大きな恩恵は、エンジンレスポンスの向上、最適化されたパワー特性、極めて優れた信頼性、イージーメンテナンスの実現といった点にもあるのです。

またスロットルオフ時に燃料を自動カットする機能もあり、燃費をさらに削減することができます。

優れた燃焼効率を実現するモトロニックはまた、電子制御式三元キャタライザーの処理効率を最大限に引き出すためにも、不可欠な存在となっています。

BMW キャタライザーテクノロジー

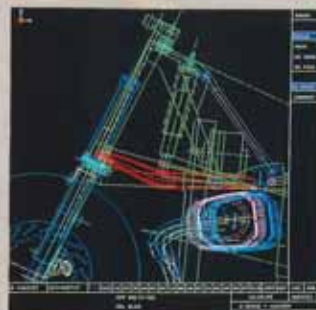
ラムダコントロール搭載の電子制御式三元キャタライザーは、排気ガス中の有害成分を削減する、現在最も有効な機構だと考えられています。

全体のシステムを紹介しましょう。まずラムダセンサーが排気ガスをモニターし、混合気中の酸素と燃料の比率を算出します。酸素と燃料の理想的な比率は14:1ですが、BMWモトローニクの精密かつ正確な働きによって、混合気比率は限りなくこの比率に近く保たれます。

その結果、排気に含まれる窒素酸化物 (Nox) は約80%、一酸化炭素 (CO) と炭化水素 (HC) は約85%、それぞれ削減されるという特長すべき有害成分削減効果を得られるようになりました。

FeSO₄に採用されているオープンルーブタイプのキャタライザーも、コストと排気浄化性能をうまくバランスさせたものと賞えるでしょう。

すべてのBMWには、高品質の特殊合金製触媒を用いたキャタライザーを使用しています。耐久性、機械的剛性に優れているばかりでなく、燃費や出力といったパフォーマンスにはほとんど影響を与えない優れた設計であることも、これらのキャタライザーの大きな特徴と言えるでしょう。



BMW テレレバー

テレスコピックフォークとスイングアームの長さを巧みに組み合わせた独創的なフロントホイール制御システムです。

テレレバーのフォークチューブには、既存のフォークチューブのようにスプリング、ダンパーが内蔵されていません。セントラルサスペンションユニットがスプリング、ダンパーの役割を果たしているからです。また、エンジン本体に直接マウントされたコントロールアームは、フォークチューブ間に掛けられたブリッジにボールジョイントで接続されています。

さらにアッパーフォークチューブも本体フレーム先端部に、やはりボールジョイント方式で接続されています。この構造を採用したおかげで、モーターサイクルは頑丈で安定した、むしろ強い特性を持つことが出来るようになりました。さらに、キャスト角度、ホイールベースの定常性がサスペンショントラベル領域にわたって理想的に維持されるため、どんな状況でも安定した方向安定性、快適性を保つことが可能になったのです。

また、急ブレーキ時の安全性を確保すべく、効果的なアンチダイブ機構を採用。さらに余裕のサスペンショントラベルも確保しました。

このシステムのさらに特長すべき重要な特徴は、フォークチューブに大きな摩擦が生じないということです。これはフォークの動きを滑らかにし、微妙な作動、ひいてはライディングコンフォートの向上につながる大きな長所と言えます。

既存のサスペンションシステムと違い、オイルシールの劣化やオイル交換の手間などもなく、メンテナンスフリーである点もテレレバーの大きな利点です。



BMW パラレバー

BMW が特許を持つスイングアームシステムは、シャフトドライブならではのいくつかの問題を最小限に抑えます。

リアホイールのドライブハウジングをスイングアームにピンポイントで接続した構造のパラレバーは、スイングアームに取り付けられた木製のサーベローラーとドライブシャフトに内蔵されたセカンドユニバーサルジョイントによって、サスペンションの動きに合わせてドライブハウジングが平行運動するようになっています。

すなわちリアホイールが地面から受ける力は、スイングアームを渡らず直接フレームに伝達されることになるわけです。

また、ブレーキユニットがドライブハウジングに組み込まれているため、ブレーキ時に生じる力もスイングアームの動きに影響を与えません。

ピンポイント位置の設定により、リアホイールは長さ1.4mの仮想スイングアームによって制御されることになります。

パラレバーのさらなる利点としては、煩雑な作り、イージーメンテナンス性、リアホイール交換の容易さなどがあげられます。



明日の BMW

BMW のモーターサイクルテクノロジーは、例えば安全性、経済性、環境対策などといった、多くの分野ですでに未来を予測しています。

BMW モーターサイクルが世界で幅広く成功している要因は、BMW の伝統に裏打ちされた数々の業績と時代に先駆けた革新的技術の存在だと、私たちは考えています。

今日、より多くの人々がモーターサイクルの未来をより輝かしいものになると予想している背景には、BMW の未来に対する考えや、常によりよい解決策を模索し続ける姿勢が少なからず貢献していると考えましょう。

BMW が、モーターサイクルの可能性を広げ、モーターサイクルを現代のついに適合する乗り物として育ててきたことはまぎれもない事実です。

私たちは今後もこうした努力を続け、BMW ライダーの方々が現在よりもより将来においても、独創的でバリエーション豊かなモーターサイクルライフをお楽しみいただけるよう機能することを約束します。

伝統的なアイデアと開拓者精神に満ちたアプローチが同じ重要さで数えられるモーターサイクルの世界。それこそが、私たち BMW モーターサイクルの理想なのです。

すべてのBMW エンジン
は定期メンテナンス間隔が
約1万km と他社エンジン
に比べ長く設定されていま
す。これはBMW モーター
サイクルの維持コストを低
く抑えるのに、確実に貢献
しています。

BMW キャタライザーテクノロジー

ラムダコントロール搭載の電子制御式三元キャタライザーは、排気ガス中の有害成分を削減する、現在最も有効な機構だと考えられています。

全体のシステムを紹介しましょう。まずラムダセンサーが排気ガスをモニターし、混合気中の酸素と燃料の比率を割り出します。酸素と燃料の理想的な比率は14:1ですが、BMWモトロニクスの精密かつ正確な働きによって、混合気比率は限りなくこの比率に近く保たれます。

その結果、排気に含まれる窒素酸化物 (Nox) は約80%、一酸化炭素 (CO) と炭化水素 (HC) は約85%、それぞれ削減されるという特筆すべき有害成分削減効果を得られるようになりました。

F650STに採用されているオープンルーブタイプのキャタライザーも、コストと排気浄化性能をうまくバランスさせたものと言えるでしょう。

すべてのBMWには、高品質の特種合金製触媒を用いたキャタライザーを使用しています。耐久性、機械的剛性に優れているばかりでなく、燃費や出力といったパフォーマンスにほとんど影響を与えない優れた設計であることも、これらのキャタライザーの大きな特徴と言えるでしょう。



BMW モーターサイクル用 ABS

BMW モーターサイクルのABSは、急ブレーキ時、あなたのモーターサイクルの前後どちらかのホイールがロックする直前に作動し始めます。

急ブレーキによるホイールロックは、事故につながる危険な現象です。BMW ABSの中核をなす重要なパーツは、マイクロコンピュータ制御のプレッシャーモジュレータです。

プレッシャーモジュレータは、ライダーが掛けるブレーキング圧を調整し、ホイールがロックする直前ギリギリまで、有効最大限のブレーキング力を常時ホイールに伝えます。

BMWのABSシステムが他のABSと違うところは、ブレーキングシステムの圧力比率が精密かつ細かく設定され、それに基づいてプレッシャーモジュレータが非常に迅速に作動するところでしょう。システムが要する反応時間はわずか4000分の1秒という時間に過ぎません。

システムソフトウェアは、例えば後輪が宙に浮くなどと言った極端なブレーキング条件の下でもABSが適正に作動するようプログラムされています。

すなわち、いかなる状況下においても各ホイールが理想的なブレーキング力を発揮出来るようにABSは作動するわけです。

ブレーキング距離を1cmたりとも無駄にはしません。またこの他にも、信頼性の高さ、操作のしやすさなど、BMW ABSは様々な点で優れたシステムに仕上がっています。



BMW テレレバー

テレスコピックフォークとスイングアームの長所を巧みに組み合わせた独創的なフロントホイール制御システムです。

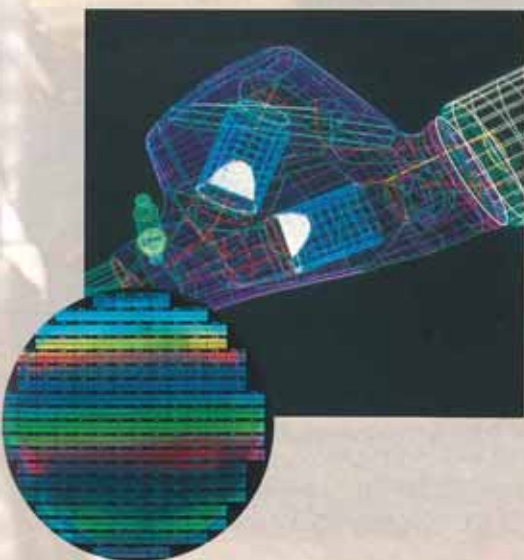
テレレバーのフォークチューブには、既存のフォークチューブのようにスプリング、ダンパーが内蔵されていません。セントラルサスペンションユニットがスプリング、ダンパーの役割を果たしているからです。また、エンジン本体に直接マウントされたコントロールアームは、フォークチューブ間に架けられたブリッジにボールジョイントで接続されています。

さらにアッパーフォークチューブも本体フレーム先端部に、やはりボールジョイント方式で接続されています。この構造を採用したおかげで、モーターサイクルは頑丈で安定した、ねじれに強い特性を持つことが出来るようになりました。さらに、キャスト角度、ホイールベースの定常性がサスペンショントラベル全域にわたって理想的に維持されるため、どんな状況でも安定した方向安定性、快適性を保つことが可能になったのです。

また、急ブレーキ時の安全性を確保すべく、効果的なアンチダイブ機構を採用。さらに余裕のサスペンショントラベルも確保しました。

このシステムのさらに特筆すべき重要な特徴は、フォークチューブに大きな摩擦が生じないということです。これはフォークの動きを滑らかにし、微妙な作動、ひいてはライティングコンフォートの向上につながる大きな長所と言えます。

既存のサスペンションシステムと違い、オイルシールの劣化やオイル交換の手間などもなく、メンテナンスフリーである点もテレレバーの大きな利点です。





すべてのBMWエンジンは定期メンテナンス間隔が約1万kmと他社エンジンに比べ長く設定されています。これはBMWモーターサイクルの維持コストを低く抑えるのに、確実に貢献しています。



BMW パラレバー

BMW が特許を持つスイングアームシステムは、シャフトドライブならではのいくつかの問題を最小限に抑えます。

リアホイールのドライブハウジングをスイングアームにピボット接続した構造のパラレバーは、スイングアームに取り付けられたふたつのテーパーローラーとドライブシャフトに内蔵されたセカンドユニバーサルジョイントによって、サスペンションの動きに合わせてドライブハウジングが平行運動するようになっています。

すなわちリアホイールが地面から受ける力は、スイングアームを介らず直接フレームに伝達されることになるわけです。

また、ブレーキユニットがドライブハウジングに組み込まれているため、ブレーキング時に生じる力もスイングアームの動きに影響を与えません。

ピボット位置の設定により、リアホイールは長さ1.4mの仮想スイングアームによって制御されることになります。

パラレバーのさらなる利点としては、頑丈な作り、イージーメンテナンス性、リアホイール交換の容易さなどがあげられます。



明日の BMW

BMW のモーターサイクルテクノロジーは、例えば安全性、経済性、環境対策などといった、多くの分野ですでに未来を予見しています。

BMWモーターサイクルが世界で幅広く成功している要因は、BMWの伝統に裏打ちされた数々の業績と時代に先駆けた革新的技術の共存だと、私たちは考えています。

今日、より多くの人々がモーターサイクルの未来をより輝かしいものになると予想している背景には、BMWの未来に対する考えや、常によりよい解決策を模索し続ける姿勢が少なからず貢献していると言えます。

BMW が、モーターサイクルの可能性を広げ、モーターサイクルを現代的かつ未来にも適合する乗り物として育ててきたことはまぎれもない事実です。

私たちは今後もこうした努力を続け、BMWライダーの方々も現在よりも将来においても、独創的でバラエティーに富んだモーターサイクルライフをお楽しみいただけるよう機能することをお約束します。

伝統的なアイデアと開拓者精神に満ちたアプローチが同じ重要さで歓迎されるモーターサイクルの世界。それこそが、私たちBMWモーターサイクルの理想なのです。

エンジン	BMW R1100R	BMW R1100RS	BMW R1100GS	BMW R1100RT	BMW K1200RS	BMW K1100LT	BMW F 650 ST	
形式	4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・直列4気筒	4ストローク・直列4気筒	4ストローク・前傾単気筒	
バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	
総排気量	1085cc	1085cc	1085cc	1085cc	1171cc	1093cc	652cc	
ボア×ストローク	99x70.5mm	99x70.5mm	99x70.5mm	99x70.5mm	70.5x75mm	70.5x70mm	100x83mm	
最高出力	80ps/6,750rpm	90ps/7,250rpm	80ps/6,750rpm	90ps/7,250rpm	130ps/8,750rpm	100ps/7,500rpm	48ps/6,500rpm	
最大トルク	9.9kg-m/5,250rpm	9.7kg-m/5,500rpm	9.7kg-m/5,250rpm	9.7kg-m/5,500rpm	12.0kg-m/5,500rpm	10.9kg-m/5,500rpm	5.8kg-m/5,200rpm	
圧縮比	10.3:1	10.7:1	10.3:1	10.7:1	11.5:1	11.0:1	9.7:1	
冷却方式	空冷/油冷共用	空冷/油冷共用	空冷/油冷共用	空冷/油冷共用	水冷	水冷	水冷	
バルブ駆動	HCコントロール	HCコントロール	HCコントロール	HCコントロール	DOHC、カムチェーン駆動	DOHC、カムチェーン駆動	DOHC、カムチェーン駆動	
化油器	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	ツインキャブレター CVタイプ、33mm x2	
キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	オープンループ三元キャタライザー	
クラッチ	乾式単板	乾式単板	乾式単板	乾式単板	乾式単板	乾式単板	湿式多板	
ミッション	5速	5速	5速	5速	6速	5速	5速	
ギアレシオ	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	3.86/3.02/2.39/1.96/1.7/1.51（1～6速）	4.49/2.96/2.30/1.88/1.61（1～5速）	2.75/1.75/1.31/1.05/0.88（1～5速）	
ファイナルレシオ	3.00：1	2.81：1	3.00：1	2.91：1	2.75：1	2.91：1	2.94：1	
電装関係								
エンジンマネジメント	モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.4)	モトロニック(MA2.2)	C.D.I.式	
オルタネータ	700W	700W	700W	700W	840W	700W	280W	
バッテリー	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-12Ah	
寸法、重量								
シート高（空車時）	760/780/800mm	780/800/820mm	840/860mm	780/800/820mm	770/800mm	780mm	785mm	
燃料タンク容量（リザーブ容量）	21 ℓ (4 ℓ)	21 ℓ (4 ℓ)	25 ℓ (4 ℓ)	25 ℓ (4 ℓ)	21 ℓ (4 ℓ)	20 ℓ (4 ℓ)	17 ℓ (2 ℓ)	
車両重量（満タン、走行可能状態）	235kg	239kg	243kg	282kg	285kg	290kg	189kg	
車両総重量（最大積載）	450kg	450kg	450kg	490kg	500kg	500kg	371kg	
性能、燃費								
最高速度	194km/h以上	200km/h以上	195km/h以上	200km/h以上	200km/h以上	200km/h以上	163km/h以上	
加速性能(60km/h-140km/h)	10.4秒	11.1秒	10.4秒	11.9秒	9.9秒	10.5秒	16.9秒	
燃費（90km/h走行時）ISOモード100km定速走行	21km/ℓ	23km/ℓ	21km/ℓ	21km/ℓ	20.4km/ℓ	20.4km/ℓ	26km/ℓ	
燃費（120km/h走行時）ISOモード100km定速走行	17km/ℓ	19km/ℓ	17km/ℓ	18km/ℓ	17.2km/ℓ	17.2km/ℓ	18km/ℓ	
燃料	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	
車体、サスペンション								
フレーム	3ピース・荷重分担式フレーム構造	3ピース・荷重分担式フレーム構造	3ピース・荷重分担式フレーム構造	3ピース・荷重分担式フレーム構造	アルミニウムダイキャスト	スチール製荷重分担式 ダイヤモンドタイプ	角型断面/プレス・スチール製 (オイルタンク内蔵式)	
フロントサスペンション	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット アンチチルトハンドル ステアリングダンパー装備	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット 無段リバウンドダンピング調整方式	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット アンチチルトハンドル プリロード4段階調整式	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット アンチチルトハンドル 無段リバウンドダンピング調整方式	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット フォークスタビライザー装備	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット フォークスタビライザー装備	
サスペンショントラベル	120mm	120mm	190mm	120mm	150mm	135mm	170mm	
リアサスペンション	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード7段階調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式	BMWバラレバー（モノショック） オフセットスプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード5段階調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式	
サスペンショントラベル	135mm	135mm	200mm	135mm	115mm	120mm	165mm	
駆動方式	シャフトドライブ	シャフトドライブ	シャフトドライブ	シャフトドライブ	シャフトドライブ	シャフトドライブ	チェーン	
ブレーキシステム	ABS II	ABS II	ABS II	ABS II	ABS II	ABS II	ABS II	
フロントブレーキ	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径300mm 2ピストンフローティングキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド
リアブレーキ	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径276mm 2ピストンフローティングキャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径285mm 2ピストン固定キャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径276mm 2ピストンフローティングキャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径276mm 2ピストンフローティングキャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径285mm 2ピストン固定キャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径285mm 2ピストン固定キャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径240mm シングルピストンフローティングキャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径240mm シングルピストンフローティングキャリパー
ブレーキパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	
ホイール	アルミキャストホイール	アルミキャストホイール	クロススポーク・ホイール	アルミキャストホイール	アルミキャストホイール	アルミキャストホイール	スポークホイール	
タイヤ	チューブレス	チューブレス	チューブレス	チューブレス	チューブレス	チューブレス	チューブタイプ	
フロント	120/70 ZR17	120/70 ZR17	110/80 H19 TL	120/70 ZR17	120/70 ZR17	110/80 VR18	100/90-18 56 S	
リア	160/60 ZR18	160/60 ZR18	150/70 H17 TL	160/60 ZR18	170/60 ZR17	140/80 VR17	130/80-17 65 S	

■各モデルの主要諸元、装備、仕様は、改良のため予告なく変更される場合があります。

エンジン	BMW R1100R	BMW R1100RS	BMW R1100GS
形式	4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・水平対向2気筒
バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ
総排気量	1085cc	1085cc	1085cc
ボア×ストローク	99×70.5mm	99×70.5mm	99×70.5mm
最高出力	80ps/6.750rpm	90ps/7.250rpm	80ps/6.750rpm
最大トルク	9.9kg-m/5.250rpm	9.7kg-m/5.500rpm	9.9kg-m/5.250rpm
圧縮比	10.3:1	10.7:1	10.3:1
冷却方式	空冷/油冷共用	空冷/油冷共用	空冷/油冷共用
バルブ駆動	HCコントロール	HCコントロール	HCコントロール
化器	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付	電子制御式燃料噴射（モトロニック） 燃料カットオフ機能付
キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー
クラッチ	乾式単板	乾式単板	乾式単板
ミッション	5速	5速	5速
ギアレシオ	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）
ファイナルレシオ	3.00：1	2.81：1	3.00：1

電装関係

エンジンマネージメント	モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.2)
オルタネータ	700W	700W	700W
バッテリー	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-19Ah

寸法、重量

シート高（空車時）	760/780/800mm	780/800/820mm	840/860mm
燃料タンク容量（リザーブ容量）	21ℓ（4ℓ）	21ℓ（4ℓ）	25ℓ（4ℓ）
車両重量（満タン、走行可能状態）	235kg	239kg	243kg
車両総重量（最大積載）	450kg	450kg	450kg

性能、燃費

最高速度	194km/h以上	200km/h以上	195km/h以上
加速性能(60km/h-140km/h)	10.4秒	11.1秒	10.4秒
燃費（90km/h走行時）ISOモード100km定速走行	21km/ℓ	23km/ℓ	21km/ℓ
燃費（120km/h走行時）ISOモード100km定速走行	17km/ℓ	19km/ℓ	17km/ℓ
燃料	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン

車体、サスペンション

フレーム	3ピース・荷重分担式フレーム構造	3ピース・荷重分担式フレーム構造	3ピース・荷重分担式フレーム構造
フロントサスペンション	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット アンチチルトハンドル ステアリングダンパー装備	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット 無段リバウンドダンピング調整方式	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット アンチチルトハンドル プリロード4段階調整式
サスペンショントラベル	120mm	120mm	190mm
リアサスペンション	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード7段階調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式
サスペンショントラベル	135mm	135mm	200mm
駆動方式	シャフトドライブ	シャフトドライブ	シャフトドライブ
ブレーキシステム	ABS II	ABS II	ABS II
フロントブレーキ	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク （ステンレススチール） ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド
リアブレーキ	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径276mm 2ピストンフローティングキャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径285mm 2ピストン固定キャリパー	シングルディスク （ステンレススチール） ディスク外径276mm 2ピストンフローティングキャリパー
ブレーキパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド	焼結メタルパッド
ホイール	アルミキャストホイール	アルミキャストホイール	クロススポーク・ホイール
タイヤ	チューブレス	チューブレス	チューブレス
フロント	120/70 ZR 17	120/70 ZR17	110/80 H19 TL
リア	160/60 ZR 18	160/60 ZR18	150/70 H17 TL

■各モデルの主要諸元、装備、仕様は、改良のため予告なく変更される場合があります。

BMW R1100RT	BMW K1200RS	BMW K1100LT	BMW F 650 ST
4ストローク・水平対向2気筒	4ストローク・直列4気筒	4ストローク・直列4気筒	4ストローク・前傾単気筒
1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ	1気筒4バルブ
1085cc	1171cc	1093cc	652cc
99x70.5mm	70.5x75mm	70.5x70mm	100x83mm
90ps/7.250rpm	130ps/8.750rpm	100ps/7.500rpm	48ps/6.500rpm
9.7kg-m/5.500rpm	12.0kg-m/5.500rpm	10.9kg-m/5.500rpm	5.8kg-m/5.200rpm
10.7:1	11.5:1	11.0:1	9.7:1
空冷/油冷共用	水冷	水冷	水冷
HCコントロール	DOHC、カムチェーン駆動	DOHC、カムチェーン駆動	DOHC、カムチェーン駆動
電子制御式燃料噴射（モトロニック）	電子制御式燃料噴射（モトロニック）	電子制御式燃料噴射（モトロニック）	ツインキャブレター
燃料カットオフ機能付	燃料カットオフ機能付	燃料カットオフ機能付	CVタイプ、33mm x2
クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	クローズドループ 電子制御式三元キャタライザー	オープンループ三元キャタライザー
乾式単板	乾式単板	乾式単板	湿式多板
5速	6速	5速	5速
4.16/2.91/2.13/1.74/1.45（1～5速）	3.86/3.02/2.39/1.96/1.7/1.51（1～6速）	4.49/2.96/2.30/1.88/1.61（1～5速）	2.75/1.75/1.31/1.05/0.88（1～5速）
2.91：1	2.75：1	2.91：1	2.94：1
モトロニック(MA2.2)	モトロニック(MA2.4)	モトロニック(MA2.2)	C.D.I.式
700W	840W	700W	280W
12V-19Ah	12V-19Ah	12V-19Ah	12V-12Ah
780/800/820mm	770/800mm	780mm	785mm
25ℓ(4ℓ)	21ℓ(4ℓ)	20ℓ(4ℓ)	17ℓ(2ℓ)
282kg	285kg	290kg	189kg
490kg	500kg	500kg	371kg
200km/h以上	200km/h以上	200km/h以上	163km/h以上
11.9秒	9.9秒	10.5秒	16.9秒
21km/ℓ	20.4km/ℓ	20.4km/ℓ	26km/ℓ
18km/ℓ	17.2km/ℓ	17.2km/ℓ	18km/ℓ
プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン	プレミアムガソリン
3ピース・荷重分担式フレーム構造	アルミニウムダイキャスト	スチール製荷重分担式 ダイヤモンドタイプ	角型断面/プレス・スチール製 (オイルタンク内蔵式)
BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット アンチチルトハンドル 無段リバウンドダンピング調整方式	BMWテレレバー（モノショック） センタースプリングストラット	テレスコピック フォークスタビライザー装備	テレスコピック、フォーク径41mm フォークスタビライザー装備
120mm	150mm	135mm	170mm
BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式	BMWバラレバー（モノショック） オフセットスプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード調整式	BMWバラレバー（モノショック） センタースプリングストラット 片持ち式スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード5段階調整式	ガス封入式モノショック プリロード40段階、ダンピング無段階調整式 デルタボックス・スイングアーム 可変リバウンドダンピング プリロード油圧調整式
135mm	115mm	120mm	165mm
シャフトドライブ	シャフトドライブ	シャフトドライブ	チェーン
ABS II	ABS II	ABS II	
フローティングダブルディスク (ステンレススチール) ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク (ステンレススチール) ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	フローティングダブルディスク (ステンレススチール) ディスク外径305mm 4ピストンキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド	シングルディスク (ステンレススチール) ディスク外径300mm 2ピストンフローティングキャリパー 摩耗補正式ブレーキパッド
シングルディスク (ステンレススチール) ディスク外径276mm 2ピストンフローティングキャリパー 焼結メタルパッド アルミキャストホイール チューブレス 120/70 ZR17 160/60 ZR18	シングルディスク (ステンレススチール) ディスク外径285mm 2ピストン固定キャリパー 焼結メタルパッド アルミキャストホイール チューブレス 120/70 ZR17 170/60 ZR17	シングルディスク (ステンレススチール) ディスク外径285mm 2ピストン固定キャリパー 焼結メタルパッド アルミキャストホイール チューブレス 110/80 VR18 140/80 VR17	シングルディスク (ステンレススチール) ディスク外径240mm シングルピストンフローティングキャリパー 焼結メタルパッド スポークホイール チューブタイプ 100/90-18 56 S 130/80-17 65 S

BMW モーターサイクル・ブランドシステム

BMW モーターサイクルはこれまで、モーターサイクリングの世界に多くの新しい発想を吹き込んできました。それはモーターサイクルの設計/製造のみにとどまらず、純正アクセサリや各種サービスプログラムの数々をライダーの方々に提供することで、さらなる拡がりを見せています。

ライディング用品やウェアを用意しているメーカーは他にもあります。しかし、ライダートレーニングやツーリングのプログラムまでをシステムとして提供しているメーカーは他にありません。

モーターサイクルをご購入の後にも、私たちとオーナーの豊かなパートナーシップ。BMW モーターサイクルは、ハードとソフトの両面で、皆様をバックアップいたします。



BMW モーターサイクルツーリングワールドプログラム

あなたは、BMW モーターサイクルを「宝の持ち腐れ」にしていませんか。優れたツーリング性能を持つBMW モーターサイクルは、旅に出てこそ、その本領を発揮するのである。

しかし、仲間とのスケジュール調整や宿の手配、ツーリングルートの選択などはけっこう面倒なものです。さらにツーリング先で万が一のアクシデントがあった場合の心配もつきまといまいます。

私たち BMW モーターサイクルは、そんな方々のために、一切の事前手続きをパッケージしたこれまでにない独自のツーリングプログラムをご用意しました。

ツーリングワールドには、ツーリングのお手伝いをしてくれる女性ライダースタッフ「ツーリングメイツ」、そしてワンボックスカーでツーリングパーティのバックアップを頼めるスタッフなどが同行し、快適なツーリングをサポートします。

さらに、ライディングインストラクションによって、マシンの扱いや安全なライディングを実現するためのノウハウを修得していただくプログラムが、これまで多くの方から好評をいただけてきました。

詳しいスケジュールや内容については、「BMW モーターサイクルオーナーズクラブ事務局 03-5449-8241」までお気軽にお問い合わせ下さい。

BMW モーターサイクル純正アクセサリ

BMW モーターサイクルの優れた機能性をさらにグレードアップしたいとお考えの方々のために、私たちは数々の純正アクセサリ/パーツをご用意しています。BMW モーターサイクルそのものの開発段階からスタートする純正アクセサリ/パーツの研究開発は、メーカー純正ならではの優れたフィット感と機能性、そして高品質を実現します。

BMW モーターサイクルを開発した開発スタッフが主眼。BMW モーターサイクル専用の純正アクセサリ/パーツ。さらに徹底的に、さらに徹底的に、そしてさらなるハイパフォーマンスを実現するために、これらの純正アクセサリ/パーツはBMW モーターサイクルそのものと同様に厳しい製品管理を経て、皆様のもとに届けられます。

より明確な個性を主張するために、より充実したモーターサイクルライフを実現するために、BMW モーターサイクル純正アクセサリ/パーツをぜひご活用下さい。

全国のBMW モーターサイクルディーラーには、純正アクセサリ/パーツを網羅した専用カタログをご用意しています。詳しい内容は専用カタログをご覧ください。



BMW モーターサイクル純正ウェア

BMW モーターサイクルは、モーターサイクルというハードウェアはもちろんのこと、ライディング環境に必要なすべての要素について研究開発を行い、BMW モーターサイクルと、BMW ライダーにふさわしいライディングウェアを開発しています。

快適に、機能性に、耐久性に富み、ファッション性であること—それらのコンセプトは、世界のライダーから認められたBMW モーターサイクルのコンセプトそのものでもあります。

BMW とともに、満ち足りたモーターサイクルライフに、より大きな満足と快適な環境をお届けする「BMW モーターサイクル純正ウェア」、BMW ライダーにふさわしい高品質ライディングウェアとして、あなたのモーターサイクルライフを彩るもうひとつの大切なパートナーです。

さらに、BMW モーターサイクル純正アクセサリ「アクティブ・ライン」は、マシンを降りた時にも機能的なアウトドウェアとして存分に活用できることを目的に開発されました。

ロングツーリング、シティライディング、アウトドアスポーツ—さらにスポーティなシティウェアとして「アクティブ・ライン」の活躍の場は無限の広がりをみせています。

全国のBMW モーターサイクルディーラーには、純正ウェアを網羅した専用カタログをご用意しています。詳しい内容は専用カタログをご覧ください。

BMW メンテナンス

BMW モーターサイクルは、世界で初めて総合マシン診断システム「ダイアグノシスシステム」を導入したメーカーです。このシステムは、マシンに内蔵されたマイクロコンピュータの蓄積情報を正規ディーラーに設置した専用コンピュータ (MoDiTeC) で読みとり、マシン運用時の異常やセッティングのわずかな狂いをも感知する。まさに最先端のセッティング/異常解析装置なのです。

この最新のMoDiTeCシステムの導入により、これまで人間の勘や熟練の技術のみに頼ってきた最良のセッティングが、瞬時に、なおかつあくまでも客観的に実行できるようになりました。

これによって、異状発現にいたる時間を極力短縮し、さらに最良のセッティングを行うにも、ごくわずかな作業時間しか要さないという、BMW モーターサイクルディーラーならではの画期的なメンテナンスサービスが可能になったのです。

高度なコンピュータ技術を開発するモトロニクやABSを常に正常に運用するための、最先端技術。70年を超える歴史と伝統は、ここでも最新のテクノロジーと融合して、BMW の考える理想のモーターサイクルをカタチ作っています。

BMW モーターサイクル・オーナーズクラブ

BMW モーターサイクルオーナーの皆様は、さらに充実したモーターサイクルライフをお楽しみいただくための、各種サービスの提供を目的としたオーナーズクラブです。それがBMW モーターサイクル・オーナーズクラブです。

メンバーだけに提供される緊急時支援サービスによって、より安心してBMW ライフをお楽しみいただけるだけでなく、各種の情報提供やイベントへの参加割引システムをもつけるなど、その特典は多岐にわたります。

「いざ」という時に頼りになる24時間緊急サービス。フリーダイヤルによってメンバーからの連絡を受け、応急措置のアドバイス、24時間オープンのガソリンスタンドの案内、レッカー車の手配、代替交通手段や宿泊施設の案内、さらに保険会社への連絡代行などの作業を行うシステムを構築しました。

また、BMW モーターサイクルのニューモデル情報のご案内や、BMW ツーリングワールドプログラムの最新スケジュールなど、ホットなインフォメーションレターを、メンバーの方々に発送いたします。BMW とともにあるモーターサイクルライフをさらに充実させる。価値あるインフォメーションをお受け取り下さい。

そして、オーナーズクラブメンバーを対象に開催されるBMW ナショナルジャンボリーも、多くの皆様から好評をいただいている、BMW モーターサイクル最大のイベントです。

さらにオーナーズクラブメンバーには、BMW ツーリングワールドプログラムへの参加費用や、BMW のオフィシャルイベントプログラムのエンタリフィーを割引引きする優遇システムもご利用いただけます。

メンバーならではの、満ち足りたBMW ライフを、BMW モーターサイクル・オーナーズクラブが皆様をバックアップします。

詳しい内容や入会手続きは、「BMW モーターサイクル・オーナーズクラブ事務局 03-5449-8241」までお気軽にお問い合わせ下さい。

BMW モーターサイクル・ブランドシステム

BMWモーターサイクルはこれまで、モーターサイクリングの世界に多くの新しい発想を吹き込んできました。それはモーターサイクルの設計/製造のみにとどまらず、純正アクセサリや各種サービスプログラムの数々をライダーの方々に提供することで、さらなる拡がりを見せています。

ライディング用品やウエアを用意しているメーカーは他にもあります。しかし、ライダートレーニングやツーリングのプログラムまでをシステムとして提供しているメーカーは他にありません。

モーターサイクルをご購入の後も続く、私たちとオーナーの豊かなパートナーシップ。BMWモーターサイクルは、ハードとソフトの両面で、皆様をバックアップいたします。



BMWモーターサイクルツーリングワールドプログラム

あなたは、BMWモーターサイクルを「宝の持ち腐れ」にしていませんか。優れたツーリング性能を持つBMWモーターサイクルは、旅に出てこそ、その本領を発揮するのです。

しかし、仲間とのスケジュール調整や宿の手配、ツーリングルートの選択などはけっこう面倒なものです。さらにツーリング先で万が一のアクシデントがあった場合の心配もつきまといまいます。

私たちBMWモーターサイクルは、そんな方々のために、一切の事前手続きをパッケージしたこれまでにない独自のツーリングプログラムをご用意しました。

ツーリングワールドには、ツーリングのお手伝いをする女性ライダースタッフ「ツーリングメイツ」、そしてワンボックスカーでツーリングパーティのバックアップを務めるスタッフなどが同行し、快適なツーリングをサポートします。

さらに、ライディングインストラクションによって、マシンの扱いや安全なライディングを実現するためのノウハウを修得していただくプログラムが、これまで多くの方々からご好評をいただけてきました。

詳しいスケジュールや内容については、「BMWモーターサイクルオーナーズクラブ事務局 03-5449-8241」までお気軽にお問い合わせ下さい。

BMWモーターサイクル純正アクセサリ

BMWモーターサイクルの優れた機能性をさらにグレードアップしたいとお考えの方々のために、私たちは数々の純正アクセサリ/パーツをご用意しています。BMWモーターサイクルそのものの開発段階からスタートする純正アクセサリ/パーツの研究開発は、メーカー純正ならではの類まれなフィット感と機能性、そして高品質を実現します。

BMWモーターサイクルを知りつくした開発スタッフが生み出す、BMWモーターサイクル専用の純正アクセサリ/パーツ。さらに個性的に、さらに機能的に、そしてさらなるハイパフォーマンスを実現するために、これらの純正アクセサリ/パーツはBMWモーターサイクルそのものと同様な厳しい製品管理を経て、皆様のもとに届けられます。

より明確な個性を主張するために、より充実したモーターサイクルライフを実現するために、BMWモーターサイクル純正アクセサリ/パーツをぜひご活用下さい。

全国のBMWモーターサイクルディーラーには、純正アクセサリ/パーツを網羅した専用カタログをご用意しています。詳しい内容は専用カタログをご覧ください。



BMW モーターサイクル純正ウェア

BMWモーターサイクルは、モーターサイクルというハードウェアはもちろんのこと、ライディング環境に必要なすべての要素について研究開発を行ないBMWモーターサイクルと、BMWライダーにふさわしいライディングギアを開発しています。

快適に、機能的に、耐久性に富み、ファッション性であること…それらのコンセプトは、世界のライダーから認められたBMWモーターサイクルのコンセプトそのものでもあります。

BMWとともにある、満ち足りたモーターサイクルライフに、より大きな満足と快適な環境をお届けする「BMWモーターサイクル純正ウェア」。BMWライダーにふさわしい高品質ライディングウェアとして、あなたのモーターサイクルライフを彩るもうひとつの大切なパートナーです。

さらに、BMWモーターサイクル純正アクセサリー「アクティブ・ライン」は、マシンを降りた時にも機能的なアウトドアウェアとして存分に活用できることを目的に開発されました。

ロングツーリング、シティライディング、アウトドアスポーツ…さらにスポーティなシティウェアとして「アクティブ・ライン」の活躍の場は無限の広がりをみせています。

全国のBMWモーターサイクルディーラーには、純正ウェアを網羅した専用カタログをご用意しています。詳しい内容は純正ウェア専用カタログをご覧ください。

BMW メンテナンス

BMWモーターサイクルは、世界で初めて総合マシン診断システム「ダイアグノーシスシステム」を導入したメーカーです。このシステムは、マシンに内蔵されたマイクロコンピュータの蓄積情報を正規ディーラーに設置した専用コンピューター(MoDiTeC)で読みとり、マシン運用時の異常やセッティングのわずかな狂いをも感知する、まさに最先端のセッティング/異常解析装置なのです。

この最新のMoDiTeCシステムの導入により、これまで人間の勘や熟練の技術のみに頼ってきた最良のセッティングが、瞬時に、なおかつあくまでも客観的に行えるようになりました。

これによって、異状発見にいたる時間を極力短縮し、さらに最良のセッティングを行うにも、ごくわずかな作業時間しか要さないという、BMWモーターサイクルディーラーならではの画期的なメンテナンスサービスが可能になったのです。

高度なコンピューター技術を内蔵するモトロニックやABSを常に正常に運用するための、最先端技術。70年を超える歴史と伝統は、ここでも最新のテクノロジーと融合して、BMWの考える理想のモーターサイクルをかたち作っています。

BMW モーターサイクル・オーナーズクラブ

BMWモーターサイクルオーナーの皆様は、さらに充実したモーターサイクルライフをお楽しみいただくための、各種サービスの提供を目的としたオーナーズクラブ…。それがBMWモーターサイクル・オーナーズクラブです。

メンバーだけに提供される緊急時支援サービスによって、より安心してBMWライフをお楽しみいただけるばかりでなく、各種の情報提供やイベントへの参加割引システムをもうけるなど、その特典は多岐にわたります。

「いざ」という時に頼りになる24時間緊急サービス。フリーダイヤルによってメンバーからの連絡を受け、応急措置のアドバイス、24時間オープンのカンパニースタンドの案内、レッカー車の手配、代替交通手段や宿泊施設の案内、さらに保険会社への連絡代行などの作業を行うシステムを完備しました。

また、BMWモーターサイクルのニューモデル情報のご案内や、BMWツーリングワールドプログラムの最新スケジュールなど、ホットなインフォメーションレターを、メンバーの方々に発送いたします。BMWとともにあるモーターサイクルライフをさらに充実させる。価値あるインフォメーションをお受け取り下さい。

そして、オーナーズクラブメンバーを対象に開催されるBMWナショナルジャンボリーも、多くの皆様から好評をいただいている、BMWモーターサイクル最大のイベントです。

さらにオーナーズクラブメンバーには、BMWツーリングワールドプログラムへの参加費用や、BMWのオフィシャルイベントプログラムのエントリーフィーを割引する優遇システムもご用意しています。

メンバーならではの、満ち足りたBMWライフを…。BMWモーターサイクル・オーナーズクラブが皆様をバックアップします。

詳しい内容や入会手続きは、「BMWモーターサイクル・オーナーズクラブ事務局03-5449-8241」までお気軽にお問い合わせ下さい。



本カタログに掲載されたモデルの写真はドイツ仕様であり、また標準装備品以外の特別装備品を含む場合があります。各モデルの日本向け標準装備については、お近くのBMWモーターサイクルディーラーでお確かめ下さい。なお、仕様や装備の内容は改良のため予告なく変更される場合があります。

BMW AG Sparte Motorradの承認なしに、本カタログに掲載された写真、イラスト、及び文章を使用することを禁じます。
©BMW AG Sparte Motorrad, Munich, Germany

本カタログに使用している紙の漂白には、塩素系漂白剤を一切使用しておりません。
Printed in Germany
611 202 570 Au



DISCOVER THE DIFFERENCE